

平成 19 年

2007 年

三重県立総合医療センター一年報

1. 病院の概要

(1) 沿革

- 昭和23年 8月 三重県医師会より旧海軍燃料廠附属病院を継承し三重県立医学専門学校・三重県立医科大学附属塩浜病院として発足
初代院長 渡辺 篤 病床数 113 床
- 24年 6月 二代院長 高安 正夫
- 25年 4月 塩浜病院乙種看護婦養成所を設立
12月 病床数 134 床 (普通病床 99 床・結核病床 35 床) 許可
生活保護法に基づく保険医療機関指定
- 27年 借用中の国有財産(土地 7,270 坪・建物 18 棟、1,809 坪)を譲り受ける
- 28年 2月 第6病棟(木造平屋建)竣工
4月 県立大学医学部附属塩浜病院准看護婦学校に推移
5月 「総合病院」の名称使用承認。
- 30年 7月 鉱工業の医学に及ぼす影響及び産業従事者の特殊疾患の研究を目的として病院敷地内に産業医学研究所設立
- 31年 7月 第1病棟(鉄筋コンクリート2階建)竣工
- 32年 3月 第3病棟(鉄筋コンクリート2階建)竣工
8月 病床数 307 床 (一般 220 床・結核 87 床) 許可
健康保険法に基づく保健医療機関指定
- 33年 10月 基準看護(一般・結核)、基準給食承認
11月 病床数 307 床 (一般 208 床・結核 87 床・伝染病 12 床) 許可
- 34年 1月 東5病棟(鉄筋コンクリート4階建)竣工
国民保険法に基づく保険医療機関指定
9月 病床数 465 床 (一般 354 床・結核 99 床・伝染病 12 床) 許可
11月 中央治療棟(鉄筋コンクリート3階建)竣工
- 35年 1月 県立大学行政機構改革に伴い三重県立大学医学部附属塩浜病院、県立大学医学部附属准看護婦学校へ改称
- 36年 10月 手術室、ボイラー室及び変電室竣工
- 37年 5月 病床数 465 床 (一般 354 床・結核 91 床・精神病 8 床・伝染病 12 床) 許可
8月 病床数 465 床 (一般 354 床・結核 99 床・伝染病 12 床) 許可
- 38年 3月 外来診療B棟(鉄筋コンクリート2階建)竣工
- 39年 3月 外来診療A棟(鉄筋コンクリート2階建)竣工
7月 基準寝具承認
12月 看護婦宿舎(鉄筋コンクリート4階建)竣工
- 40年 4月 三代院長 藤野 敏行
第5病棟2階に公害患者のための空気清浄室設置

- 41年 2月 病床数 465 床（一般 354 床・結核 52 床・精神病 47 床・伝染病 12 床）許可
5月 「救急病院等を定める省令」に基づき救急病院の告示
- 44年 4月 四代院長 宮地 一馬
- 48年 3月 院内保育所（木造平屋建）竣工
- 49年 4月 五代院長 高崎 浩
県立大学の国立移管により三重県立大学医学部附属塩浜病院を廃止し、三重県立中央病院として発足
県立大学の国立移管により県立大学医学部附属准看護婦学校を廃止。塩浜高等看護学院を設立
- 9月 病院名称を三重県立中央病院から三重県立総合塩浜病院に改名
- 50年 6月 六代院長 森 幸夫
- 51年 4月 解剖霊安棟（木造）を鉄筋 2 階建に改築
5月 給水、ボイラー、焼却及び電気設備を改修
- 52年 4月 第 5 病棟西棟（木造 2 階建）を鉄筋コンクリート 4 階建に改築
- 53年 4月 第 1 病棟 1 階を検査室と薬品倉庫に改修
- 54年 3月 防災設備（スプリンクラー等）を改修
- 54年 9月 病院群輪番制病院に
- 55年 8月 外来棟冷房設置及び駐車場を整備
- 57年 8月 基準寝具承認
- 58年 1月 医事業務の電算化
3月 第 3 病棟の病床を第 5 病棟に移設（7 看護単位とする）
塩浜高等看護学院廃止
6月 X線コンピューター断層診断装置を設置
- 59年 3月 第 6・7 病棟、第三宿舎、倉庫 2 棟の木造建築を解体撤去
8月 結核病床 52 床、精神病床 47 床、伝染病 12 床を廃止、一般病床 354 床許可
- 60年 3月 食器洗浄棟を設置
- 61年 12月 県立総合病院整備基本計画策定
- 62年 3月 注射用与薬車を全病棟へ導入
錠剤自動分包機導入
- 平成 2年 3月 高周波加速電界発生機器収納施設（ライナック治療棟）設置
3年 3月 県立総合医療センター建設用地取得
4月 七代院長 杉山 陽一
4年 1月 県立総合医療センター建設工事着工
3月 県立総合医療センター（一般 350 床、救命救急センター 30 床）開設許可
7月 県立総合医療センターヘリポート設置許可承認
- 5年 4月 夜間看護等加算の承認
6月 県立総合医療センター医師公舎、看護婦宿舎、院内保育所建設工事着工
- 6年 3月 県立総合医療センター医師公舎建設工事完成
4月 医事課を医事経営課に改める

- 6月 総合医療センター建設工事完成
- 9月 県立総合塩浜病院閉院
- 10月 県立総合医療センター開院
 - 救急病院の指定
 - 身体障害者福祉法による更生医療指定病院の承認
 - 結核予防法指定病院の承認・生活保護指定病院の承認
 - 母子保健法による養育医療指定病院の承認
 - 臨床研修指定病院の承認
 - 保険医療機関の指定承認
 - 労災保険指定病院の変更承認・労災保険義肢採型指導医の指定変更承認
 - 労災アフターケア実施医療機関指定変更承認
- 7年 4月 NICU施設承認
- 8年 2月 エイズ拠点病院の選定
 - 4月 八代院長 宗行 万之助
- 9年 1月 災害拠点病院の指定
- 11年 4月 九代院長 鈴木 宏志
 - 適時適温給食導入
- 12年 1月 西棟・手術棟完成
- 13年 3月 6階東病棟改修完了
 - 4月 第二種感染症病床指定医療機関の指定
 - 病床数（一般412床、救命救急センター30床、感染症病床4床）許可
 - 7月 セミオープンベットの開設
- 14年 8月 地域がん診療拠点病院の指定
 - 10月 十代院長 小西 得司
- 15年 3月 地域周産期母子医療センターの選定
 - 8月 新オーダーリングシステム導入
 - 9月 救命救急センター HCU、ICU、CCU に分離
 - ICU、CCU 7床→6床
- 16年 2月 （財）日本医療機能評価機構による病院機能評価認定
 - 3月 パーキングシステム設置
 - 4月 患者相談窓口を設置
 - 6月 化学療法室を開設
- 17年 11月 太陽光発電システム設置
- 18年 1月 緩和外来開設
 - 8月 電子カルテ稼動

(2) 施設設備の概要

所在地 四日市市大字日永 5450 番の 132

●病床数

| | |
|---------------|-------|
| 一般…………… | 412 床 |
| 感染症病床…………… | 4 床 |
| 救命救急センター…………… | 30 床 |
| 計 | 446 床 |

●診療科目

| | | | |
|-----|---------|-------|--------|
| 内科 | 脳神経外科 | 眼科 | 循環器科 |
| 小児科 | 耳鼻いんこう科 | 呼吸器科 | 産婦人科 |
| 精神科 | 消化器科 | 整形外科 | 神経内科 |
| 外科 | リハビリ科 | 放射線科 | 心臓血管外科 |
| 皮膚科 | 麻酔科 | 呼吸器外科 | 泌尿器科 |

●本館敷地・建物概要

敷地面積……59,450.90 m²

建物規模……地下1階、地上7階、塔屋2階

建物構造……高層部SRC造、低層部RC造

建築面積……9,549.15 m²

延床面積……29,176.89 m²

駐車台数……約700台

●附属施設

医師公舎 R C 2階建、延床面積： 517.86 m² (12戸)

看護師宿舎 R C 3階建、延床面積： 1,758.99 m² (68室)

院内保育所 R C 平屋建、延床面積： 233.40 m²

●厚生施設

食堂(7階)、売店、喫茶、自販機コーナー、授乳室(1階)

●付帯設備

電子カルテシステム

医療情報システム(オーダーリングシステム)

院外処方FAXステーション

災害備蓄倉庫

●電気設備

| | |
|------------|--|
| 受変電設備受 | 電電圧 6.6k V 変圧器容量 3,800 k V A |
| 非常用発電機設備 | ガスタービンエンジン 3 相 3 線 6.6 k V 1,000 k V A × 1 台 ディーゼルエンジン 3 相 3 線 220V 200 k V A × 1 台 ディーゼルエンジン 3 相 3 線 220/100V 150 k V A × 1 台 |
| 非常用発電機燃料設備 | 地下タンク 40,000L (A 重油) |
| 無停電電源設備 | 医療用定格出力 75 k V A リニア搬送設備用定格出力 30 k V A × 1 台 15 k V A × 1 台 |
| 電気時計設備 | 親時計 1 台、子時計 268 台 |
| 電話交換設備 | 電子交換機中継台方式 一般電話機、多機能電話機、コードレス電話機、PHS |
| 放送設備 | 非常・業務兼用定格出力 1,320W 系統 50 |
| ナースコール | ベッド単位方式同時通話 PHS 対応 |
| 自動火災報知設備 | GR 型複合型受信機 (2 系統、832 回線) |
| その他 | 照明制御装置、避雷設備、中央集塵設備、投薬表示設備、電気錠、 防犯カメラ設備、太陽光発電装置 |

●空気調和設備

| | |
|--------|--|
| 主熱源 | 空気熱源スクリーンヒートポンプ冷凍機 2 台、ガス焚冷温水発生機 1 台 合計約 610 冷凍トン |
| 主空調方式 | 空気調和機、ファンコイルユニット、パッケージエアコン |
| 空調制御設備 | 中央監視設備による自動制御 (病室用パッケージエアコンを除く) |
| 換気設備 | 給気設備、排気設備 |

●給排水衛生設備

| | |
|---------|---|
| 給水設備 | 上水受水槽 216,000L × 1 台 井水受水槽 102,000L × 1 台 上水高架水槽 60,000L × 1 台 井水高架水槽 40,000L × 1 台 |
| 排水設備 | 厨房・洗濯排水系、人工透析・解剖室排水系、生活排水系、検査系の 4 系 統処理能力 712 m ³ /日 R I 排水処理設備処理能力 0.2 m ³ /日 |
| ボイラー設備 | 炉筒煙管式ボイラー 2 基最高使用圧力 10kg/cm ² 最大蒸発量 2.4t/h |
| 医療ガス設備 | 液体酸素、気体酸素、笑気、窒素、圧縮空気 |
| エレベータ設備 | 一般用 2 台業務用 3 台配膳用 1 台ヘリポート搬送用 1 台検体搬送用 1 台 |

●リニア搬送設備

| | |
|--|--|
| | 21 ステーションキャリア・コンテナ各 40 台 走行レール全長 1,031 メートル |
|--|--|

- ヘリポート設備 陸上ヘリポート (屋上) 耐重量6.4t
着陸帯 22メートル (長さ) ×18メートル (幅)

●高額備品一覧

| 資産名称 | メーカー | 構造規格 | 数量 |
|--------------------|--------------|---------------------|----|
| 患者監視装置(医療用テレメタ) | フクダ電子 | DS-7640 | 1 |
| 患者監視装置 | 日本光電 | CNS-9303 | 1 |
| 心臓超音波診断装置 (NICU) | フィリップス | SONOS5500 | 1 |
| フィールドアナライザー | カールツァイス | H F A II 750 | 1 |
| 眼科レーザー光凝固装置 | トーマー | MD S 1000 | 1 |
| 超音波白内障手術装置 | アルコン | レガシー2000 | 1 |
| 救急X線撮影装置 | シーメンス | ベルチックス 3D-3 | 1 |
| 患者監視装置システム | 日本光電 | | 1 |
| 心臓超音波診断装置(救命センター) | フィリップス | SONOS5500 | 1 |
| 鼻マスク式人工呼吸器 | ゾ・レスピロニクス | BiPAPVision | 1 |
| 外科用超音波診断装置 | G E横河 | LOGIQ200MDpro | 2 |
| ガンマ線検出システム | センチュリーメテikal | NE02000 | 1 |
| 頭腹部アンギオ装置 | 東芝 | スーパーG | 1 |
| 脳機能検査装置 | 日本光電 | EEG4524/BF | 1 |
| 免疫測定装置 | バイエルメテikal | ケミル ADVIA Centaur | 1 |
| 長時間心電図記録解析装置 | フクダ電子 | SCM-6000 | 1 |
| 脳波計 | 日本光電工業 | EEG-1714 | 1 |
| 一般検査システム | シスメックス | UF-100 他 | 1 |
| 全自動輸血検査装置 | オリンパス | ID-GelStasion 他 | 1 |
| 全自動細菌検査装置 | 日本ビオメリュー | バイテック 2 システム | 1 |
| 生化学自動分析装置 | 日本電子 | JCA-BM1250 | 2 |
| 総合肺機能検査システム | チェスト | CHESTPkC-8800 BDN 型 | 1 |
| 総合血液検査システム | シスメックス | XE-A1phaN | 1 |
| 血液ガスシステム | バイエルメテikal | フピットポイント 405 | 1 |
| 産婦人科用超音波診断装置 | 持田製薬 | MEU-1585 | 2 |
| 分娩監視装置 | フィリップス | OBトレスビュー、M1351A 他 | 1 |
| 超音波診断装置 | G E横河 | LOGIQ400MD | 1 |
| 患者監視装置(モニタリングシステム) | 日本光電 | M 1 166 A | 1 |
| 移動型外科用X線装置 | フィリップス | BV Libra | 1 |
| 筋電計 | ニコレー | バイキングIV | 1 |
| 内視鏡下血管採取システム | バイタル | ハルビユーエントスコープ | 1 |
| X線テレビ装置 | 東芝 | DBA-300A | 1 |
| 膝関節鏡視下手術セット | ストラッカー、ジンマー他 | | 1 |

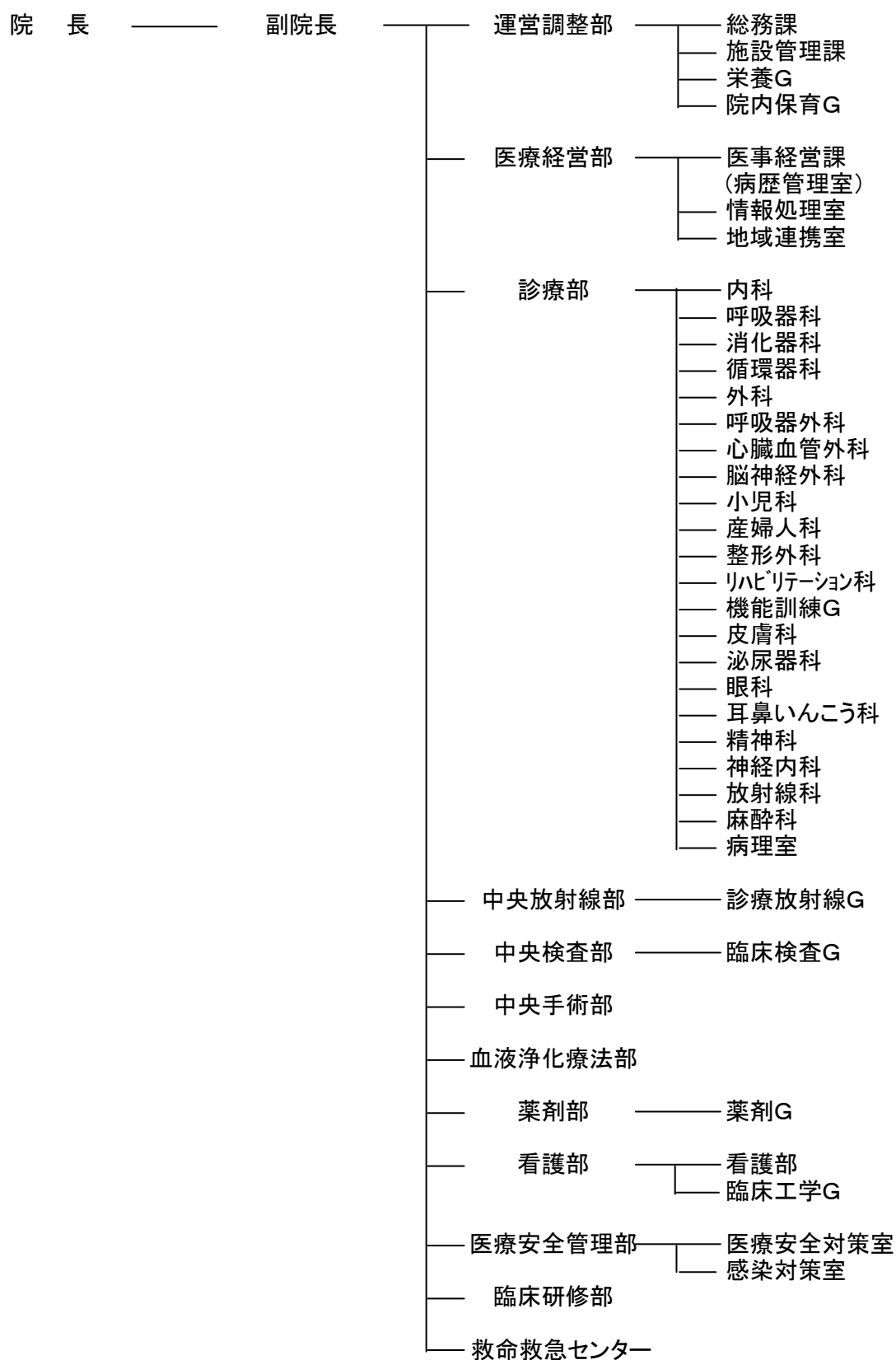
| 資産名称 | メーカー | 構造規格 | 数量 |
|-------------------|------------------|--------------------|----|
| 診断用 X線撮影装置 | 東芝 | KOX-50F | 2 |
| 多軌道断層撮影装置 | 島津 | HLZ-110 | 1 |
| 心アングロ装置 | シーメンス | コロスコプ HS | 1 |
| C T装置 | 東芝 | X Vision | 1 |
| ライナックシステム | 三菱 | EXL-15SP | 1 |
| ガンマーカメラ | 東芝 | GCA-7200 | 1 |
| 内照射装置(マイクロレプトン) | 千代田テクノル | HDR 1 9 2 1 r | 1 |
| 誘発電位・筋電図検査装置 | 日本光電 | MEB-2208 | 1 |
| X線テレビ撮影装置 | 東芝 | DBA-300 A | 1 |
| 超音波診断装置 (心エコー室) | フィリップス | SONOS5500 | 1 |
| 乳房X線撮影装置 | インスツルメンタル・イメージング | アルファ R T型 | 1 |
| 腹部超音波診断装置 | シーメンス旭メデテック | ソラインアンタレス | 1 |
| X線コンピュータ断層撮影装置 | 東芝メディカル | AquilionMULTI(16列) | 1 |
| 磁気共鳴診断装置 | シーメンス旭メデテック | MAGNETOM Symphony | 1 |
| 腹部超音波診断装置(中央放射線部) | 東芝メディカルシステムズ | nemio-10 | 1 |
| X線テレビ装置 | 東芝 | Winscope5000 | 1 |
| 腹部超音波診断装置 | 東芝メディカルシステムズ | AplioSSA-770A 他 | 1 |
| 一般撮影システム | フジフイルム | F C R | 1 |
| 内視鏡ビデオシステム | オリンパス | OTY-SX2C 他 | 1 |
| 電子内視鏡システム | オリンパス | EVIS LUCERA CV-260 | 2 |
| 超音波内視鏡システム | オリンパス | EU-M2000 | 1 |
| 脳神経外科用手術顕微鏡 | カールツァイス | OMUNI Pentero | 1 |
| 泌尿器科用超音波診断装置 | アロカ | ProSound SSD-4000 | 1 |

(3) 学会認定状況

- ・日本内科学会認定医制度教育病院
- ・日本小児科学会小児科専門医研修施設
- ・日本皮膚科学会認定専門医研修施設
- ・日本外科学会外科専門医制度修練施設
- ・日本整形外科学会専門医制度研修施設
- ・日本産科婦人科学会専門医制度卒後研修指導施設
- ・日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設
- ・日本泌尿器科学会専門医教育施設
- ・日本脳神経外科学会専門医訓練施設（A項施設）
- ・日本医学放射線学会専門医修練協力機関
- ・日本麻酔科学会認定麻酔科認定病院
- ・日本消化器病学会認定施設
- ・日本胸部外科学会認定医認定制度指定施設
- ・日本呼吸器外科学会専門医認定制度指定関連施設
- ・日本循環器学会専門医研修施設
- ・日本腎臓学会研修施設
- ・日本肝臓学会認定施設
- ・日本神経学会教育関連施設
- ・日本脳卒中学会専門医認定制度研修教育病院
- ・日本消化器外科学会専門医修練施設
- ・日本消化器内視鏡学会認定指導施設
- ・日本大腸肛門病学会専門医修練施設
- ・日本周産期・新生児医学会周産期新生児専門医暫定研修施設
- ・日本ペインクリニック学会認定指定研修施設
- ・日本透析医学会専門医制度教育関連施設
- ・日本呼吸器内視鏡学会認定施設
- ・日本心血管インターベンション学会認定研修関連施設
- ・三学会構成心臓血管外科専門医認定機構認定基幹施設
- ・日本乳癌学会認定医・専門医関連施設
- ・日本救急医学会救急科専門医指定施設
- ・日本呼吸器学会認定施設

(4) 三重県立総合医療センター組織図

平成19年4月1日現在



業務委託 医事業務、夜間休日警備、電話交換業務、施設管理中央監視、検体検査業務、医療用具等の滅菌消毒業務、患者給食業務、患者搬送業務、医療機器の保守点検業務、寝具等の洗濯業務、施設の清掃業務、医療ガス供給設備の保守点検業務、感染性廃棄物の処理業務

(5) 職種別定数及び現在員数

平成19年4月1日現在

| 職 種 | | 区 分 | 定数 | 現在員 | 過不足 | 嘱託・業務補助 |
|-------------|---------------|-----|-----|-----|-----|---------|
| 一 般 職 | 一 般 事 務 職 | | 21 | 22 | 1 | 11 |
| | 電 気 技 師 | | 1 | 1 | 0 | |
| | 情 報 技 師 | | 1 | 1 | 0 | |
| | 保 育 士 | | 4 | 3 | -1 | 8 |
| | 医 師 | | 93 | 76 | -17 | |
| | 薬 剤 師 | | 15 | 13 | -2 | 1 |
| | 管 理 栄 養 士 | | 3 | 3 | 0 | 1 |
| | 臨 床 検 査 技 師 | | 20 | 21 | 1 | 2 |
| | 診 療 放 射 線 技 師 | | 18 | 16 | -2 | |
| | 理 学 療 法 士 | | 4 | 4 | 0 | |
| | 作 業 療 法 士 | | 2 | 1 | -1 | |
| | 言 語 聴 覚 士 | | 1 | 1 | 0 | 1 |
| | 臨 床 工 学 技 士 | | 3 | 3 | 0 | |
| | 看 護 師 | | 308 | 292 | -16 | 33 |
| | 准 看 護 師 | | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 医 療 福 祉 技 師 | | 3 | 1 | -2 | |
| | 保 健 師 | | 1 | 1 | 0 | |
| | 社 会 福 祉 士 | | | | 0 | |
| | 司 書 | | | | 0 | 1 |
| | 診 療 情 報 管 理 士 | | 2 | 2 | 0 | |
| 小 計 | | 500 | 461 | -39 | 65 | |
| 現 業 職 | 病 院 施 設 管 理 員 | | 4 | 4 | 0 | |
| | 看 護 助 手 | | 4 | 4 | 0 | 4 |
| | 看 護 補 助 | | | | 0 | 15 |
| | 労 務 員 | | | | 0 | 1 |
| | 小 計 | | 8 | 8 | 0 | 20 |
| 合 計 | | 508 | 469 | -39 | 85 | |

2. 各セクションの状況

(1) 平成 19 年度診療実績

循環器科

当科は心臓血管疾患および高血圧等循環器疾患を広く担当しております。

心臓血管疾患では、虚血性心疾患(狭心症、心筋梗塞)、心臓弁膜症、心筋症、不整脈、ペースメーカー植込み、先天性心疾患、肺血栓塞栓症・深部静脈血栓症、大動脈疾患などを扱い、さらに救急診療としましては、心不全、急性心筋梗塞、不安定狭心症、不整脈、大動脈解離、肺血栓塞栓症などの循環器救急に迅速に対応すべく待機医を配しております。また心臓血管外科医と密な連携をとり対処しております。

虚血性心疾患の方には、非侵襲的な核医学検査とともに必要と思われる患者様には積極的に心臓カテーテル検査を行っております。左心カテーテルの穿刺部位は肘の動脈(上腕動脈)、手首の動脈(橈骨動脈)、太ももの動脈(大腿動脈)を使用しておりますが、なるべく患者様の負担にならないよう肘か手首の血管を選択するようにしております。冠動脈疾患の場合、患者様の背景、重症度、年齢、糖尿病の有無などに応じて、内科的保存療法(投薬観察)か、バルーン、ステントなどによる冠動脈形成術か、冠動脈バイパス術かを厳密に選択しております。冠動脈インターベンション(冠動脈形成術)では、穿刺部位は手首の血管をほとんどの例で使用していますので、侵襲が少なく術後安楽にお過ごしいただけます。また再狭窄の少ない薬剤溶出性ステントを必要と判断される患者様には積極的に使用するようし、再狭窄の減少とともに確実な治療成果を目指しています。

高齢化に伴い種々の心疾患を基礎とする心不全患者様が激増しており、必要性および重症度に応じて入院投薬治療、補助循環装置の利用等手段を駆使して病態に則した治療を行い、また再入院を減らすよう努めております。

不整脈疾患に対しては、確実な診断と、投薬やペースメーカーによる治療にあたっています。より高度な不整脈治療を希望される場合は、大学病院の専門医に紹介させていただく場合もあります。

肺血栓塞栓症・深部静脈血栓症に対しては、下肢静脈エコー、静脈造影、心エコー、マルチスライス CT、肺血流シンチ、肺動脈造影などを使用して、正確な診断と適正な治療(抗凝固療法、血栓溶解療法、回収可能型下大静脈フィルター留置術など)を行っております。

大動脈疾患に関しては、当院の血管外科との綿密な連携により、迅速かつ最も安全で確実な治療を提供しています。

以上、循環器疾患は緊急性が高いため、当科は 24 時間、365 日体制で複数の医師が当直または待機にて診療させていただいております。当院にかかりつけの患者様のみならず、近隣遠隔を問わず、他医、他院よりの紹介患者様においても病診連携の意味から、幅広く対応させていただいております。

◆入院疾患の概要

| 疾患名 | 事例数 |
|---------|-----|
| 狭心症 | 224 |
| 心不全 | 232 |
| 急性心筋梗塞 | 86 |
| 慢性虚血性疾患 | 172 |
| 肥大型心筋症 | 14 |
| 拡張型心筋症 | 14 |

◆主疾患を含む治療成績

冠動脈造影総数 515 例

経皮的冠動脈形成術数 161 例

初期成功率 95% (153/161 例)

ステント挿入 148 例 (内 薬剤溶出ステント 128 例)

POBA (拡張のみ) 13 例

ペースメーカー植え込み術 28 例(新規 18 例 交換 10 例)

◆主疾患プロトコール

冠動脈造影検査 経皮的冠動脈形成術 急性心筋梗塞

急性大動脈解離 ペースメーカー植込み・電池交換

呼吸器科

主な疾患について記します。

<肺癌>

がん拠点病院の指定を受け、肺癌に対する集学的治療を最大のテーマとしています。患者様の人間性を尊重し、病名はもちろん、病状、治療法、予後についても患者様ご本人及びご家族に説明し、理解していただいたうえで、一緒に癌と向き合う姿勢をとっています。たとえ進行癌や高齢者であっても、本人の治療希望があり、化学療法に耐えうるとこちらが判断した場合には、延命を目指して積極的に化学療法を行っています。また生活の質を重視し、外来化学療法を推進することで、入院日数の短縮や在宅期間の延長に努めています。

<気管支喘息>

急性期病院として大発作による呼吸不全に対しては、人工呼吸管理を含む集中治療を行っています。慢性安定期には吸入ステロイドを主体とした治療とピークフローメーターや喘息日記を用いた自己管理指導を行っています。

<慢性閉塞性肺疾患 COPD>

かつて肺気腫と呼ばれていた「タバコ病」です。長時間作動型吸入抗コリン薬などによる治療や呼吸リハビリテーションにより労作時息切れなどの改善を目指します。重症例には在宅酸素療法や在宅人工呼吸管理を行っています。また、本疾患は肺炎併発リスクが高く、インフルエンザワクチンや肺炎球菌ワクチンによる感染予防を推奨しています。急性増悪による呼吸不全にはマスク型人工呼吸器を用い救命を目指しています。

<肺炎>

抗生物質の進歩した現在においても肺炎は日本人の死因の第4位であり、高齢者や進行した慢性疾患を有する患者様においてはしばしば致死的となります。当科では学会ガイドラインに基づいた正確な肺炎重症度評価を行ったうえで治療を行っています。その一方、非高齢者や基礎疾患のない患者様に対しては、不要な入院は避けて経口抗菌薬による通院での治療を推奨しています。

<その他、留意していただきたいこと>

1. 気管支喘息や慢性閉塞性肺疾患などの慢性疾患については、その増悪時には管理・治療を行います。急性期を過ぎれば地域の開業医さんを紹介させていただいておりますので、ご理解をお願いいたします。
2. 当院には結核病棟がありませんので、排菌性結核の方は他病院を紹介させていただくこととなります。
3. 睡眠時無呼吸症候群に関しては、検査機器の関係でスクリーニング検査しか行っていません。
4. 禁煙外来は開設していません。
5. 訪問診療はおこなっていません。

◆入院疾患の概要

| 疾患名 | 事例数 | 備考 |
|---------------|------|----------|
| 肺癌 | 274例 | |
| 肺炎 | 187例 | 34例はCOPD |
| 慢性閉塞性肺疾患 COPD | 91例 | |
| 自然気胸 | 45例 | |
| 間質性肺炎 | 12例 | |
| 気管支喘息 | 31例 | |

◆主疾患（悪性疾患）を含む治療成績（5年生存率など）

肺癌は治療成績がよくない癌の一つです。長年の喫煙で肺機能が損なわれている高齢者に多いことや、進行例での発見が多いことなどが、その理由です。

手術可能例は呼吸器外科にて手術を行っていますが、手術不能進行例や術後再発例は当科にて化学療法や放射線照射を行っており、平均を上まわる治療成績を出しています。

◆主疾患治療プロトコール（クリパスを含む。）

クリニカルパス

1) 呼吸リハビリテーション：対象は慢性閉塞性肺疾患。12日間。

2) 睡眠時呼吸検査：1泊2日。スクリーニングのみ。

◆その他

当科は日本呼吸器学会および日本呼吸器内視鏡学会の認定施設です。

また、日本アレルギー学会の準認定施設でもあります。

消化器科

消化器科は消化器疾患全般について診療しております。

胃十二指腸潰瘍に対して、内視鏡的止血術、ピロリ菌感染の診断と除菌治療。また、消化管悪性腫瘍に対して、内視鏡検査を中心に、早期診断・内視鏡的治療・外科手術が必要な場合は外科との連携による的確な紹介を行っています。

また、B型あるいはC型肝炎ウイルスによる慢性肝炎、肝硬変に対するインターフェロンによるウイルス排除、肝癌に対する動脈塞栓術・リザーバ動注療法を行っております。またラジオ波焼灼療法や肝移植が適応となる患者様については三重大学病院等と密に連絡をとり適切に御紹介させていただいております。

今後は、消化器癌の症例増加を踏まえて、これまでの治療方針に加えて、さらに、大腸内視鏡検査数の増加・超音波内視鏡検査による癌診断の充実・進行癌に対する抗癌剤治療さらに、末期癌症例に対する緩和医療などにも取り組んでいきたいと考えています。

◆平成 19 年診療実績

| | |
|--------|-----|
| 肝癌 | 106 |
| 大腸ポリープ | 106 |
| 胆石症 | 127 |
| 胃癌 | 146 |
| 胃潰瘍 | 61 |
| 腸閉塞 | 123 |
| 肝不全 | 48 |
| 胃腸炎 | 163 |
| 食道癌 | 45 |
| 大腸癌 | 167 |
| 肝硬変 | 69 |

◆主疾患治療プロトコール

胃・大腸ポリペクトミークリパス

ウイルス肝炎に対するインターフェロン治療クリパス

肝癌に対する動脈塞栓術、エタノール局注、ラジオ波焼灼療法のクリパス

食道静脈瘤内視鏡的治療クリパス

などがあります。

◆その他

平成 19 年年間消化器検査及び処置施行数（下記は当院全体の施行数です）

| | |
|------------------|-----------------|
| 上部消化管内視鏡 | 2038 例 |
| 上部消化管内視鏡的ポリープ切除術 | 21 例(内 ESD12 例) |
| 食道静脈瘤硬化療法/結紮術 | 23 例/18 例 |
| 下部消化管内視鏡 | 1072 例 |
| 下部消化管内視鏡的ポリープ切除術 | 316 例 |
| 超音波内視鏡 | 28 例 |
| 内視鏡的逆行性膵胆管造影 | 295 例 |
| 内視鏡的胃ろう造設術 | 67 例 |

神経内科

神経内科は「内科的な神経疾患」を中心に診療を行います。

脳卒中を始め、頭痛、めまい、手足のしびれなど日常的な症状から、筋肉・末梢神経の疾患やパーキンソン病・脊髄小脳変性症・多発性硬化症・痴呆症などの各種変性疾患や専門疾患などを担当します。

CTやMRIなどの画像検査を始め、神経の機能を調べる神経生理検査や高次脳機能検査などの専門検査での評価・治療を行います。

特殊治療では、眼瞼痙攣・顔面痙攣・痙性斜頸へのボツリヌス局所療法も行っています。脳卒中に対しては、当院では脳卒中ユニットによるチーム医療を特徴とし、脳神経外科との合同診療を行っています。

◆平成19年入院疾患の概要

入院患者 311 人

| 疾患名 | 事例数 | 備 考 |
|------------|-----|---------------------|
| 脳梗塞/TIA | 196 | 血管・脳血流評価し手術適応判定 |
| 脳出血・脳腫瘍 | 5 | 脳出血は原則脳外科入院 |
| 変性疾患・代謝性疾患 | 21 | Parkinson 病・小脳変性症など |
| 末梢神経・筋肉疾患 | 8 | 末梢神経疾患・筋炎など 生検施行 |
| 脊髄・脊椎疾患 | 14 | 脊髄・脊椎疾患 |
| 運動ニューロン疾患 | 11 | ALS など |
| 感染・炎症・脱髄疾患 | 13 | MS・脳炎・髄膜炎など |
| 認知症(痴呆症) | 3 | 認知症・水頭症など |
| 機能性疾患・その他 | 40 | てんかん・頭痛・めまい・心因性など |

◆主疾患を含む治療方針と成績

- ・脳卒中：脳神経外科との合同チーム医療(脳卒中ユニット)を形成。
毎日24時間迅速なる対応が可能としています。急性期脳血管障害の判定を行い、可能例には血栓溶解療法を始め、最適な治療方法を選択し加療を行います。

平成19年度 脳梗塞・TIA 入院患者 195 名

- ・超急性期加療：脳梗塞発症3時間以内の超急性期加療として当院では脳卒中学会ガイドラインに基づきt-PAを用いた加療も行っております。

平成17年認可後 t-PA 使用患者 17 人

- ・ボツリヌス局所療法

眼瞼痙攣・顔面痙攣・痙性斜頸に対しての局所注射療法

短時間で外来で可能。併行して頭蓋内画像検査、神経生理検査で評価を施行

平成19年 55 人局所注射施行

◆主疾患治療プロトコール

- ①脳梗塞：1週間評価コース、2週間治療自宅退院コース、4週間治療・リハビリ転院コースなど病状にあわせ選択施行
- ②眼瞼痙攣・顔面痙攣・痙性斜頸：ボツリヌス局所注射療法
- ③物忘れ・脳卒中評価：2-3日間の短期精査診断コース
- ④多発性硬化症へのインターフェロン導入コース
- ⑤γグロブリン大量両方(IVIg療法)
- ⑥他

日本内科学会認定医 2名・指導医 1名

日本神経学会専門医 1名

日本脳卒中学会専門医 1名

日本臨床神経生理学会認定医 1名

日本神経学会教育関連施設

日本脳卒中学会研修教育病院

ボツリヌス施行有資格者 当科 2名

研修医にも資格取得し施行してもらっております。

◆ その他

逆紹介制度：基本的に外来・入院を問わずに、病状が安定した後にはかかりつけ医の医療機関へ逆紹介させていただきます。

外科

消化管の手術は、胃癌、大腸癌、胆石症、虫垂炎、腸閉塞を対象に、腹腔鏡下手術を積極的に行っており、平成 19 年では 140 例と消化器手術のうち約 4 割の実施率です。胆嚢炎では、炎症の程度、開腹の既往の有無にかかわらず全例腹腔鏡下手術の適応とし、開腹移行率は 1%前後と良好な結果をおさめています。総胆管結石症には、消化器内科医と協力し腹腔鏡下胆嚢摘出術と同時に内視鏡下で総胆管結石を採石する「ランデブー・メソッド」を取り入れ、総胆管結石を伴う胆嚢結石症の患者様の入院期間短縮に貢献しています。虫垂炎の腹腔鏡下虫垂切除は、在院日数の短縮のみならず遺残膿瘍、創感染の軽減などのメリットを認めます。

直腸癌治療は、三重大学消化管・小児外科学講座との連携により、当院の放射線治療医の指導のもと、術前化学放射線療法を施行し、局所再発の軽減をはかり自然肛門を可能な限り残す治療をおこなっています。肛門括約筋の温存術(ISR)は、癌の位置や大きさ、深達度により可能です。

乳癌治療では、乳房温存療法、センチネルリンパ節生検による腋窩リンパ節郭清省略をとり入れるほか、術前化学療法により乳房温存率が向上し、手術の縮小化がはかられています。

抗癌剤治療は外来化学療法室で通院で行い、各癌腫の術後(術前)化学療法のほか、進行再発癌に対する QOL 改善、延命を目指す治療を行っています。月 1 回の化学療法安全運営会議をもち、治療レジメンの吟味・処方内容の院内統一を行い、一定の安全管理システムと適切な支持療法のもとに実施されています。治療用ベッドは年内に増床の予定です。

緩和ケアは、緩和治療医 2 名、薬剤師 1 名、看護師 2 名、臨床心理士 1 名にて構成される緩和ケア・チームが週 2 回の外来と院内回診を行い、精神的・肉体的・社会的緩和のための支援を行っています。

◆ 手術症例の概要

| | |
|--------|------|
| 食道癌 | 7 例 |
| 胃癌 | 63 例 |
| 大腸癌 | 75 例 |
| 肝・胆・膵癌 | 20 例 |
| 乳癌 | 56 例 |

◆主疾患（悪性疾患）を含む治癒成績

- 1) 腹腔鏡補助下幽門側胃切除術の経口摂取の平均は 3.5 日、在院日数の平均は 12 日であり、術後疼痛の軽減、早期退院に貢献しています。
- 2) 腹腔鏡下胆嚢摘出術は胆嚢炎に対しても施行し、開腹移行率は 1%です。
- 3) 大腸癌も結腸を中心に腹腔鏡下切除を施行しています。腹腔鏡下大腸切除では術後 3 日目より食事開始し、術後 7 日前後で退院可能です。
- 4) 平成 19 年の乳癌手術（全身麻酔）56 例中、乳房温存療法 38 例(乳房温存率 67%、術前化学療法 11 例を含む)、残存乳房内再発 0 例です。センチネルリンパ節生検 37 例（実施率 60%）。センチネルリンパ節生検は、全例同定成功、偽陰性 0 例と高い精度管理で行われています。

◆主疾患治療プロトコール

主疾患治療プロトコール（クりにカルパスによる術後入院期間）

| | | |
|------|---------------------|-------------|
| 胃癌 | 胃全摘術 | 術後 14 日間 |
| | 幽門側胃切除術 | 術後 12 日間 |
| 大腸癌 | 大腸癌手術 | 術後 10 日間 |
| 乳癌手術 | 乳房切除又はリンパ節廓清を伴う手術 | 術後 7 日間 |
| | 乳腺部分切除かつセンチネルリンパ節生検 | 術翌日退院（2泊3日） |
| | 腹腔鏡下胆嚢摘出術 | 術後 3 日間 |

◆その他

当科は日本外科学会・日本消化器外科学会の専門医修練施設、日本乳癌学会専門医制度関連施設、大腸癌研究会の会員施設に認定されています。

救命救急センターに外科医が 1 名（日本救急医学会救急科専門医）常勤し、救急診療体制が確立しています。

心臓血管外科

私たちの心臓血管外科は、三重県立総合医療センターが開設された 1994 年 10 月に発足しました。心臓・大血管・末梢血管などの疾患を対象として、外科治療を行っています。

狭心症や心筋梗塞に対しては、からだに優しい心臓手術として、off pump(オフポンプ)による冠動脈バイパス術を行っております。従来、心臓手術は体外循環(人工心肺ともいいます=人工の肺で血液を酸素化し、心臓の代わりにポンプで血液を全身に送り出す装置)を用いて、かつ心停止下に行っておりました。一方、心臓の表面の冠動脈に行くバイパス手術では、心拍動下、さらに体外循環を用いない(ポンプを用いないためオフポンプと言います)で手術可能となっており、当科では冠動脈バイパス術にはオフポンプ手術を第一選択としております。体外循環を用いず、心臓も止めないため、手術による身体への負担が軽く、脳血管障害、呼吸機能障害、腎機能障害などの合併症を有する患者様や、高齢者でも、より安全に術後合併症を起こすことなく手術が可能となっております。自己血輸血(詳細は後述)のみで手術可能で、手術翌日から食事もでき、入院期間も短くなりました。昨年までで、全単独冠動脈バイパス術患者様の 94.3%で、待機手術例では 97.5%でオフポンプにて手術を行っております。

バイパスに用いるグラフトは、遠隔成績が良好である(長持ちする)内胸動脈を主に、多くの患者様に動脈グラフトのみを用いており、何らかの理由で動脈グラフトが用いられない場合に静脈グラフトを用いております。しかし近年は重症例が多く(年々増加傾向にあります)、静脈グラフトを用いる場合も増加しているのが現状です。

心臓弁膜症に対しては、人工弁で置き換える手術のほか、僧帽弁閉鎖不全症におきましては可能な限り弁形成術を行い、抗凝固療法を必要としない手術治療を目指しています。また、心房細動を合併している患者様には積極的に不整脈手術(MAZE 手術)を併施し、正常の心調律に復するよう努めております。そして飲み薬をできる限り少なくし、手術後の生活のレベルアップを図っています。

大動脈瘤や大動脈解離に対しては、人工血管で大動脈を置き換える手術を行っております。閉塞性動脈硬化症に対する血行再建術、下肢静脈瘤に対する手術も積極的に行っております。

予定手術の場合、患者様自身の血液を前もって採取して病院内に貯めておき、手術の時に戻すという自己血輸血を積極的に行っております。この自己血輸血は、他人の血液を輸血することに伴う合併症や副作用を防ぐ意味で、非常に有効な輸血方法です。冠動脈バイパス術や弁膜症の手術では原則として 800ml の自己血を貯めて手術に臨み、その結果、他人からの輸血を受けることなく退院していただいております。現在、自己血を前もって採取可能であった患者様の多くの方で、自己血輸血のみで経過しております。

私たち心臓血管外科は、機能を再建する外科で、術前より良い状態にすることを目的として取り組んでおります。皆様の日常生活のレベルアップに貢献できるように努力いたしますので、お気軽にご相談下さい。

◆入院手術症例の概要（平成19年1月1日～平成19年12月31日）

| 疾患名 | 例数 | 平均入院期間(術後入院日数) |
|-------------|----|----------------|
| 虚血性心疾患 | 30 | 27.5(20.9) |
| 弁膜症・先天性心疾患等 | 26 | 33.3(26.1) |
| 大動脈疾患（胸部） | 13 | 39.7(38.0) |
| 大動脈疾患（腹部） | 11 | 22.5(16.8) |
| 末梢動脈疾患 | 26 | 20.8(16.0) |
| 静脈疾患 | 10 | 8.4(6.4) |

術後入院日数は糖尿病などの持病や合併症の治療も含めた日数です。ちなみに虚血性心疾患で術後の心臓カテーテルを済ませて外科的治療が終了し、退院可能な状態となった術後日数は平均14.1日でありました。胸部大動脈疾患緊急手術の患者様では、合併症のため入院治療が長期化する場合があります、平均在院日数が長くなります。

◆主疾患の治療成績（平成19年1月1日～平成19年12月31日）

1) 単独冠動脈バイパス術：28例

- ・ off pump 手術：25例（89.3%）
 - ・ 平均バイパス本数：3.1本/人
- ・ 緊急手術：7例（25.0%）、準緊急手術：3例（10.7%）
- ・ グラフト開存率：100%（86/86本）
- ・ 死亡：1例

2) 大動脈瘤手術：24例

- ・ 胸部：13例
 - 死亡：2例（再手術例1、慢性透析例1）
- ・ 腹部：11例
 - 死亡：2例（破裂例2）

呼吸器外科

私たちの呼吸器外科は、三重県立総合医療センターが開設された 1994 年 10 月に発足しました。肺・縦隔などの疾患や胸部外傷を対象として、外科治療を行っています。

肺癌に対しては、癌病巣が存在する肺葉を切除するとともに、関係するリンパ節を取り除き、完全切除手術を目指しています。原発性肺癌に対しては直視下での手術を基本方針としておりますが、病期に合わせ胸腔鏡補助下の小開胸直視下手術も積極的に取り入れております。また、術前・術後を通し呼吸器内科と連携し、病期や年齢・全身状態に合わせた最適な補助療法（抗癌剤・放射線治療）を行っています。

自然気胸に対しては胸腔鏡下での手術を積極的に行っており、患者様の痛みを和らげ早期の社会復帰ができるよう努めています。ただし、当施設に多い高齢者の難知性気胸に対しては、完全治癒を目標として、小開胸下の手術を行っており、最近は上記例が増える傾向です。

◆入院手術症例の概要（平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日）

| 患名 | 例数 | 平均入院期間(術後入院日数) |
|---------------|----|----------------|
| 肺癌（原発性＋転移性） | 46 | 18.9(15.3) |
| 肺癌・気胸以外の肺疾患 | 19 | 17.6(14.4) |
| 縦隔腫瘍・その他の縦隔疾患 | 7 | 15.2(12.5) |
| 自然気胸 | 17 | 10.0(8.0) |

◆主疾患の治療成績（平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日）

原発性肺癌手術：38 例

- ・完全切除　：35 例（92.1%）
- ・非完全切除： 3 例（ 7.9%）
- ・死亡　　　： 1 例（ 2.6%）

他の肺疾患手術：36 例

- ・死亡　　　： 1 例（ 2.8%）

脳神経外科

頭部外傷、脳血管障害などの救急疾患にたいする迅速な診断、治療はもちろんのこと、脳腫瘍や頸椎、腰椎の変性疾患（椎間板ヘルニア、変形性脊椎症、後縦靭帯骨化症）を中心に治療をおこなってきました。最近では、虚血性脳血管障害（脳梗塞）の患者に対する、t-PAの急性期静脈投与による治療や、血行再建術などの積極的な治療が増えてきております。また、特殊外来として脊椎・脊髄外来を開いており、脊椎、脊髄疾患の手術症例が増えております。

◆入院疾患の概要

年間手術総数 198例

| 主な手術内訳 | | 事例数 |
|-----------|------------------|-----|
| 脳腫瘍 | | 18例 |
| 脳血管障害 | 脳動脈瘤 | 25例 |
| | 脳動静脈奇形 | 2例 |
| | 頸動脈内膜剥離 | 11例 |
| | バイパス手術 | 6例 |
| | 高血圧性脳内出血 開頭血腫除去術 | 26例 |
| | 定位手術 | 6例 |
| 外傷 | 急性硬膜外血腫 | 1例 |
| | 急性硬膜下血腫 | 3例 |
| | 減圧開頭術 | 1例 |
| | 慢性硬膜下血腫 | 18例 |
| 水頭症 | 脳室シャント術 | 19例 |
| | 内視鏡手術 | 0例 |
| 脊椎・脊髄 | 脊髄腫瘍 | 4例 |
| | 変形性脊椎症 | 10例 |
| | 椎間板ヘルニア | 18例 |
| | 後縦靭帯骨化症 | 2例 |
| 血管内手術 | 脳動静脈奇形 | 1例 |
| | 閉塞性脳血管障害 | 1例 |
| 脳定位的放射線治療 | | 0例 |

地域医療に対しては、救急患者の積極的な受け入れのみならず、早期のリハビリテーション、早期の退院およびかかりつけ医師への紹介を心がけております。

高齢者に対しても、＜生活の質＞の向上を目指して、積極的な手術治療をすすめております。平成20年8月からは脳卒中患者における地域連携クリニカルパスの運用開始により、急性期を経過した患者様のすみやかな回復期リハビリテーション施設への移行などをはかっております。

小児科

地域周産期母子医療センターの指定を受け、北勢地区基幹病院としての小児医療を目指しております。

以下に各部門の概略を記し、皆様方のご批判、ご教示を賜りながら県立病院として、地域医療のみならず、三重県全県にわたる小児医療に貢献すべく精進します。

1) 周産母子センター（3階東病棟）

本院開院時に県下で初めてNICU（未熟児新生児集中治療室）の認可を受け、多くの未熟児および病的新生児の診療が行われています。退院後のフォローは未熟児新生児専門外来（通称すくすく外来）にて発達のフォローを行っております。

2) 小児科病棟（3階西病棟）

感染症等の一般小児疾患に加え、精査を必要とする各種疾患に対応しております。重篤な急性疾患については当院に設置されている救命救急センターと連携をとり集中治療を行います。また、特殊疾患にて精査を要する患者さんについては、県内外の各分野の専門医と連携を取りながら診断治療を行います。

3) 外来診療

一般の急性期疾患等に加え、心疾患、神経疾患（てんかん等）、アレルギー疾患、内分泌疾患等の専門性の高い疾患については、一般外来とは区別して院外からの専門医の協力を受け、専門外来を開設しております。

4) 救急外来

当院は本来は2次、3次救急を担うべき施設ではありますが、小児救急の特殊性、必要性を考慮して対応しております。特に、紹介いただいた患児の場合は原則24時間お断りすることなく対応させていただいております。

◆一般小児科の疾患別入院患者数

| 疾患名 | 事例数 |
|-----------------|------|
| 呼吸器系の疾患 | 358 |
| 感染症および寄生虫症 | 149 |
| 内分泌、栄養および代謝疾患 | 79 |
| 神経系の疾患（痙攣発作を含む） | 93 |
| 筋骨格系および結合織の疾患 | 21 |
| 尿路生殖器系の疾患 | 22 |
| 消化器疾患 | 15 |
| 循環器疾患 | 10 |
| 血液、造血器、免疫疾患 | 14 |
| その他の疾患 | 317 |
| 計 | 1078 |

◆NICU入院患者数

| | |
|-------------------|-----|
| NICU入院患者総数 | 233 |
| (内訳) | |
| 超低出生体重児（1,000g以下） | 3 |
| 極低出生体重児（1,500g未満） | 8 |
| 低出生体重児 | 36 |
| 病的新生児 | 156 |
| 人工呼吸管理症例 | 30 |

産婦人科

当科では、産婦人科疾患全般を診療対象としていますが、地域癌拠点病院および地域周産期母子医療センターの指定を受けています。婦人科悪性腫瘍の治療、ハイリスク妊娠の治療、腹腔鏡手術を中心に診療を行っています。

◆平成19年入院疾患の概要

| 疾患名 | 事例数 | 備考 |
|------------|-------------|-----------|
| 産科手術（帝王切開） | 147例 | |
| ハイリスク分娩 | 181例 | 全分娩数 413例 |
| 婦人科手術 | 255例 | |
| （内視鏡手術） | 80例（腹腔鏡79例） | |

◆主疾患（悪性疾患）を含む治療成績（5年生存率など）

| 疾患名 | 事例数 | 備考 |
|------------|-----|-----------|
| 子宮頸部悪性腫瘍 | 59例 | （CIN3を含む） |
| 子宮体部悪性腫瘍 | 10例 | |
| 卵巣悪性腫瘍 | 7例 | |
| その他婦人科悪性腫瘍 | 7例 | |

◆主疾患治療プロトコール（クリパスを含む。）

婦人科癌化学療法 卵巣癌を中心に、3週1回投与を基準にして3日間入院コースをクリパスで運用しています。

腹腔鏡手術 19年度から良性婦人科疾患の腹腔鏡手術を積極的に行っています。

◆手術実績

| | |
|---------------|-----|
| 腹式良性手術（子宮全摘術） | 40例 |
| 膣式単純子宮全摘術 | 26例 |
| 準広汎子宮全摘術 | 13例 |
| 広汎子宮全摘術 | 9例 |
| 腹腔鏡手術 | 79例 |
| 腹式良性卵巣腫瘍手術 | 45例 |
| 腹式悪性卵巣腫瘍手術 | 7例 |
| 子宮外妊娠手術 | 7例 |
| 円錐切除術 | 45例 |

◆その他

高齢化に伴う疾患として子宮脱、子宮下垂の症例が増加傾向にあり、保存的治療（外来）・手術（入院）を行います。19年度は17例の根治術を行いました。

整形外科

隔日に定期検討会を開き、各患者様ごとに、原因、症状、経過、種々検査結果、そして治療法と予測される治療結果につきスタッフ全員で検討した上で、患者様の希望を第一とし、可能な限りより侵襲が少なくかつ最も効果的な治療法を選択しております。

◆入院疾患の概要

入院患者数：910名 手術総数：884例

| 疾患名 | 事例数 |
|---------|------|
| 四肢骨折手術 | 291例 |
| 人工関節置換術 | 73例 |
| 関節鏡視下手術 | 262例 |
| 断裂靭帯形成術 | 35例 |

◆治療の実際

骨折：骨折の状態により種々最新の手術方法を積極的に採用し、早期社会復帰を目指しております。また、患者様の希望によっては、治療結果に影響のない範囲で、保存的治療や外来での手術も行っております。

変形性関節症：高齢化社会に伴い、変形性関節症は増加傾向にあります。当院では専用の無菌室(クリーンルーム)での人工関節手術や人工関節を用いない骨切り術を中心に組み合わせており、安定した治療成績を得ております。また、関節鏡視下手術も低侵襲のため積極的に行っております。

スポーツ整形：膝の十字靭帯損傷、半月板損傷、反復性肩関節脱臼、足関節の靭帯損傷等に積極的に治療を行い、スポーツへの復帰に取り組んでおります。関節鏡視下および併用手術は年間平均250例を超え、自家腱移植による靭帯形成術は年間35例となっております。

◆主疾患治療プロトコール

人工股関節置換術：術後6週間にて退院

人工膝関節置換術：術後3週間にて退院

単顆置換型人工膝関節置換術：術後2週間にて退院

大腿骨頸部骨折：術後2週間前後で地域連携クリニカルパスにて近隣病院へ転院

半月板切除術：3泊4日にて退院

前十字靭帯再建術：術後2週間にて退院

◆その他

第三次救急病院及び基幹病院として、あらゆる分野の整形外科的疾患の治療を行っておりますが、病状によってはより専門の医療機関を紹介させていただいております。

当科では他院との病診連携に力を入れており、他院からの紹介も多く、紹介患者様優先で診察を行っております。また、症状の落ち着いた方に関しましては積極的に近隣の信頼できる整形外科の先生方にご紹介申し上げております。

皮膚科

現在、皮膚科専門医 1 名が診療を行っています。外来は、月曜日は、大学よりの非常勤医師が第 1 診、常勤医師が第 2 診を、火から金曜日は常勤医師のみが診察を担当しています。湿疹皮膚炎群、皮膚感染症、皮膚良性腫瘍、一部の皮膚悪性腫瘍、膠原病、自己免疫疾患（水疱症）など、皮膚科一般の診療を行っています。治療は外用療法や内服療法が中心ですが、化膿部の排膿処置、ヤケドなどの創傷処置、イボや腫瘍への冷凍凝固療法、小腫瘍の摘出術、感染性皮膚疾患の点滴療法なども行っています。あわせて局所処置方法の指導やスキンケア指導、生活環境指導を行うとともに、近年高齢化社会により増加している皮膚癌の早期発見などにも努めています。

◆入院疾患の概要

| 疾患名 | 事例数 | 備考 |
|----------|-----|----|
| 蜂巣炎 | 8 | |
| 帯状疱疹 | 4 | |
| 熱傷 | 7 | |
| 水疱性類天疱瘡 | 1 | |
| 重症薬疹 | 2 | |
| アトピー性皮膚炎 | 5 | |
| 丹毒 | 1 | |
| その他 | 3 | |

入院患者 31 件／年

◆主疾患（悪性疾患）を含む治癒成績

検査処置・手術領域では、診断及び治療方針決定のための皮膚生検、比較的簡単な局所麻酔下での皮膚腫瘍の切除術などを行っています。

年間手術・処置件数 100 件/年（皮膚生検，外来小手術 65 件、手術室手術 35 件）

表皮嚢腫 18 件、母斑 16 件、線維腫 7 件、脂肪腫 6 件、血管腫 5 件など

◆主疾患治療プロトコール

皮膚感染症の入院治療

帯状疱疹 抗ウイルス剤点滴 5～7 日間

蜂窩織炎 抗生剤点滴 7～10 日間 など

泌尿器科

当科では主として尿路性器悪性腫瘍(前立腺癌、膀胱癌、腎癌、精巣癌など)の診断・治療を中心に行っております。治療としては手術のみならず、放射線療法や抗癌剤を使用した全身化学療法なども積極的に行っております。その他、前立腺肥大症・尿失禁などの女性泌尿器疾患・神経泌尿器疾患も増加しており、適宜対応しています。なお、尿路結石においては、四日市社会保険病院泌尿器科と連携し、治療を行っています。

◆入院疾患の概要

| 疾患名 | 手術名 | H13-18間の件数 | H19年の件数 |
|---------|-------------|------------|---------|
| 前立腺癌 | 根治的前立腺摘出術 | 28例 | 7例 |
| 膀胱癌 | 膀胱全摘術、尿路変向術 | 24例 | 8例 |
| 膀胱癌 | 経尿道的膀胱腫瘍切除術 | 299例 | 67例 |
| 腎癌 | 根治的腎摘出術 | 39例 | 9例 |
| 腎盂癌・尿管癌 | 腎尿管全摘術 | 29例 | 6例 |
| 精巣癌 | 高位精巣摘出術 | 20例 | 2例 |

◆主疾患（悪性疾患）を含む治癒成績

総手術件数は130例（H15年度）、176例（H16年度）、190例（H17年度）、197例（H18年度）、213例（H19年度）と年々増加しております。一方、悪性疾患（癌）に対する化学療法も積極的に行っております。進行膀胱癌の全身化学療法として標準的治療とされるMVAC療法が無効となった症例ではタキサン系抗癌剤やゲムシタピンを中心とした化学療法を行っています。少量の抗癌剤を併用した化学放射線療法も行っています。また、内分泌療法抵抗性となった再燃前立腺癌でもタキサン系抗癌剤を用いた化学療法を積極的に行っております。

前立腺癌を診断する経直腸的前立腺生検は前立腺体積にもよりますが、初回生検であれば少なくとも10ヶ所以上の多数ヶ所生検を行っています。

◆主疾患治療プロトコール（クリパスを含む。）

症例数の多い経尿道的膀胱腫瘍切除術をはじめ、各手術ではクリニカルパスを用いています。また、疾患別標準資料・説明書を作成し、患者さんの説明に用いています。

◆その他

当科では患者さまとの十分な説明と話し合いの結果、治療法の選択を行い、最善の治療を行うことを目指しております。

今後は開放手術のみならず、腹腔鏡手術や小切開手術にも取り組む予定です。

進行性腎癌に対する分子標的薬治療も行い行っていきます。また、抗癌剤を使った全身化学療法もできる限り外来通院にて行っていきます

耳鼻咽喉科

当科は耳鼻咽喉・頭頸部外科全般の診療を行っていますが、特に頭頸部腫瘍（鼻・副鼻腔、口腔、咽頭、喉頭、甲状腺、唾液腺の良性腫瘍や悪性腫瘍）の手術、副鼻腔炎の内視鏡下手術に力を注いでいます。また、めまいの診断と治療（良性発作性頭位眩暈症の理学療法、運動療法を含む）、耳鼻咽喉科的な立場からの摂食・嚥下障害の検査（嚥下内視鏡・嚥下造影検査）ならびに治療（嚥下改善手術を含む）、いびきの精査といびきの改善手術も行っております。喉頭癌術後の音声機能喪失に対し、音声回復手術（ボイスプロテーゼ留置術）や、外来においてのボイスプロテーゼの交換術も行っております。

◆ 入院疾患の概要

| 疾患名 | 事例数 | 備考 |
|-----------------|-----|----|
| 急性上気道炎（扁桃炎含む） | 87例 | |
| 口腔・頸部手術 | 33例 | |
| 鼻・副鼻腔手術 | 28例 | |
| 扁桃手術・鼓膜換気チューブ留置 | 26例 | |
| めまい・突発性難聴・顔面麻痺 | 26例 | |
| 喉頭腫瘍 | 11例 | |
| 鼓膜形成、その他 | 16例 | |

◆ 主疾患（悪性疾患）を含む治癒成績

頭頸部腫瘍の治療は、手術を含め、積極的に行っています。慢性副鼻腔炎の内視鏡下鼻内副鼻腔手術を行い、良好な成績が得られています。

◆ 主疾患治療プロトコール（クリパスを含む。）

入院診療におけるクリニカルパス適用率は90%以上であり、診療内容の充実と在院日数の短縮に努めております。

精神科

当科は統合失調症、躁うつ病、不安障害など精神障害全般に対する外来診療を行っております。診察日は毎週月曜から金曜までですが、初診、再診共に予約制となっております。なお当科には入院設備がありませんので、入院治療が必要な方などは他の精神科施設に紹介させていただく場合もあります。

◆ 平成19年診療実績

外来延患者数 6,830人
一日平均外来患者数 27.9人

放射線科

CT, MRI, 血管造影、IVR (interventional Radiology) ,核医学検査の施行と画像診断を行っている。放射線治療では、LINAC(直線加速器)を使用した治療を行っている。四日市医師会等との病診・病病連携システムにより、地域医療機関からの画像診断を行うと共に、院内では中央放射線部門の一員として、各臨床科との密接な連携の元に診療を行っている。

◆平成19年診療実績

入院疾患の概要 (：当科は入院病床を持っていません)

主疾患(悪性疾患)を含む治癒成績(：各診療科の成績を参照下さい)

放射線治療患者の内訳(2007年)

| | | |
|---------|------|--------------|
| 新規登録患者数 | 113例 | 132例(治療患者総数) |
| 治癒目的の照射 | 17例 | 19例 |
| 姑息的照射 | 43例 | 58例 |
| 術後照射 | 53例 | 55例 |
| 術前照射 | 0例 | 0例 |

◆疾患(原発)別症例数

| 脳 | 頭頸部 | 肺 | 乳腺 | 食道 | 肝・胃 | 大腸・直腸 | 腎膀胱 | 婦人科 | 骨軟部 | 不明 |
|----|-----|-----|-----|----|-----|-------|-----|-----|-----|----|
| 2例 | 1例 | 26例 | 46例 | 7例 | 6例 | 6例 | 3例 | 16例 | 0例 | 0例 |
| 2% | 1% | 23% | 41% | 6% | 5% | 5% | 3% | 14% | 0% | 0% |

当院の放射線治療の特徴は、肺癌・乳癌・婦人科癌で全体の78%を占める。

肺癌では呼吸器内科主導で化学療法を併用した放射線治療が行われている。乳癌では、当院外科を中心に、近隣の病院からの依頼を含め、乳房温存術後の照射(39例：乳腺照射件数の85%)が多い。2008年6月より更新された新しいリニアックで治療を開始している。

麻酔科

手術を受ける患者様が、安全に手術を受けることが出来るよう麻酔を担当しています。手術中は患者様のそばで、手術部位以外の全身状態を管理しています。

◆平成19年手術症例数

平成19年全手術症例数 2779件

内麻酔科管理症例数 1346件

| 麻酔法 | 件数 |
|--------------|-----|
| 全身麻酔 | 688 |
| 全身麻酔+硬膜外麻酔 | 498 |
| 硬膜外・脊髄くも膜下麻酔 | 160 |
| 緊急手術 | 227 |

◆その他

全例とはいきませんが、全身麻酔、重症の方を中心に術中管理しています。麻酔科担当外の手術でも、手術中に問題が起こった場合は麻酔科医が対応し、全ての方が安全に手術を受けることが出来るよう努力しています。

病理検査室

◆2007年1月～12月の病理検査

| 種別 | 件数 |
|----------|----------|
| 組織診断 | 3, 6 1 4 |
| 細胞診 | 5, 8 6 2 |
| 院外受託組織診断 | 2, 9 8 1 |
| 術中迅速診断 | 1 5 9 |
| 病理解剖 | 2 1 |

◆2007年病理解剖概要

| 番号 | 年齢性 | 臨床診断 | 剖検所見 |
|------|-----|-----------------|---------------------------|
| 0701 | 69男 | 救 外 突然死 | 誤嚥・窒息、慢性膵炎、糖尿病 |
| 0702 | 76男 | 外 科 胆管癌 | 胆嚢癌、上部癌性腹膜炎 |
| 0703 | 89男 | 呼吸器 間質性肺炎 | 間質性肺炎（肺線維症） |
| 0704 | 91女 | 消化器 胆管細胞癌 | 胆管細胞癌、癌性胸膜炎 |
| 0705 | 72男 | 救 外 急性心筋梗塞 | 急性心筋梗塞 |
| 0706 | 48女 | 整 外 足関節骨折術後肺塞栓症 | 肺塞栓症 |
| 0707 | 94男 | 呼吸器 間質性肺炎 | 間質性肺炎＋細菌性肺炎、敗血症 |
| 0708 | 76男 | 呼吸器 肺癌＋腎癌 | 右肺癌重粒子線照射後 ＋左腎癌ラジオ波照射後 |
| 0709 | 75男 | 消化器 胃癌 胃癌、 | 多臓器転移 |
| 0710 | 45男 | 循環器 S L E | S L E、肺塞栓血栓症 |
| 0711 | 62男 | 消化器 肝硬変＋肝癌 | 肝硬変＋肝癌、肝不全 |
| 0712 | 70女 | 呼吸器 皮膚筋炎 | 皮膚筋炎、肺線維症 |
| 0713 | 79女 | 救 C 腹膜炎 | ダグラス窩膿瘍、虚血性心臓病変 |
| 0714 | 57女 | 循環器 敗血症 | 気管支肺炎、糖尿病 |
| 0715 | 55女 | 外 科 乳癌 | 右乳癌、多臓器転移 |
| 0716 | 81男 | 循環器 胸部大動脈瘤破裂 | 胸部大動脈瘤破裂（左肺穿破） |
| 0717 | 59男 | 消化器 食道癌 | 頸部食道癌、右総頸動脈浸潤・出血 |
| 0718 | 89女 | 消化器 胆道癌 | 胆嚢癌、肝転移 |
| 0719 | 79男 | 救 C 来院時死亡 | 急性心筋梗塞、胃・食道癌術後 |
| 0720 | 91男 | 呼吸器 肺炎 | 気管支肺炎 |
| 0721 | 57男 | 消化器 アルコール性肝硬変 | アルコール性肝硬変、食道静脈瘤破裂 |

(2) 中央放射線部

| 2007年(平成19年) | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 平均/月 | 集計 |
|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 一般撮影 | 2,148 | 2,004 | 2,262 | 1,970 | 2,223 | 2,250 | 2,275 | 2,203 | 1,895 | 2,315 | 2,231 | 2,352 | 2,177 | 26,128 |
| 透視 | 151 | 146 | 157 | 143 | 159 | 144 | 177 | 182 | 152 | 199 | 196 | 181 | 166 | 1,987 |
| 血管造影 頭腹部 | 32 | 22 | 20 | 19 | 25 | 28 | 19 | 14 | 15 | 19 | 28 | 17 | 22 | 258 |
| 心臓 | 42 | 57 | 45 | 45 | 41 | 42 | 46 | 40 | 28 | 37 | 60 | 36 | 43 | 519 |
| 放射線治療 体外照射 | 133 | 330 | 290 | 214 | 197 | 234 | 284 | 259 | 196 | 236 | 285 | 211 | 239 | 2,869 |
| ラジオサージャリー | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| セラトロン | 0 | 3 | 3 | 0 | 4 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 18 |
| CT 単純 | 972 | 856 | 1,039 | 944 | 1,055 | 1,074 | 1,140 | 1,043 | 1,012 | 1,203 | 1,129 | 1,089 | 1,046 | 12,556 |
| 造影 | 209 | 215 | 242 | 202 | 244 | 232 | 230 | 254 | 219 | 243 | 241 | 221 | 229 | 2,752 |
| パーフェクション | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 3D | 29 | 41 | 34 | 37 | 47 | 41 | 36 | 46 | 31 | 40 | 38 | 39 | 38 | 459 |
| ☆CT 総計 | 1,181 | 1,071 | 1,281 | 1,146 | 1,299 | 1,306 | 1,370 | 1,297 | 1,231 | 1,446 | 1,370 | 1,310 | 1,276 | 15,308 |
| 病診連携 | 55 | 63 | 56 | 0 | 43 | 72 | 83 | 77 | 59 | 72 | 70 | 53 | 59 | 703 |
| RI | 102 | 105 | 114 | 101 | 119 | 125 | 112 | 101 | 103 | 114 | 100 | 104 | 108 | 1,300 |
| MRI 単純 | 153 | 180 | 196 | 206 | 235 | 218 | 228 | 256 | 180 | 230 | 224 | 198 | 209 | 2,504 |
| 造影 | 83 | 63 | 93 | 75 | 91 | 91 | 78 | 76 | 63 | 75 | 70 | 88 | 79 | 946 |
| MRA | 89 | 89 | 101 | 91 | 91 | 101 | 99 | 89 | 91 | 98 | 108 | 101 | 96 | 1,148 |
| MRCP | 16 | 10 | 18 | 9 | 9 | 15 | 20 | 15 | 11 | 16 | 15 | 13 | 14 | 167 |
| ☆MRI 総計 | 341 | 342 | 408 | 381 | 426 | 425 | 425 | 436 | 345 | 419 | 417 | 400 | 397 | 4,765 |
| 診連携 | 19 | 22 | 25 | 0 | 24 | 43 | 35 | 36 | 22 | 38 | 34 | 28 | 27 | 326 |
| 超音波検査 腹部 | 255 | 259 | 292 | 305 | 325 | 308 | 314 | 311 | 295 | 344 | 335 | 292 | 303 | 3,635 |
| 心臓 | 385 | 348 | 400 | 343 | 379 | 382 | 414 | 388 | 302 | 350 | 366 | 347 | 367 | 4,404 |
| 血管等 | 173 | 139 | 138 | 135 | 155 | 142 | 166 | 171 | 167 | 195 | 227 | 191 | 167 | 1,999 |
| コピー | 26 | 37 | 42 | 44 | 43 | 27 | 54 | 31 | 43 | 41 | 42 | 41 | 39 | 471 |
| 合計 | 4,867 | 4,758 | 5,338 | 4,745 | 5,276 | 5,296 | 5,544 | 5,332 | 4,669 | 5,601 | 5,557 | 5,378 | 5,197 | 62,361 |

| | 1-3 | 4-6 | 7-9 | 10-12 | 総計 |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 病診連携/CT | 4.92% | 3.07% | 5.62% | 4.73% | 4.59% |
| 病診連携/MRI | 6.05% | 5.44% | 7.71% | 8.09% | 6.84% |

(3)中央検査部(H19年報)

中央検査部概要

| | |
|--------|--|
| 部門 | 中央検査部 |
| 部門長 | 草野五男(検査部長)・上野尚幸(G L) |
| 認定資格 | 細胞検査士4名・輸血認定技師1名・糖尿病療養指導士名5名 NST療養士1名・組織検査士1名 |
| 常勤技師 | 19名(産休・育児休暇2名) |
| 業務補助職員 | 1名 |

外部精度管理参加状況

| 実施月 | 精度管理調査名称 | 主催 |
|-----|----------------|----------------|
| 毎月 | eQAP | シスメックス株式会社 |
| 8月 | 三重県臨床検査精度管理調査 | 三重県臨床検査精度管理協議会 |
| 10月 | 第39回臨床検査精度管理調査 | 日本医師会 |

診療支援

| | |
|-----------|----------------|
| 感染症レポート | 週報、月報 |
| 外来採血 | 毎日(午前中) |
| 病棟採血管準備 | 毎日(各病棟に配送) |
| 病棟診察前検査報告 | 毎日(1時間早出) |
| 外来迅速検査報告 | 24時間勤務体制 |
| チーム医療への参画 | NST・ICT・心カテ待機等 |
| 各種認定技師の育成 | 必要に応じて対応 |

病診連携検査件数

| | |
|--------------|----|
| トレッドミル | 19 |
| ホルター心電図 | 2 |
| 脳波 | 55 |
| 尿素呼気試験(ピロリ菌) | 15 |
| ABR | 2 |
| 神経生理検査 | 4 |

検査件数

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 |
|--------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|---------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|------------------|
| 尿・糞便 | 3,773 | 3,915 | 4,058 | 4,050 | 4,385 | 3,694 | 4,299 | 3,996 | 4,292 | 4,195 | 3,972 | 4,192 | 48,821 |
| 血液 | 13,147 | 14,536 | 14,395 | 14,571 | 14,904 | 12,971 | 14,770 | 14,870 | 15,152 | 15,241 | 14,469 | 14,489 | 173,515 |
| 生化I | 70,200 | 76,889 | 74,667 | 77,182 | 78,840 | 69,434 | 78,556 | 78,418 | 80,317 | 81,632 | 76,977 | 79,387 | 922,499 |
| 生化II | 1,807 | 1,849 | 1,853 | 1,983 | 1,881 | 1,747 | 1,850 | 1,700 | 1,695 | 1,752 | 1,834 | 1,880 | 21,831 |
| 負荷試験 | 20 | 21 | 11 | 18 | 21 | 13 | 27 | 15 | 14 | 9 | 13 | 15 | 197 |
| 免疫 | 6,852 | 7,546 | 7,349 | 7,341 | 7,267 | 6,357 | 7,536 | 7,690 | 8,298 | 8,476 | 7,648 | 8,956 | 91,316 |
| 検体合計 | 95,799 | 104,756 | 102,333 | 105,145 | 107,298 | 94,216 | 107,038 | 106,689 | 109,768 | 111,305 | 104,913 | 108,919 | 1,258,179 |
| 輸血 | 465 | 498 | 438 | 449 | 453 | 485 | 452 | 506 | 449 | 533 | 536 | 544 | 5,808 |
| 微生物 | 1,510 | 1,745 | 1,814 | 1,954 | 2,025 | 1,708 | 1,866 | 1,882 | 2,137 | 2,168 | 2,035 | 1,938 | 22,782 |
| 病理 | 714 | 791 | 838 | 715 | 838 | 692 | 854 | 795 | 777 | 697 | 718 | 725 | 9,154 |
| 生理 | 1,592 | 1,698 | 1,706 | 1,788 | 1,771 | 1,524 | 1,960 | 1,941 | 1,784 | 1,859 | 1,729 | 2,189 | 21,541 |
| 検査部合計 | 100,080 | 109,488 | 107,129 | 110,051 | 112,385 | 98,625 | 112,170 | 111,813 | 114,915 | 116,562 | 109,931 | 114,315 | 1,317,464 |

(4) 薬剤部

○投薬等に関わる収入

単位：千円

| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 投薬収入 | 20,691 | 19,689 | 23,415 | 20,015 | 21,020 | 20,310 | 21,292 | 23,713 | 19,620 | 22,584 | 21,949 | 24,274 |
| 調剤料収入 | 610 | 582 | 611 | 546 | 578 | 597 | 617 | 587 | 555 | 626 | 623 | 665 |
| 調剤技術基本料収入 | 271 | 276 | 292 | 250 | 261 | 244 | 251 | 239 | 235 | 255 | 264 | 298 |

○薬剤管理指導等の件数

単位：件

| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 薬剤管理指導料算定件数 | 169 | 165 | 202 | 157 | 177 | 215 | 200 | 230 | 202 | 216 | 191 | 178 |
| 薬剤管理指導料算定件数 | 1,570 | 1,580 | 1,651 | 1,365 | 1,334 | 1,146 | 1,278 | 1,274 | 1,195 | 1,254 | 1,305 | 1,584 |

○診療科別外来処方箋発行件数

院外処方箋

| | 内科 | 外科 | 心外 | 脳外 | 小児 | 産婦 | 整形 | 皮膚 | 泌尿 | 耳鼻 | 精神 | 放射 | 神経 | 循環 | 呼吸 | 消化 | 呼外 | 合計 |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----|-------|--------|-------|-------|-----|--------|
| 1月 | 105 | 368 | 111 | 166 | 472 | 315 | 209 | 370 | 306 | 232 | 322 | 2 | 175 | 919 | 475 | 590 | 11 | 5,148 |
| 2月 | 49 | 307 | 78 | 155 | 471 | 301 | 175 | 335 | 337 | 222 | 331 | 1 | 188 | 870 | 449 | 533 | 12 | 4,814 |
| 3月 | 96 | 364 | 108 | 181 | 465 | 281 | 229 | 389 | 324 | 208 | 356 | 4 | 230 | 978 | 529 | 595 | 12 | 5,349 |
| 4月 | 91 | 364 | 83 | 181 | 470 | 300 | 310 | 421 | 324 | 223 | 371 | 1 | 184 | 857 | 513 | 558 | 7 | 5,258 |
| 5月 | 142 | 400 | 94 | 190 | 545 | 313 | 336 | 477 | 332 | 228 | 389 | 1 | 191 | 934 | 524 | 559 | 8 | 5,663 |
| 6月 | 77 | 373 | 93 | 191 | 521 | 311 | 330 | 431 | 307 | 243 | 387 | 2 | 229 | 913 | 497 | 546 | 12 | 5,463 |
| 7月 | 71 | 387 | 108 | 186 | 471 | 339 | 313 | 471 | 340 | 193 | 413 | 1 | 218 | 940 | 472 | 544 | 13 | 5,480 |
| 8月 | 77 | 384 | 96 | 223 | 479 | 333 | 385 | 147 | 395 | 321 | 448 | 2 | 211 | 957 | 513 | 534 | 9 | 5,514 |
| 9月 | 44 | 340 | 104 | 185 | 389 | 306 | 307 | 439 | 323 | 269 | 376 | 4 | 207 | 769 | 417 | 514 | 13 | 5,006 |
| 10月 | 80 | 406 | 108 | 196 | 575 | 374 | 333 | 453 | 382 | 391 | 437 | 2 | 224 | 952 | 560 | 568 | 16 | 6,057 |
| 11月 | 76 | 365 | 86 | 196 | 569 | 279 | 371 | 424 | 347 | 353 | 379 | 2 | 208 | 857 | 514 | 540 | 13 | 5,579 |
| 12月 | 159 | 350 | 104 | 188 | 651 | 291 | 363 | 371 | 339 | 409 | 398 | 0 | 210 | 808 | 537 | 546 | 13 | 5,737 |
| | 1,067 | 4,408 | 1,173 | 2,238 | 6,078 | 3,743 | 3,661 | 4,728 | 4,056 | 3,292 | 4,607 | 22 | 2,475 | 10,754 | 6,000 | 6,627 | 139 | 65,068 |

全件処方箋

| | 内科 | 外科 | 心外 | 脳外 | 小児 | 産婦 | 整形 | 皮膚 | 泌尿 | 耳鼻 | 精神 | 放射 | 神経 | 循環 | 呼吸 | 消化 | 呼外 | 合計 |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----|-------|--------|-------|-------|-----|--------|
| 1月 | 398 | 434 | 114 | 210 | 685 | 363 | 386 | 440 | 362 | 269 | 524 | 2 | 205 | 995 | 615 | 749 | 12 | 6,763 |
| 2月 | 373 | 367 | 81 | 189 | 782 | 343 | 324 | 393 | 385 | 243 | 529 | 2 | 215 | 961 | 567 | 670 | 13 | 6,437 |
| 3月 | 446 | 436 | 111 | 212 | 722 | 318 | 420 | 452 | 375 | 230 | 565 | 4 | 267 | 1,064 | 647 | 753 | 12 | 7,034 |
| 4月 | 355 | 418 | 85 | 223 | 688 | 321 | 443 | 476 | 369 | 245 | 543 | 1 | 208 | 920 | 618 | 702 | 7 | 6,622 |
| 5月 | 389 | 451 | 98 | 217 | 758 | 352 | 439 | 550 | 373 | 251 | 563 | 1 | 212 | 991 | 633 | 706 | 8 | 6,992 |
| 6月 | 273 | 419 | 97 | 219 | 664 | 336 | 468 | 485 | 345 | 257 | 524 | 2 | 251 | 967 | 600 | 674 | 13 | 6,594 |
| 7月 | 310 | 457 | 114 | 224 | 632 | 372 | 434 | 554 | 378 | 205 | 567 | 1 | 244 | 988 | 569 | 668 | 13 | 6,730 |
| 8月 | 364 | 426 | 99 | 250 | 622 | 368 | 523 | 204 | 428 | 340 | 612 | 2 | 232 | 1,009 | 619 | 668 | 9 | 6,775 |
| 9月 | 308 | 390 | 107 | 227 | 519 | 333 | 463 | 518 | 357 | 286 | 494 | 4 | 231 | 802 | 522 | 617 | 13 | 6,191 |
| 10月 | 320 | 448 | 115 | 229 | 719 | 404 | 481 | 528 | 412 | 412 | 587 | 2 | 248 | 1,003 | 687 | 696 | 17 | 7,308 |
| 11月 | 327 | 420 | 91 | 244 | 718 | 312 | 509 | 489 | 379 | 369 | 531 | 2 | 234 | 908 | 633 | 672 | 13 | 6,851 |
| 12月 | 601 | 401 | 108 | 220 | 948 | 321 | 485 | 436 | 370 | 429 | 530 | 0 | 238 | 864 | 658 | 676 | 14 | 7,299 |
| | 4,464 | 5,067 | 1,220 | 2,664 | 8,457 | 4,143 | 5,375 | 5,525 | 4,533 | 3,536 | 6,569 | 23 | 2,785 | 11,472 | 7,368 | 8,251 | 144 | 81,596 |

単位：％(休日・夜間を除く)

| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 院外処方率 | 76.1 | 74.8 | 76.0 | 79.4 | 81.0 | 82.9 | 81.4 | 81.4 | 80.9 | 82.9 | 81.4 | 78.8 |

(5) 看護部

看護部の理念

1. 患者様が満足した医療が受けられるよう、安全で質の高い看護を実践し、地域からの信頼を得ます。
2. 看護師の資質（豊かな人間性、科学的根拠に基づいた知識と技術）を向上し、看護師個々のキャリアアップと定着をめざします。

平成19年度看護部目標

1. 患者や家族と『共に喜び合う看護』を実践します。
2. 専門職として対話と思いやりの気持ちで協働します。
3. 『小さな気づき』を大きな改善につなげます。
4. 全員が協力して、病院機能評価の準備に取り組みます。

平成19年度看護部実践報告

1. 看護職員の確保と定着

1) 確保について

- ① 募集活動：平成20年4月1日採用予定者29名
学校訪問約20校余り、ナースセンターとの連携・退職者や職員の知人など対象の勧誘活動
実習終了後に指導者よりメッセージを送る
内定者に対して時節ごとの挨拶や看護部長より年賀状、看護部活動を郵送、及び「内定者の集い」を開催
- ② 就職説明会（ナース専科、転職フェア、県立看護大学、医療センター内）
県立看護大学での相談会を行い好評
- ③ オリジナルグッズの作成・活用
看護部ファイル、看護部シンボルマーク入りのウェア・封筒を活用した就職活動。
季節感のある挿絵のメッセージカードを活用し看護職員間のコミュニケーションを深める
- ④ 広報活動
助産師、実習指導者の募集、ホームページや募集内容の工夫
外来掲示版の看護部スペースにて看護部のPRなど有効活用する。
- ⑤ 看護介助士の派遣会社の活用
- ⑥ 外来に看護補助者（アテンダント）を採用し、外来患者へのサービスにも活用
- ⑦ 講師派遣 看護学校への派遣22回、研修会への派遣68回
- ⑧ 実習生のカンファレンスに参加

2) 定着について

- ① 中途採用者への職場適応支援（業務量の調整、電子カルテ操作訓練実施など）
- ② 支援室の運営 支援室の対応とラウンド
4月から8月の支援室訪問者 54名（採血練習、フットバス、休憩、語らい）
- ③ 看護師定着アンケートの実施
- ④ 新卒者への職場適応（OJT の評価）
- ⑤ 随時面談によるメンタルサポート
- ⑥ セクション面談により病棟運営支援（看護部、師長、副師長）
- ⑦ 看護職員からの気づき、アイデア、知恵を集め、やりがい感の支援
- ⑧ 産休、育休などの長期休暇者へ看護部長の挨拶と病院・看護部の近況情報など手紙で郵送する。
- ⑨ 看護部部長フリートーク『なんじゃもんじゃ』を2回実施し看護職員との対話を深める

2. 看護職員への育成支援

- ① スタッフの支援指導目的で副師長を中心とした明日葉作戦の継続。
新規採用者に対してはプリセプター・アソシエートが主に支援する。
- ② 師長、認定看護師の BSC シート作成、シートに沿った実践活動
- ③ 「私の目標シート」作成し看護部目標達成の役割を担う。
キャリアアップ登録し看護職員個々のスキルアップを図る
- ④ 看護部長から看護職員へ「私の目標シート、キャリアアップシート」のメッセージと評価
- ⑤ 師長活動と副師長看護管理業務の実践
- ⑥ TQM 活動の指導、TQM 発表会の協力
院内TQM大会発表14題、病院事業庁TQM大会発表11題

3. 看護業務の整理、改善

- ① リーダー業務調査3日間実施し時間外勤務の現状把握
- ② 時間外勤務縮減対策の実施
リーダー業務の見直し、ノー残業デー実施、記録場所の改善、標語・師長の声かけ
- ③ 業務量増大及び欠員に対する応援体制
- ④ 各部署で小さな気づきから業務改善に取り組んだ（112件）
- ⑤ 外部講師の投入による職場改善の取り組み（KAIZEN 委員会）
副師長の職場環境改善活動の実施（草取りなど）
- ⑥ リフレッシュ休暇・メモリアル休暇取得推進

4. その他の活動

- ① 第1回看護部活動報告会の実施 7題報告
- ② 院内・院外防災訓練の指導、協力、参加
- ③ 派遣研修受け入れ 松坂市民病院看護師2名（5階東病棟）
- ④ チャレンジ研修 10月3日、4日、9日、10日（4日間）参加人数3名
- ⑤ 看護学生対象に夏季アルバイト募集 7月20日～8月24日 参加人数4名
- ⑥ 就職試験の専門試験廃止と試験会場の選択の自由化
- ⑦ 随時採用試験導入 10月1日から
- ⑧ 一日看護体験実施 8月3日 参加人数23名
- ⑨ 中学生職業体験 11月14日、15日 参加人数2名

5. 実習

実習受け入れ状況(延べ人数)

| 学 校 名 | 平成19年度 |
|-------------------|--------|
| 三重県立看護大学 | 2090名 |
| 三重県立桑名高等学校衛生看護専攻科 | 337名 |
| 四日市医師会看護専門学校 | 1398名 |
| 四日市医療大学 | 168名 |
| 白鳳女子短期大学 | 38名 |
| 合 計 | 4031名 |

(6) 機能訓練グループ

平成19年(2007) リハビリテーション科 実施件数

入院

| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 合計 |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-----|-------|-------|-----|--------|
| 運動器 | 286 | 309 | 310 | 252 | 248 | 394 | 372 | 291 | 282 | 403 | 359 | 440 | 3,946 |
| 脳血管疾病等 | 32 | 50 | 29 | 30 | 28 | 29 | 23 | 35 | 1 | 27 | 58 | 63 | 405 |
| 呼吸器 | 736 | 534 | 657 | 816 | 849 | 948 | 890 | 1,002 | 815 | 1,187 | 1,027 | 842 | 10,303 |

外来

| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 合計 |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 運動器 | 365 | 321 | 345 | 311 | 287 | 230 | 274 | 335 | 227 | 267 | 294 | 263 | 3,519 |
| 脳血管疾病等 | 0 | 2 | 2 | 2 | 3 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 |
| 呼吸器 | 94 | 58 | 66 | 25 | 54 | 47 | 37 | 39 | 27 | 28 | 34 | 49 | 558 |

(7) 栄養グループ

平成19年 年間栄養指導件数

| | 入院外来合計人数 | 個別指導 | | | 集団指導 | | |
|------|----------|--------|--------|--------|--------|----------|-----|
| | | 人数 (名) | 入院 (名) | 外来 (名) | 人数 (名) | 母親教室(外来) | |
| | | | | | | (件) | (名) |
| 1 月 | 54 | 44 | 25 | 19 | 10 | 1 | 10 |
| 2 月 | 67 | 44 | 24 | 20 | 23 | 1 | 23 |
| 3 月 | 72 | 51 | 26 | 25 | 21 | 1 | 21 |
| 4 月 | 61 | 49 | 20 | 29 | 12 | 1 | 12 |
| 5 月 | 52 | 44 | 24 | 20 | 8 | 1 | 8 |
| 6 月 | 80 | 67 | 38 | 29 | 13 | 1 | 13 |
| 7 月 | 74 | 62 | 36 | 26 | 12 | 1 | 12 |
| 8 月 | 75 | 67 | 45 | 22 | 8 | 1 | 8 |
| 9 月 | 79 | 70 | 38 | 32 | 9 | 1 | 9 |
| 10 月 | 88 | 79 | 46 | 33 | 9 | 1 | 9 |
| 11 月 | 92 | 80 | 55 | 25 | 12 | 1 | 12 |
| 12 月 | 83 | 72 | 40 | 32 | 11 | 1 | 11 |
| 合計 | 877 | 729 | 417 | 312 | 148 | 12 | 148 |

平成19年栄養指導件数(個別指導)

| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 計 |
|-----------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|
| 腎 臓 病 | 5 | 0 | 0 | 4 | 0 | 6 | 1 | 1 | 1 | 3 | 0 | 3 | 24 |
| 高 血 圧 症 | 4 | 1 | 4 | 3 | 8 | 8 | 10 | 9 | 6 | 9 | 6 | 8 | 76 |
| 心 臓 病 | 5 | 7 | 2 | 6 | 3 | 14 | 6 | 15 | 13 | 23 | 32 | 17 | 143 |
| 肝 臓 病 | 0 | 1 | 6 | 1 | 0 | 1 | 0 | 2 | 2 | 3 | 2 | 0 | 18 |
| 糖 尿 病 | 17 | 19 | 29 | 23 | 21 | 20 | 22 | 20 | 20 | 19 | 24 | 26 | 260 |
| 潰 瘍 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 2 | 1 | 6 |
| 膵 臓 病 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 6 |
| 高 脂 血 症 | 3 | 1 | 1 | 2 | 1 | 6 | 9 | 9 | 14 | 12 | 7 | 7 | 72 |
| 肥 満 症 | 2 | 4 | 1 | 2 | 2 | 1 | 4 | 3 | 3 | 1 | 1 | 1 | 25 |
| 妊 娠 中 毒 症 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 3 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 13 |
| 炎症性腸疾患 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| 貧 血 症 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 | 0 | 0 | 5 |
| そ の 他 | 5 | 9 | 7 | 5 | 7 | 5 | 8 | 5 | 8 | 6 | 5 | 8 | 78 |
| 合 計 | 44 | 44 | 51 | 49 | 44 | 67 | 62 | 67 | 70 | 79 | 80 | 72 | 729 |

平成19年 給食食数実績

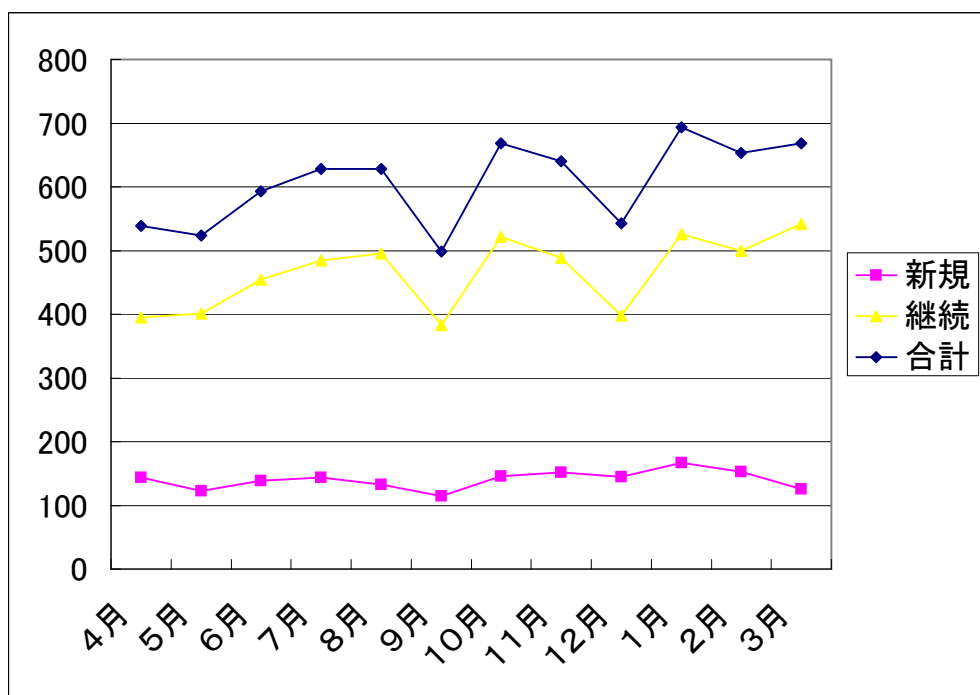
| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|-------|--------|-------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|
| 一般食 | 10,501 | 9,657 | 10,373 | 9,699 | 10,316 | 11,333 | 11,894 | 10,599 | 9,625 | 12,128 | 11,105 | 11,094 |
| 常食 | 7,272 | 6,929 | 7,244 | 7,239 | 7,441 | 7,941 | 7,632 | 6,923 | 6,589 | 8,364 | 7,891 | 8,124 |
| 軟食 | 3,152 | 2,620 | 3,035 | 2,314 | 2,698 | 3,200 | 4,108 | 3,542 | 2,943 | 3,535 | 3,066 | 2,811 |
| 流動食 | 77 | 108 | 94 | 146 | 177 | 192 | 154 | 134 | 93 | 229 | 148 | 159 |
| 特別治療食 | 8,641 | 8,369 | 9,069 | 8,550 | 9,731 | 9,618 | 9,455 | 10,323 | 9,790 | 9,616 | 10,706 | 10,614 |
| 加算食 | 6,367 | 5,780 | 6,152 | 5,505 | 6,186 | 6,405 | 5,794 | 6,447 | 6,227 | 6,307 | 7,335 | 6,909 |
| 非加算食 | 2,274 | 2,589 | 2,917 | 3,045 | 3,545 | 3,213 | 3,661 | 3,876 | 3,563 | 3,309 | 3,371 | 3,705 |

| | | | | | | | | | | | | |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|--------|--------|
| 腎臓食 | 331 | 178 | 78 | 169 | 306 | 265 | 220 | 239 | 331 | 233 | 173 | 295 |
| 糖腎食 | 417 | 364 | 183 | 50 | 355 | 294 | 199 | 443 | 277 | 486 | 375 | 494 |
| 透析食 | 255 | 256 | 513 | 289 | 187 | 142 | 74 | 50 | 126 | 166 | 85 | 130 |
| 妊娠中毒症食 | 171 | 62 | 67 | 71 | 178 | 176 | 68 | 82 | 140 | 17 | 88 | 37 |
| 減塩食 | 2,013 | 2,114 | 2,158 | 2,404 | 2,732 | 2,627 | 2,047 | 2,475 | 2,677 | 2,696 | 3,178 | 2,593 |
| 肝臓食 | 352 | 512 | 501 | 514 | 480 | 671 | 681 | 797 | 512 | 655 | 574 | 718 |
| EC食 | 2,090 | 1,690 | 2,023 | 1,480 | 1,221 | 1,514 | 1,623 | 1,420 | 1,151 | 1,228 | 1,769 | 1,456 |
| 高脂血症食 | 21 | 8 | 1 | 17 | 55 | 42 | 2 | 44 | 0 | 0 | 30 | 25 |
| 貧血食 | 118 | 30 | 13 | 9 | 8 | 34 | 90 | 128 | 75 | 95 | 151 | 28 |
| 脂肪制限食 | 411 | 225 | 363 | 206 | 229 | 430 | 462 | 314 | 434 | 353 | 496 | 349 |
| 潰瘍食 | 52 | 85 | 117 | 30 | 51 | 68 | 56 | 21 | 22 | 8 | 11 | 156 |
| 炎症性腸疾患 | 62 | 32 | 14 | 55 | 42 | 0 | 7 | 8 | 12 | 29 | 0 | 211 |
| 濃厚流動食 | 419 | 328 | 604 | 763 | 779 | 746 | 1,131 | 919 | 850 | 725 | 1,049 | 968 |
| 術後食 | 275 | 296 | 379 | 320 | 329 | 318 | 280 | 405 | 596 | 544 | 628 | 719 |
| 易消化食 | 219 | 408 | 240 | 380 | 653 | 698 | 592 | 680 | 604 | 322 | 209 | 310 |
| 低残渣食 | 76 | 52 | 210 | 245 | 188 | 227 | 200 | 240 | 255 | 351 | 110 | 167 |
| 離乳食 | 289 | 336 | 231 | 285 | 240 | 208 | 193 | 126 | 275 | 219 | 176 | 251 |
| 検査食 | 5 | 10 | 0 | 10 | 12 | 5 | 0 | 0 | 0 | 11 | 0 | 0 |
| その他 | 232 | 384 | 734 | 499 | 543 | 663 | 644 | 836 | 572 | 694 | 754 | 766 |
| ミルク | 833 | 999 | 640 | 754 | 1,143 | 490 | 886 | 1,096 | 881 | 784 | 850 | 941 |
| 合計 | 8,641 | 8,369 | 9,069 | 8,550 | 9,731 | 9,618 | 9,455 | 10,323 | 9,790 | 9,616 | 10,706 | 10,614 |

(8) 地域連携室

平成19年度医療福祉相談件数

| | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 新規 | 入院 | 96 | 79 | 89 | 89 | 87 | 61 | 87 | 100 | 89 | 115 | 102 | 90 | 1,084 |
| | 外来 | 39 | 37 | 44 | 50 | 38 | 48 | 46 | 40 | 42 | 37 | 40 | 25 | 486 |
| | その他 | 9 | 7 | 6 | 5 | 8 | 6 | 13 | 12 | 14 | 15 | 11 | 11 | 117 |
| | 計 | 144 | 123 | 139 | 144 | 133 | 115 | 146 | 152 | 145 | 167 | 153 | 126 | 1,687 |
| 継続 | 入院 | 288 | 319 | 356 | 388 | 414 | 316 | 429 | 425 | 346 | 462 | 436 | 465 | 4,644 |
| | 外来 | 87 | 70 | 73 | 65 | 64 | 49 | 77 | 48 | 43 | 53 | 54 | 58 | 741 |
| | その他 | 20 | 12 | 25 | 31 | 17 | 18 | 16 | 15 | 9 | 11 | 10 | 19 | 203 |
| | 計 | 395 | 401 | 454 | 484 | 495 | 383 | 522 | 488 | 398 | 526 | 500 | 542 | 5,588 |
| 合計 | 入院 | 384 | 398 | 445 | 477 | 501 | 377 | 516 | 525 | 435 | 577 | 538 | 555 | 5,728 |
| | 外来 | 126 | 107 | 117 | 115 | 102 | 97 | 123 | 88 | 85 | 90 | 94 | 83 | 1,227 |
| | その他 | 29 | 19 | 31 | 36 | 25 | 24 | 29 | 27 | 23 | 26 | 21 | 30 | 320 |
| | 計 | 539 | 524 | 593 | 628 | 628 | 498 | 668 | 640 | 543 | 693 | 653 | 668 | 7,275 |

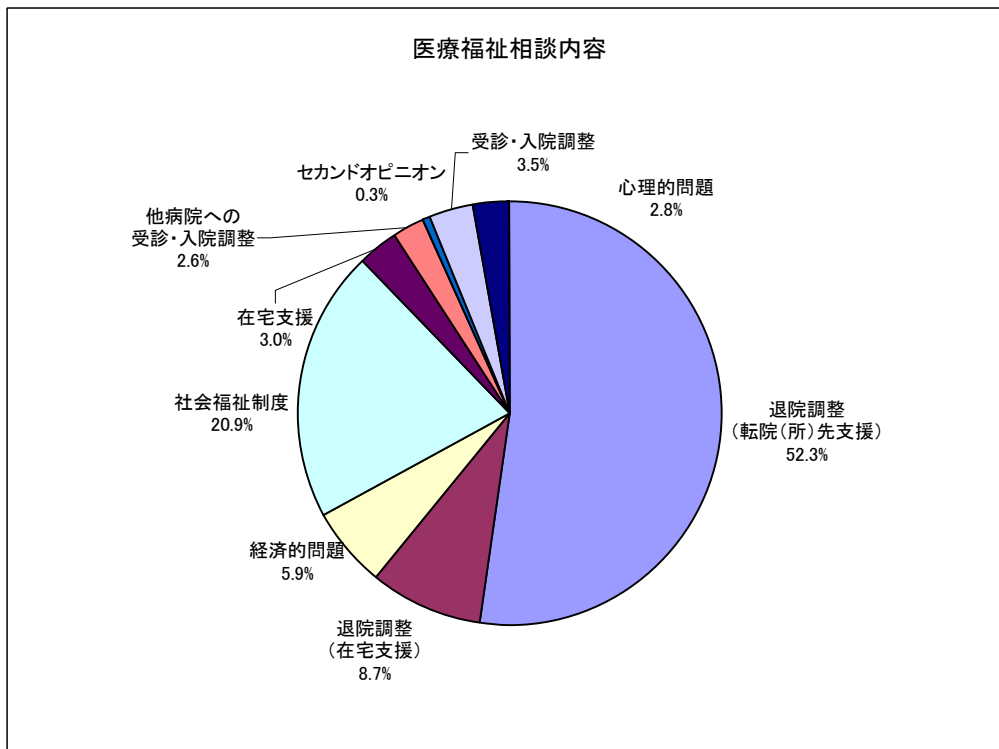


相談件数は、トータルの前年比で新規・継続ともほぼ同数であり横這い。平成18年度は年間通じて各月の差はなかったものの、平成19年度は月により件数のばらつきがあった。

医療福祉相談内容

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 |
|---------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|--------------|
| 退院調整（転院（所）支援） | 253 | 284 | 311 | 336 | 353 | 239 | 390 | 367 | 290 | 434 | 404 | 442 | 4,103 |
| 退院調整（在宅支援） | 50 | 52 | 47 | 65 | 79 | 45 | 40 | 65 | 69 | 88 | 60 | 20 | 680 |
| 経済的問題 | 26 | 43 | 41 | 34 | 24 | 43 | 46 | 26 | 38 | 36 | 39 | 67 | 463 |
| 社会福祉制度 | 186 | 178 | 149 | 131 | 114 | 121 | 147 | 127 | 113 | 115 | 124 | 135 | 1,640 |
| 在宅支援 | 11 | 17 | 33 | 22 | 15 | 26 | 19 | 20 | 16 | 22 | 21 | 15 | 237 |
| 他病院への受診・入院調整 | 18 | 14 | 16 | 16 | 27 | 14 | 17 | 15 | 16 | 11 | 27 | 16 | 207 |
| セカンドオピニオン | 3 | 2 | 0 | 2 | 0 | 1 | 7 | 2 | 2 | 6 | 0 | 1 | 26 |
| 受診・入院調整 | 18 | 18 | 28 | 36 | 13 | 23 | 31 | 24 | 27 | 25 | 15 | 15 | 273 |
| 心理的問題 | 25 | 15 | 24 | 16 | 18 | 15 | 25 | 22 | 17 | 8 | 11 | 20 | 216 |
| その他 | 63 | 22 | 64 | 57 | 70 | 41 | 44 | 53 | 45 | 41 | 39 | 44 | 583 |
| 計 | 653 | 645 | 713 | 715 | 713 | 568 | 766 | 721 | 633 | 786 | 740 | 775 | 8,428 |

(重複あり)



相談内容の内訳として、退院調整が全体の6割以上を占めており、平成18年度より7%増加となっている。特に転院（所）先支援は17年度42.3%、18年度46.6%、19年度52.3%と年々増加してきている。これらの数値から、院内スタッフや地域の関係機関に、病院にはMSWが配置されており相談できる部署がある、ということが浸透してきているのではないかと推測される。

また、MSWの業務として、地域連携強化による、切れ目のない医療福祉ネットワークの構築が今後ますます重要となるであろう。

転院・在宅等 退院調整相談件数

| | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 |
|------|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 退院調整 | 転院先調整 | 193 | 232 | 249 | 267 | 282 | 194 | 298 | 285 | 224 | 366 | 327 | 361 | 3,278 |
| | 関係機関調整 | 60 | 52 | 62 | 69 | 71 | 45 | 92 | 82 | 66 | 68 | 77 | 81 | 825 |
| 在宅支援 | | 50 | 52 | 47 | 65 | 79 | 45 | 40 | 65 | 69 | 88 | 60 | 20 | 680 |

退院調整相談の新規相談者数

| | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
|------|--------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 退院調整 | 転院先調整 | 27 | 31 | 30 | 37 | 28 | 19 | 38 | 42 | 47 | 58 | 52 | 43 | 452 |
| | 関係機関調整 | 5 | 5 | 8 | 5 | 6 | 2 | 7 | 3 | 4 | 6 | 5 | 3 | 59 |
| 在宅支援 | | 9 | 9 | 12 | 14 | 14 | 7 | 6 | 12 | 11 | 18 | 6 | 6 | 124 |

退院調整の主な退院先

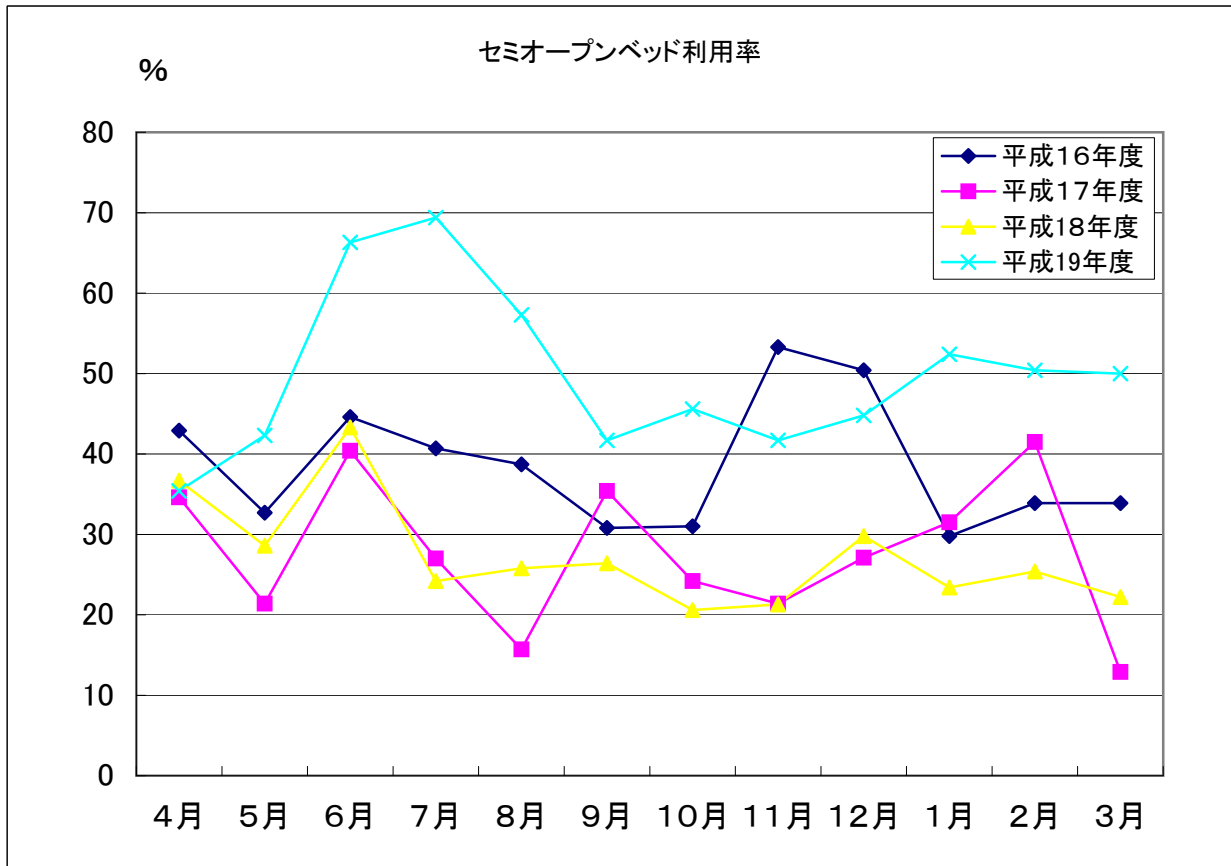
| 病院 | | | | 診療所 | 在宅 | | 施設 | 死亡 | その他 | 計 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|------|----|----|-----|-----|
| 一般 | 回復期 | 療養型 | その他 | | 在宅 | 自宅待機 | | | | |
| 77 | 170 | 34 | 51 | 22 | 140 | 13 | 59 | 50 | 6 | 622 |

一般病棟への転院が前年度に比べ半減した。その要因として、医療機能の分化が進んできたことによる影響が考えられる。

また、主な退院先の病院の中で、「その他（51件）」が大幅に増えているが、その理由としてホスピスへの転院が増加したことが挙げられる。今まではターミナルの患者は療養型の病院で最期を迎えることも多かったが、「がん」に関しての情報が一般市民も容易に入手できるようになり、「告知」→「緩和ケア」＝「ホスピス」という流れが世間一般に浸透しつつあることが伺える。

セミオープンベッド利用状況

| | 平成16年度 | 平成17年度 | 平成18年度 | 平成19年度 |
|-----|--------|--------|--------|--------|
| 4月 | 42.9 | 34.6 | 36.7 | 35.4 |
| 5月 | 32.7 | 21.4 | 28.6 | 42.3 |
| 6月 | 44.6 | 40.4 | 43.3 | 66.3 |
| 7月 | 40.7 | 27.0 | 24.2 | 69.4 |
| 8月 | 38.7 | 15.7 | 25.8 | 57.3 |
| 9月 | 30.8 | 35.4 | 26.4 | 41.7 |
| 10月 | 31.0 | 24.2 | 20.6 | 45.6 |
| 11月 | 53.3 | 21.4 | 21.3 | 41.7 |
| 12月 | 50.4 | 27.1 | 29.8 | 44.8 |
| 1月 | 29.8 | 31.5 | 23.4 | 52.4 |
| 2月 | 33.9 | 41.5 | 25.4 | 50.4 |
| 3月 | 33.9 | 12.9 | 22.2 | 50.0 |



19年度 病診連携・病病連携登録医(医療機関)数

| 病診連携登録医数(19年度末現在) | | | | | | 病病連携登録 医療機関数 |
|-------------------|-------|--------|-------|-------|-----|-----------------------|
| いなべ医師会 | 桑名医師会 | 四日市医師会 | 亀山医師会 | 鈴鹿医師会 | 合計 | |
| 25 | 23 | 279 | 5 | 63 | 395 | 13 |
| うち19年度新規登録数(内数) | | | | | | うち19年度新規登 録病病連携機関数 |
| いなべ医師会 | 桑名医師会 | 四日市医師会 | 亀山医師会 | 鈴鹿医師会 | 合計 | |
| 0 | 0 | 6 | 0 | 2 | 8 | 0 |

当院では、病診連携を積極的に進める方針から、近隣医師会と病診連携システムに係る合意を交わし、病診連携システムへの賛同を趣旨とする登録医制度を設けており、19年度は新規に8名の登録をいただいた。

また、それぞれの機能分担を図る観点から、周辺地域の病院との病病連携も推進しているところであり、19年度末現在で、13の医療機関と病病連携システムの合意を交わしている。

今後も、更なる登録医療機関の充実と共に、地域医療連携の推進を図りたいと考えている。

18年度 紹介患者数と紹介率

| 診療科 | 区分 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|---------|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 内科 | 初診数 | 310 | 356 | 275 | 322 | 367 | 295 | 280 | 312 | 540 | 544 | 312 | 348 | 4261 |
| | 紹介数 | 17 | 13 | 11 | 20 | 17 | 15 | 14 | 15 | 18 | 10 | 13 | 16 | 179 |
| 外科 | 初診数 | 90 | 116 | 142 | 131 | 133 | 101 | 125 | 145 | 142 | 142 | 108 | 126 | 1501 |
| | 紹介数 | 32 | 37 | 32 | 39 | 54 | 39 | 54 | 55 | 69 | 61 | 50 | 47 | 569 |
| 心外科 | 初診数 | 12 | 11 | 14 | 11 | 11 | 9 | 8 | 10 | 6 | 6 | 6 | 11 | 115 |
| | 紹介数 | 5 | 7 | 8 | 9 | 8 | 2 | 6 | 4 | 3 | 6 | 4 | 7 | 69 |
| 脳外科 | 初診数 | 109 | 134 | 120 | 115 | 108 | 122 | 108 | 148 | 115 | 105 | 127 | 135 | 1446 |
| | 紹介数 | 21 | 22 | 19 | 13 | 11 | 12 | 11 | 18 | 15 | 24 | 25 | 20 | 211 |
| 小児科 | 初診数 | 316 | 419 | 298 | 373 | 392 | 271 | 300 | 339 | 687 | 514 | 312 | 329 | 4550 |
| | 紹介数 | 32 | 24 | 33 | 44 | 42 | 30 | 35 | 40 | 44 | 36 | 27 | 32 | 419 |
| 産婦人科 | 初診数 | 110 | 132 | 158 | 135 | 126 | 123 | 126 | 112 | 122 | 117 | 82 | 119 | 1462 |
| | 紹介数 | 33 | 36 | 32 | 44 | 33 | 35 | 31 | 33 | 38 | 40 | 31 | 33 | 419 |
| 整形外科 | 初診数 | 263 | 265 | 259 | 281 | 286 | 230 | 255 | 253 | 253 | 283 | 233 | 266 | 3127 |
| | 紹介数 | 57 | 57 | 58 | 69 | 52 | 37 | 70 | 56 | 46 | 64 | 58 | 57 | 681 |
| 皮膚科 | 初診数 | 72 | 97 | 90 | 89 | 74 | 111 | 85 | 88 | 42 | 79 | 54 | 54 | 935 |
| | 紹介数 | 10 | 12 | 16 | 15 | 3 | 15 | 11 | 21 | 5 | 12 | 20 | 12 | 152 |
| 泌尿器科 | 初診数 | 37 | 51 | 37 | 38 | 53 | 34 | 52 | 44 | 36 | 51 | 43 | 41 | 517 |
| | 紹介数 | 13 | 25 | 20 | 18 | 19 | 15 | 21 | 18 | 14 | 19 | 17 | 19 | 218 |
| 眼科 | 初診数 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 紹介数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 耳鼻いんこう科 | 初診数 | 105 | 119 | 91 | 95 | 102 | 81 | 95 | 91 | 98 | 104 | 89 | 113 | 1183 |
| | 紹介数 | 19 | 24 | 21 | 15 | 30 | 21 | 31 | 20 | 30 | 21 | 27 | 31 | 290 |
| 精神科 | 初診数 | 3 | 2 | 5 | 6 | 5 | 3 | 1 | 0 | 0 | 1 | 2 | 3 | 31 |
| | 紹介数 | 3 | 2 | 4 | 5 | 1 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 22 |
| 神経内科 | 初診数 | 52 | 51 | 63 | 61 | 43 | 43 | 67 | 51 | 48 | 54 | 52 | 59 | 644 |
| | 紹介数 | 32 | 30 | 37 | 40 | 26 | 19 | 38 | 27 | 23 | 23 | 26 | 35 | 356 |
| 循環器科 | 初診数 | 75 | 73 | 90 | 102 | 104 | 78 | 88 | 90 | 71 | 76 | 65 | 94 | 1006 |
| | 紹介数 | 35 | 36 | 47 | 53 | 46 | 39 | 46 | 51 | 30 | 36 | 41 | 48 | 508 |
| 放射線科 | 初診数 | 94 | 93 | 99 | 101 | 103 | 84 | 106 | 88 | 70 | 65 | 61 | 80 | 1044 |
| | 紹介数 | 94 | 93 | 99 | 101 | 103 | 84 | 105 | 88 | 70 | 65 | 61 | 80 | 1043 |
| 呼吸器科 | 初診数 | 74 | 95 | 119 | 94 | 58 | 64 | 92 | 75 | 77 | 81 | 73 | 75 | 977 |
| | 紹介数 | 38 | 42 | 58 | 46 | 24 | 33 | 41 | 41 | 37 | 40 | 39 | 40 | 479 |
| 消化器科 | 初診数 | 119 | 137 | 134 | 162 | 142 | 142 | 179 | 163 | 135 | 134 | 108 | 109 | 1664 |
| | 紹介数 | 53 | 65 | 60 | 76 | 58 | 60 | 93 | 97 | 60 | 50 | 52 | 41 | 765 |
| 呼吸器外科 | 初診数 | 3 | 2 | 2 | 4 | 2 | 1 | 4 | 4 | 5 | 2 | 4 | 5 | 38 |
| | 紹介数 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 0 | 1 | 2 | 2 | 0 | 3 | 3 | 20 |
| 合計 | 初診数 | 1,845 | 2,153 | 1,996 | 2,120 | 2,109 | 1,792 | 1,971 | 2,013 | 2,447 | 2,358 | 1,731 | 1,967 | 24,502 |
| | 6歳未満時間外除く初診数 | 1,665 | 1,920 | 1,823 | 1,929 | 1,902 | 1,632 | 1,820 | 1,816 | 2,101 | 2,095 | 1,567 | 1,769 | 22,039 |
| | 紹介数 | 496 | 527 | 557 | 609 | 528 | 458 | 609 | 586 | 504 | 507 | 496 | 523 | 6,400 |
| | 救急車搬送患者数 | 272 | 260 | 266 | 289 | 300 | 288 | 294 | 331 | 324 | 301 | 385 | 362 | 3,672 |
| | 紹介率 | 51.7 | 46.7 | 49.9 | 51.7 | 48.8 | 50.7 | 54.1 | 56.6 | 47.2 | 44.1 | 62.8 | 56.3 | 51.5 |

※ 紹介数＝初診である紹介患者数

※ 紹介率＝(初診患者数+救急車搬送患者数)/初診患者数(6歳未満時間外除く)

当院は急性期病院として、病診・病病連携に取り組んでおり紹介率は年々上昇している。また、救急救命センター併置病院としても救急搬送受け入れ患者数が増加しており、今後も引き続き地域医療機関と連携し適切な医療提供体制の充実に努めていきたい

19年度 病診連携検査 検査種類別件数

| | | | | | | | |
|-----|------------|-----------|------------|-------------|------------|--------------|------------|
| MRI | CT | 胃透視 | 胃カメラ | 心エコー | トレッドミル | ホルター EKG | 脳波 |
| 426 | 811 | 0 | 85 | 27 | 19 | 2 | 55 |
| ABR | 頸動脈 エコー | 腹部 エコー | 甲状腺 エコー | 下肢静脈 エコー | 尿素呼気 試験 | マンモ グラフィー | 神経生理 検査 |
| 2 | 4 | 47 | 8 | 13 | 15 | 6 | 4 |
| | | | | | | 合計 | 1,524 |

当院では、外部医療機関からの依頼により検査のみを行うシステムである病診連携検査を実施している。これは、大型医療機器等を地域で共同利用し、地域医療機関との機能分担を図る趣旨で実施しているものである。全体の件数では、利用数の多い画像診断の増加に牽引される形で、昨年度と比して増加している。

平成19年度 地域支援研修実績

| 開催日 | 講座名 | テーマ | 講師 | 担当部署 |
|--------|--------------------------|---------------------------------------|---|-------------------------|
| 7月5日 | 学術講演会 | 胃癌治療の最前線 | 岐阜市民病院 外科副院長 種村 廣巳 | 外科 地域連携室 |
| 8月2日 | 地域支援 講習会 | 「誤嚥性肺炎 の予防ケア」 | 県立総合医療センター 集中ケア認定看護師 原 知江 | 地域連携室 |
| 9月6日 | 学術講演会 | 肺癌の画像診断 | 三重大学附属病院 像診断科講師 村嶋 秀市 | 放射線 地域連携室 |
| 9月14日 | 学術講演会 | 乳がん薬物療法 の実際 | 名古屋市立大学病院 乳腺内分泌外科副部長 遠山 竜也 | 外科 地域連携室 |
| 10月4日 | 学術講演会 | 転移性脳腫瘍に対する ガンマーナイフ治療の 有効性と限界 | 三重大学 脳神経科講師 塩川病院 三重ガンマーナイフセンター 堀 康太郎 | 脳外科 地域連携室 |
| 11月14日 | 学術講演会 | 膵癌と生活 習慣病薬について | 金沢大学 癌局所制御学教授 太田 哲生 | 消化器科 地域連携室 |
| 11月22日 | 地域支援 講習会 | 「レクリエーション からリハビリテーション に・・・」 | 県立総合医療センター 作業療法部 富中 慎吾 | 地域連携室 |
| 12月6日 | 感染 セミナー | 「抗菌薬の適正 使用を目指して」 | 名古屋大学医学部附属病院 難治感染症部助教 馬場 尚志 | 感染対策室 |
| 1月18日 | 地域支援 講習会 | 「高齢者のスキンケア」 | 県立総合医療センター 皮膚認定看護師 大川 恵美 | 地域連携室 |
| 1月25日 | H I V /A I D S 講演会 | 「タイのH I V事情と 名古屋における 早期発見の取り組み」 | 国立名古屋医療センター 臨床研究センター 止血・血栓研究部長 浜口 元洋 | H I V カンファレンス チーム |
| 2月14日 | 学術講演会 | すべての患者さん に睡眠を！ | 三重大学医学部附属病院 総合診療部準教授 竹村 洋 | 循環器 地域連携室 |
| 2月29日 | 感染 セミナー | 「新しい院内感染 防止の考え方」 | 東京医療保健大学 医療保健情報学科 感染制御学教授 大久保 憲 | 感染対策室 |
| 3月13日 | 学術講演会 | アスベスト関連疾患 の画像診断と治療 | 兵庫医科大学 内科学呼吸器・RCU科教授 中野 孝司 | 呼吸器科 地域連携室 |

(9) 医療安全管理部 感染対策室

院内感染対策チーム (Infection Control Team)

メンバー構成

リーダー：感染対策室長 (ICN 倉田)

メンバー：ICD (吉田、伊藤秀、西森)

ICD 薬剤師 (森) 薬剤師 (中川)

リンクナース (ICN 垣内、田上)

細菌検査技師 (森外)

施設管理 (高安)

実績

1. 感染対策物品の見直し、検討 (施設管理課と協同)

① 手洗い石鹸の見直し

感染防止の基本は手洗いにあり、手あれが少なく使いやすい石鹸に変更した。

その為か石鹸の使用量は増加し、MRSA 感染率は低下、石鹸に係るコストは減少した。

② TQM 活動の一環として、消毒薬の見直しを行い業務の効率化と生体消毒薬等の採用品目を削減し適正使用を推進することができた。環境清掃用に使用のイソプロパノールを中止し、汚染された部位を清拭できるように低レベル消毒含有のクロスとアルコール含有のクロスの2種類を採用し、現場看護師等の業務の負担を軽減した。

③ 中心静脈カテーテル用に使用のラインを閉鎖式で一体型に変更し、ラインの接続や交換などの看護師業務の軽減に努めた。

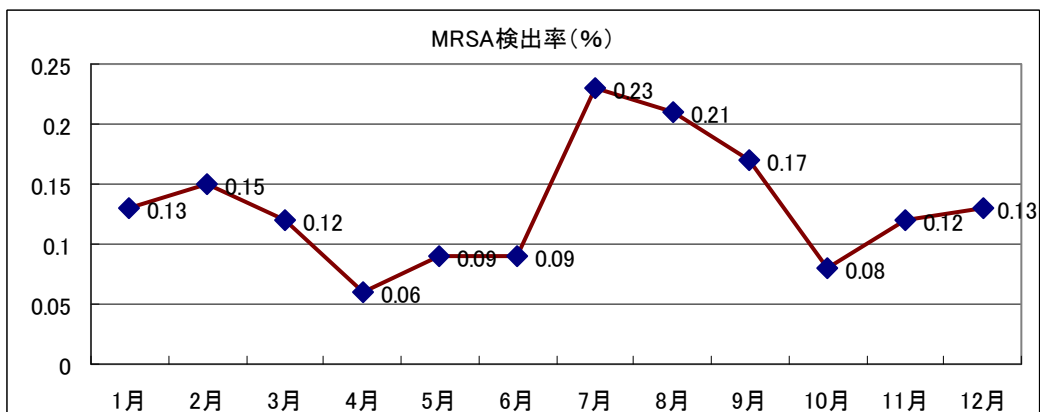
2. 院内感染防止マニュアルの改訂、手術後感染防止 (術後肺炎、創感染) マニュアルを作成

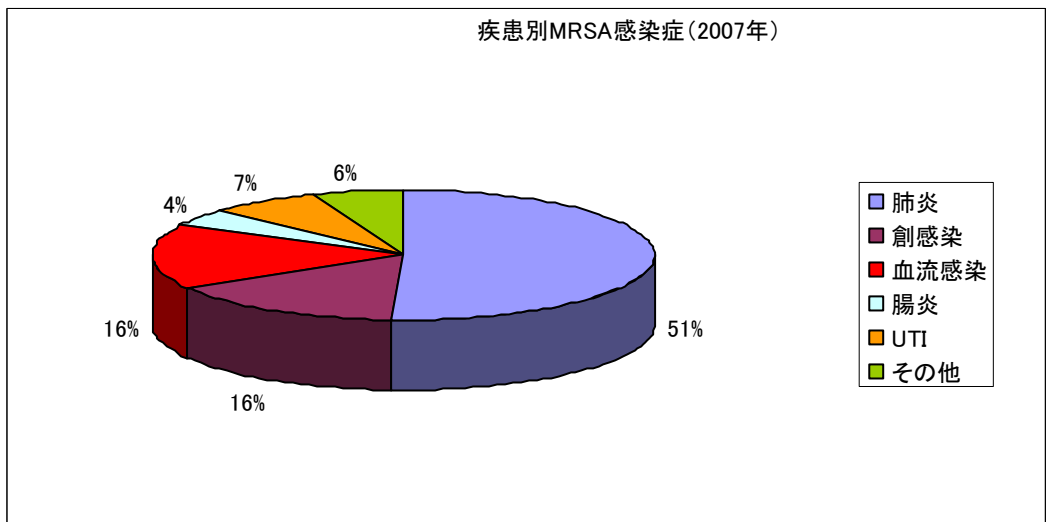
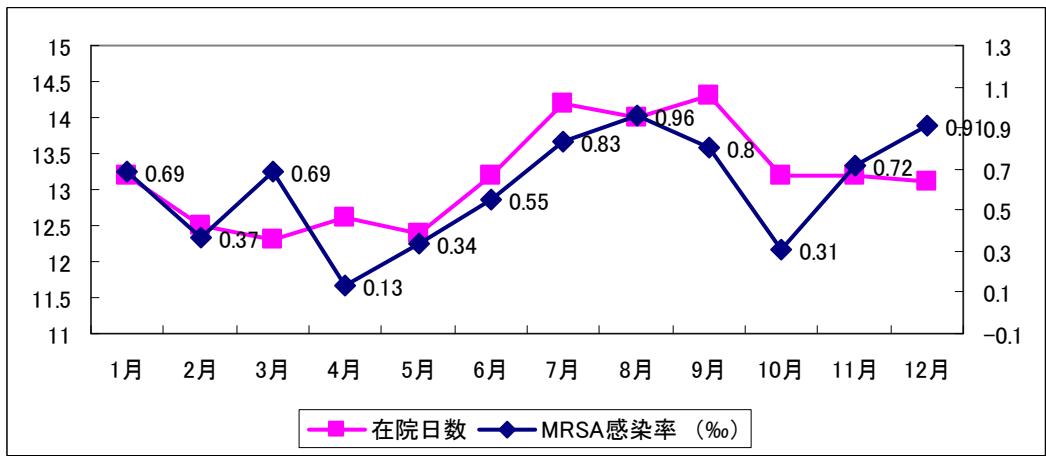
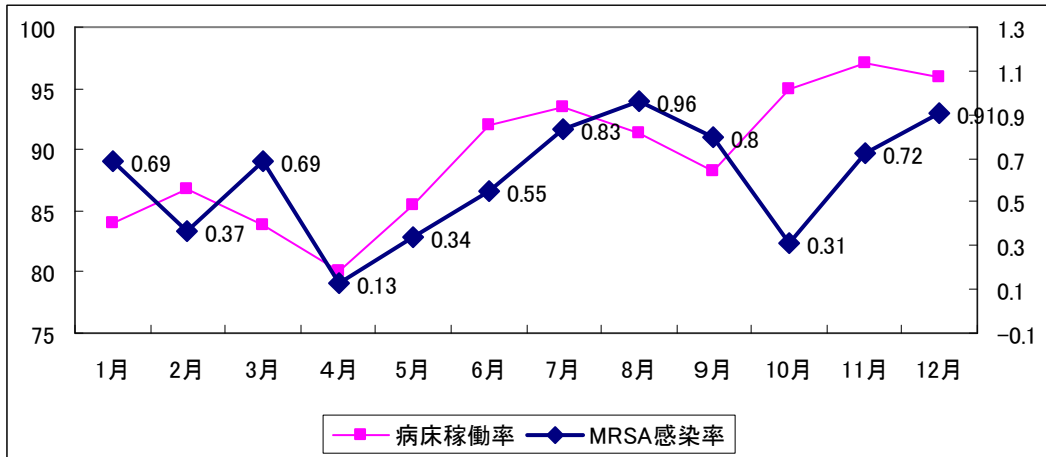
電子媒体フォルダ内に入れ PC から閲覧できるようにした。

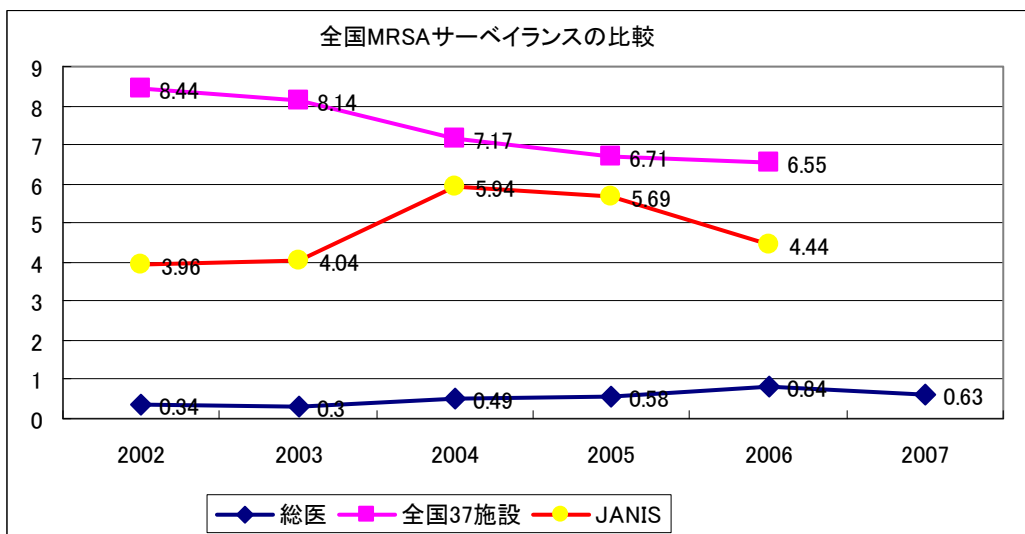
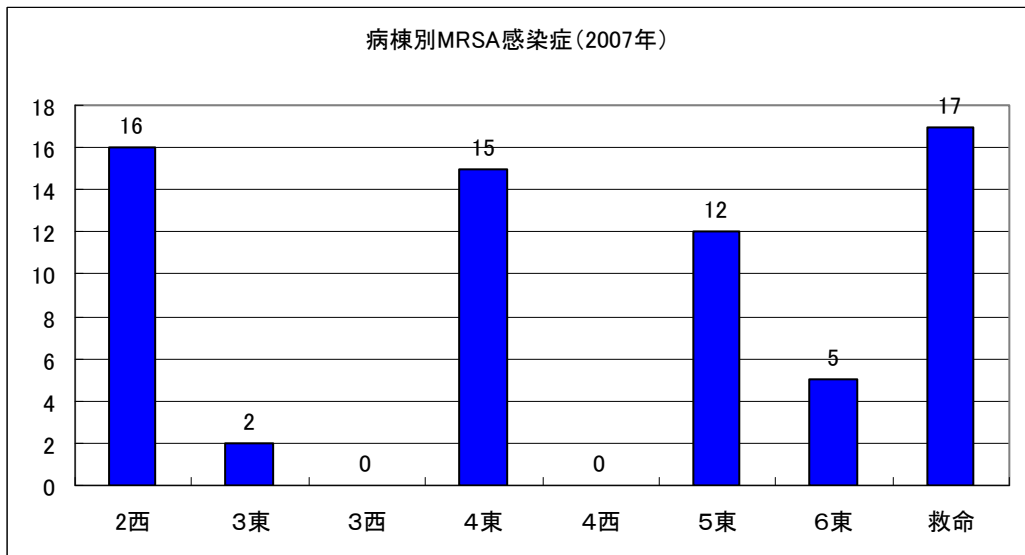
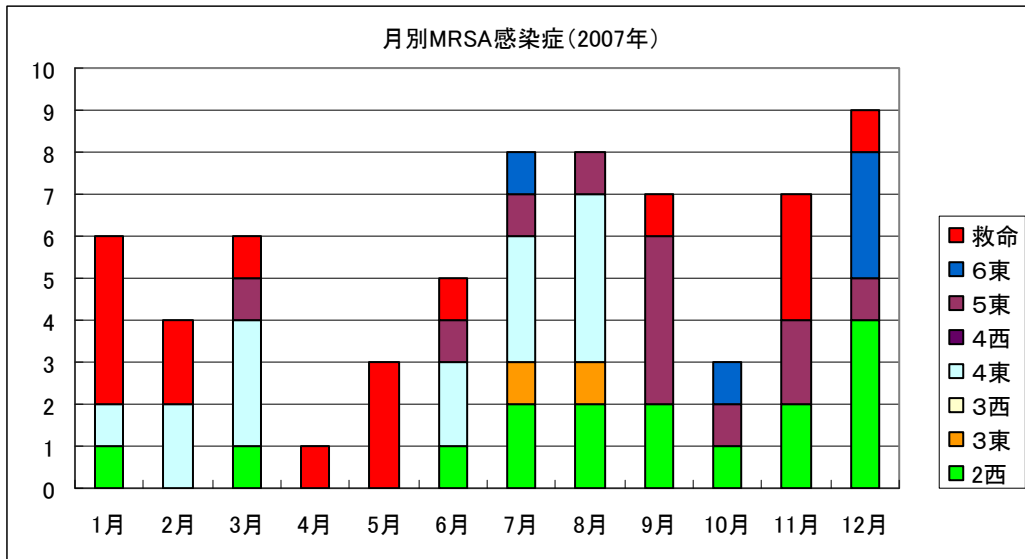
3. MRSA サーベイランス結果

① 2007 年 MRSA 感染率

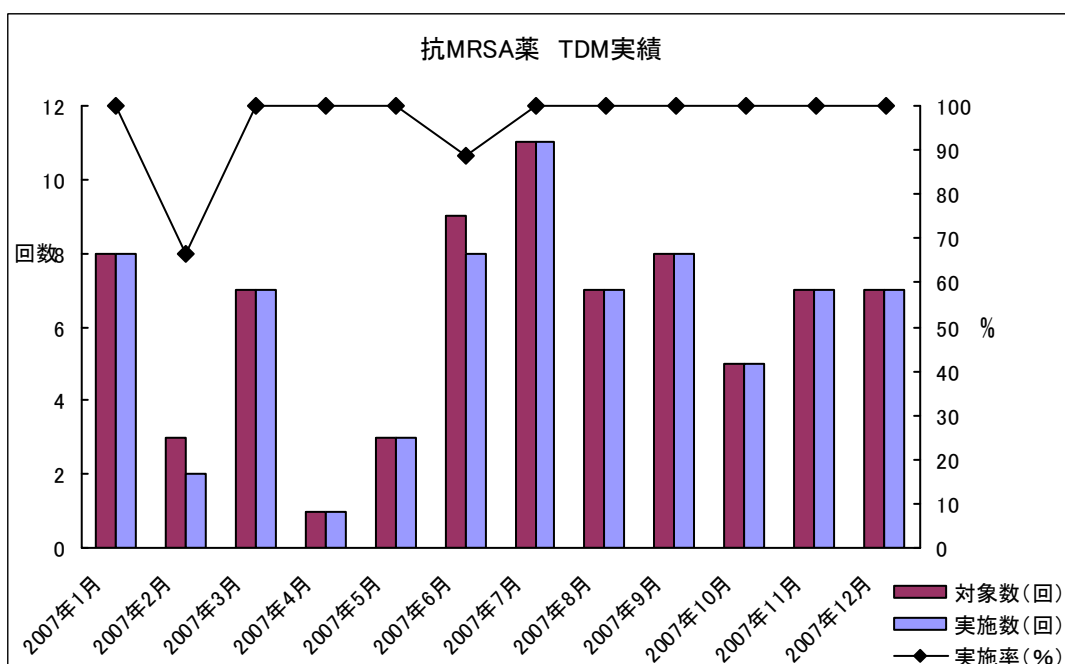
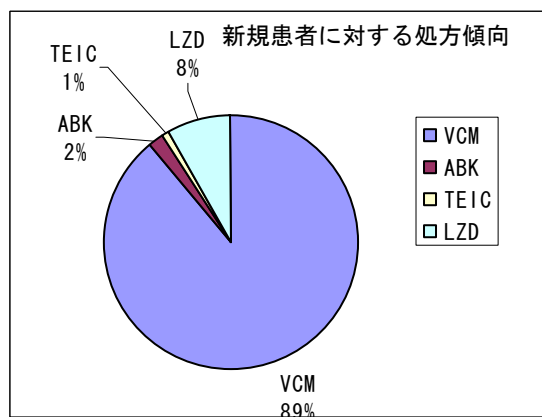
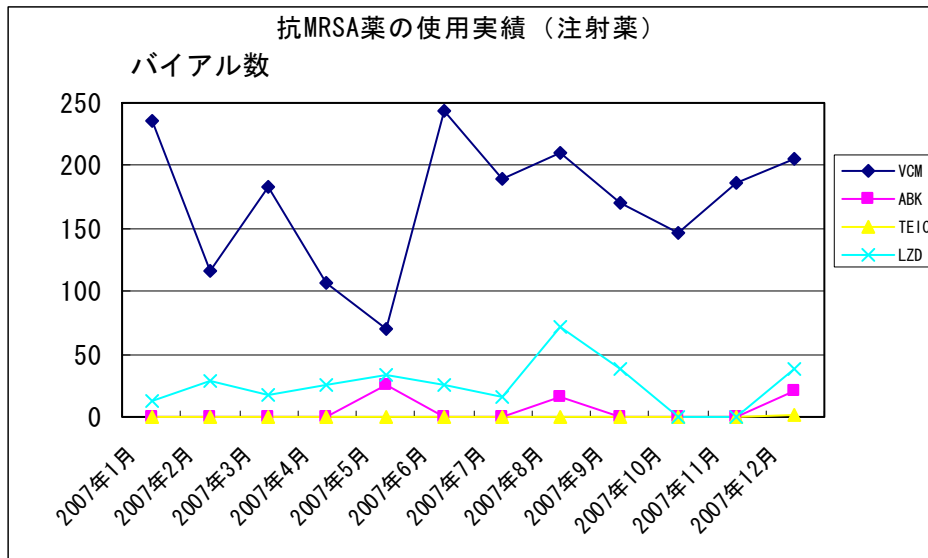
資料 1-① MRSA サーベイランス結果 (2007 年 1 月～12 月)







② 抗MRSA薬使用実績 TDM実績、抗菌薬使用実績
資料1-② (薬剤部) 抗MRSA薬の使用実績 (注射薬)



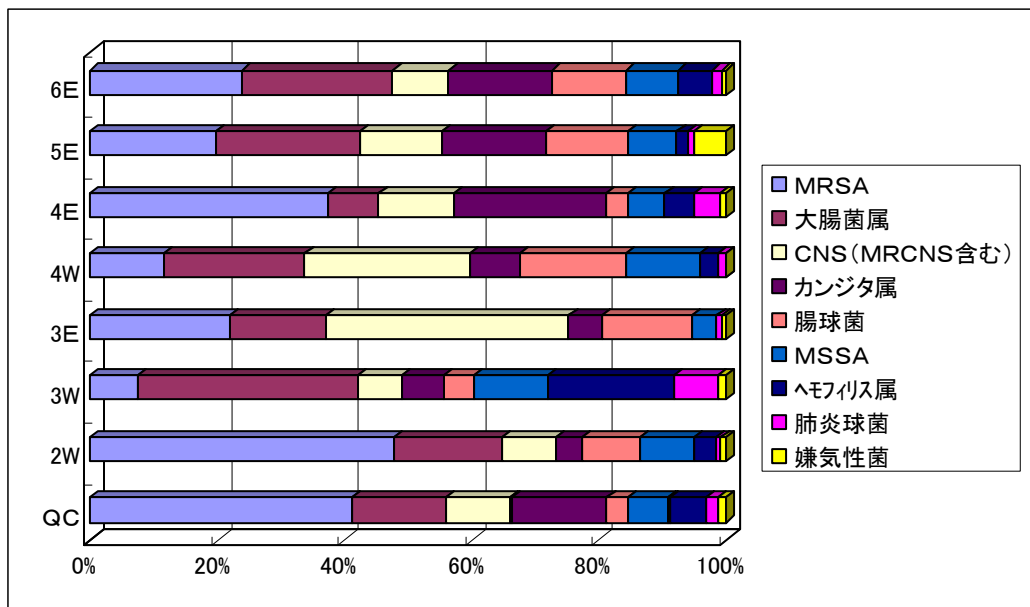
③ MRSA・緑膿菌・肺炎球菌の PCG 感受性率

資料1-③ (細菌検査)

夏季にMRSAのアウトブレイクが発生、異常を察知した時点で早期に介入し現場スタッフとともに対策を講じることで早期の終息となった。

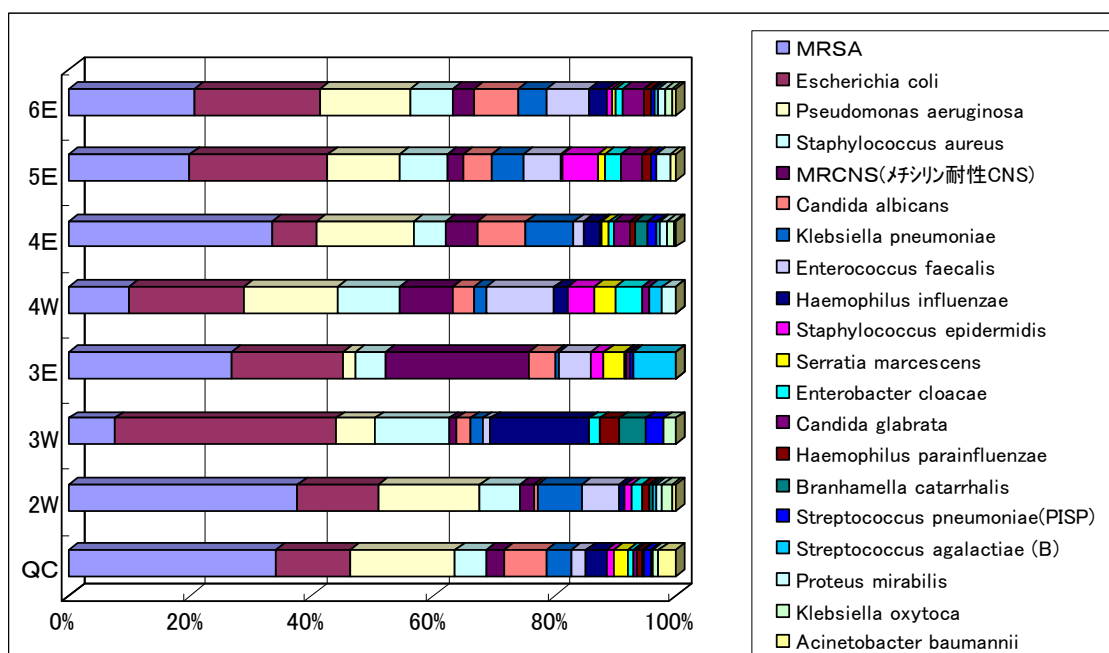
2007年病棟別検出菌件数 *重複患者含む

| | QC | 2W | 3W | 3E | 4W | 4E | 5E | 6E | 合計 |
|--------------|-----|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| MRSA | 146 | 68 | 19 | 50 | 9 | 98 | 44 | 35 | 469 |
| 大腸菌属 | 52 | 24 | 89 | 34 | 17 | 21 | 50 | 35 | 322 |
| CNS(MRCNS含む) | 36 | 12 | 18 | 87 | 20 | 31 | 29 | 13 | 246 |
| 緑膿菌 | 74 | 30 | 16 | 4 | 14 | 48 | 26 | 25 | 237 |
| カンジタ属 | 53 | 6 | 17 | 12 | 6 | 63 | 36 | 24 | 217 |
| 腸球菌 | 12 | 13 | 12 | 32 | 13 | 9 | 29 | 17 | 137 |
| MSSA | 22 | 12 | 30 | 9 | 9 | 15 | 17 | 12 | 126 |
| レンサ球菌 | 16 | 10 | 16 | 20 | 5 | 13 | 19 | 5 | 104 |
| ヘモフィス属 | 20 | 5 | 51 | 0 | 2 | 12 | 4 | 8 | 102 |
| 肺炎球菌 | 7 | 1 | 18 | 2 | 1 | 11 | 2 | 2 | 44 |
| 嫌気性菌 | 4 | 1 | 3 | 1 | 0 | 2 | 11 | 1 | 23 |



2007 年病棟別検出菌上位 20 *重複患者含む

| | | QC | 2W | 3W | 3E | 4W | 4E | 5E | 6E | 合計 |
|----|--------------------------------|-----|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| 1 | MRSA | 146 | 68 | 19 | 50 | 9 | 98 | 44 | 35 | 792 |
| 2 | Escherichia coli | 52 | 24 | 89 | 34 | 17 | 21 | 50 | 35 | 592 |
| 3 | Pseudomonas aeruginosa | 74 | 30 | 16 | 4 | 14 | 47 | 26 | 25 | 398 |
| 4 | Staphylococcus aureus | 22 | 12 | 30 | 9 | 9 | 15 | 17 | 12 | 230 |
| 5 | MRCNS(メチリン耐性 CNS) | 12 | 4 | 3 | 44 | 8 | 16 | 6 | 6 | 186 |
| 6 | Candida albicans | 30 | 1 | 6 | 8 | 3 | 23 | 10 | 12 | 156 |
| 7 | Klebsiella pneumoniae | 17 | 13 | 5 | 1 | 2 | 23 | 12 | 8 | 145 |
| 8 | Enterococcus faecalis | 11 | 11 | 3 | 10 | 10 | 5 | 13 | 12 | 139 |
| 9 | Haemophilus influenzae | 14 | 2 | 40 | 0 | 2 | 7 | 1 | 5 | 128 |
| 10 | Staphylococcus epidermidis | 5 | 2 | 0 | 4 | 4 | 1 | 13 | 1 | 55 |
| 11 | Serratia marcescens | 10 | 0 | 0 | 6 | 3 | 4 | 2 | 1 | 42 |
| 12 | Enterobacter cloacae | 4 | 3 | 4 | 1 | 4 | 2 | 6 | 2 | 48 |
| 13 | Candida glabrata | 2 | 0 | 0 | 1 | 1 | 8 | 8 | 6 | 50 |
| 14 | Haemophilus parainfluenzae | 4 | 2 | 8 | 0 | 0 | 2 | 3 | 2 | 38 |
| 15 | Branhamella catarrhalis | 2 | 1 | 11 | 0 | 0 | 6 | 0 | 0 | 38 |
| 16 | Streptococcus pneumoniae(PISP) | 4 | 0 | 7 | 1 | 0 | 5 | 2 | 1 | 36 |
| 17 | Streptococcus agalactiae (B) | 0 | 1 | 0 | 13 | 2 | 1 | 0 | 1 | 36 |
| 18 | Proteus mirabilis | 2 | 2 | 0 | 0 | 2 | 4 | 5 | 2 | 32 |
| 19 | Klebsiella oxytoca | 4 | 3 | 5 | 0 | 0 | 3 | 0 | 2 | 30 |
| 20 | Acinetobacter baumannii | 12 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 1 | 22 |



2007 年MRSA感受性率

| | S | I | R | 合計(件数) |
|----------|---------|--------|---------|--------|
| PCG | | | 100.00% | 208 |
| MPIPC | | | 100.00% | 207 |
| CEZ | | | 100.00% | 208 |
| CTX | | | 100.00% | 208 |
| CMZ | | | 100.00% | 208 |
| IPM/CS | | | 100.00% | 208 |
| SBT/ABPC | | | 100.00% | 208 |
| EM | 1.90% | | 98.00% | 208 |
| LVFX | 4.80% | 25.00% | 70.10% | 208 |
| CLDM | 6.70% | 0.40% | 92.70% | 208 |
| FOM | 29.80% | | 70.10% | 208 |
| MINO | 47.10% | 0.40% | 52.40% | 208 |
| GM | 65.80% | 7.60% | 26.40% | 208 |
| RFP | 96.10% | 1.40% | 2.40% | 208 |
| AMK | 99.50% | | 0.40% | 208 |
| ABK | 100.00% | | | 208 |
| CP | 100.00% | | | 208 |
| VCM | 100.00% | | | 208 |
| ST | 100.00% | | | 208 |
| TEIC | 100.00% | | | 208 |

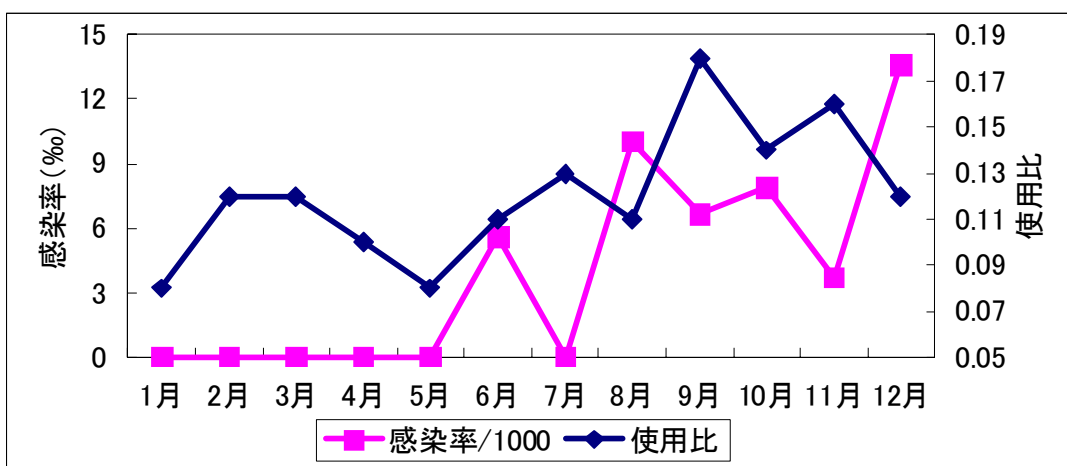
2007 年肺炎球菌感受性率

| | S | I | R | 合計(件数) |
|--------|---------|--------|--------|--------|
| TC | 12.20% | 1.30% | 86.40% | 228 |
| EM | 18.00% | 12.70% | 69.10% | 227 |
| PCG | 21.30% | 50.00% | 28.70% | 230 |
| ST | 47.30% | 35.60% | 16.90% | 230 |
| AMPC | 67.10% | 31.50% | 1.30% | 225 |
| OFLX | 86.40% | 10.90% | 2.60% | 229 |
| CP | 90.20% | | 9.70% | 226 |
| CTX | 91.70% | 6.90% | 1.30% | 230 |
| CTRX | 94.70% | 3.40% | 1.70% | 230 |
| IPM/CS | 97.30% | 2.60% | | 230 |
| VCM | 100.00% | | | 229 |

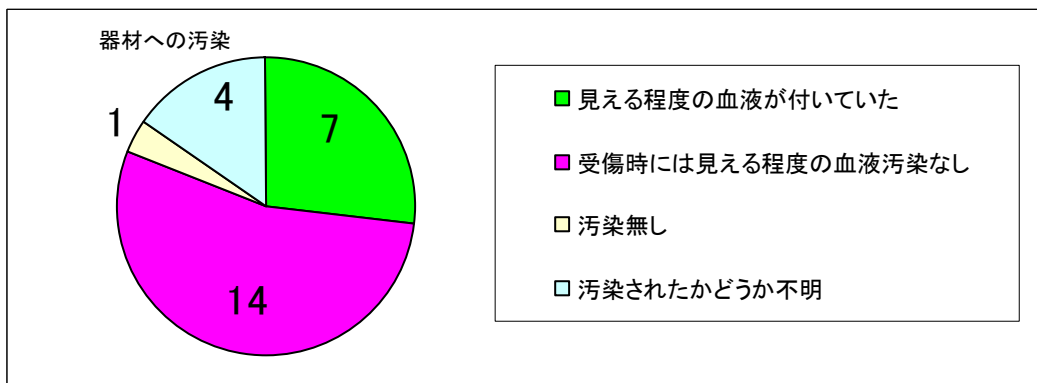
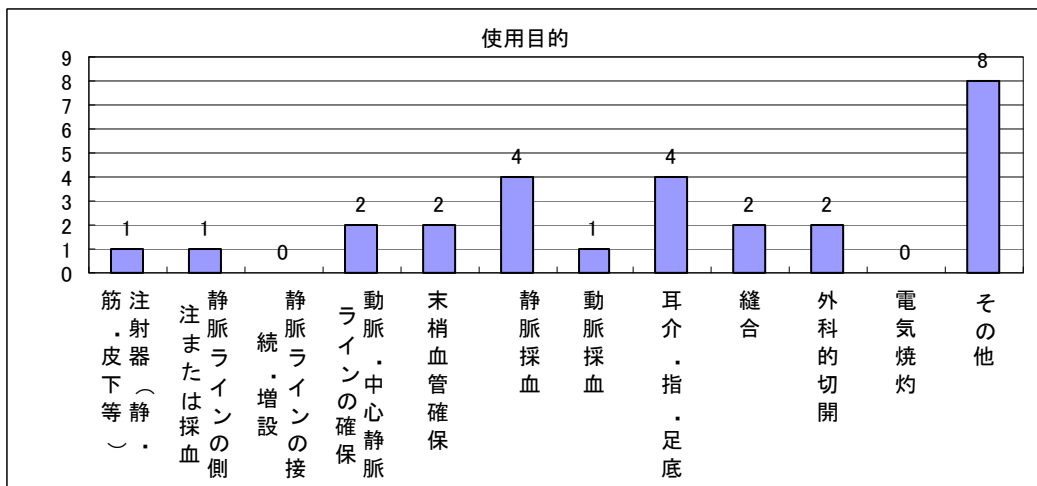
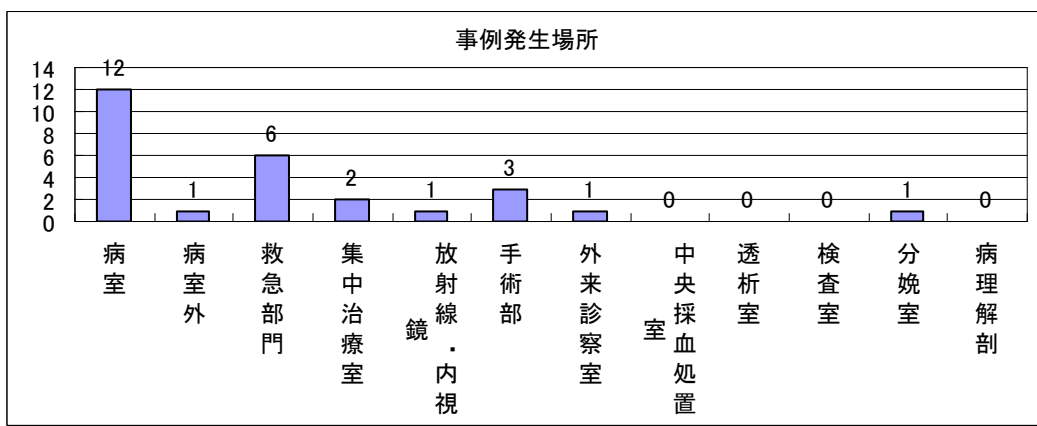
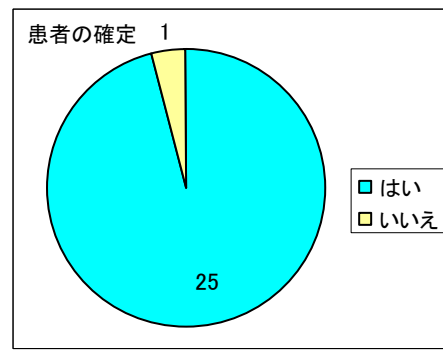
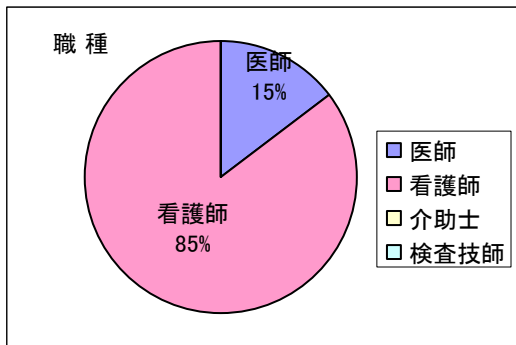
2007年緑膿菌感受性率

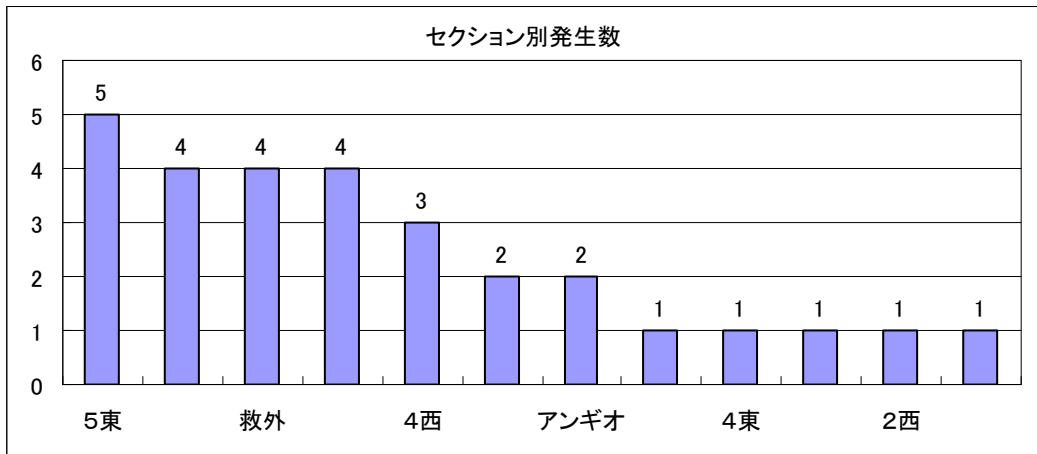
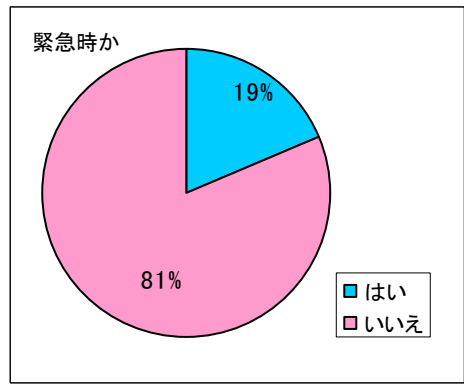
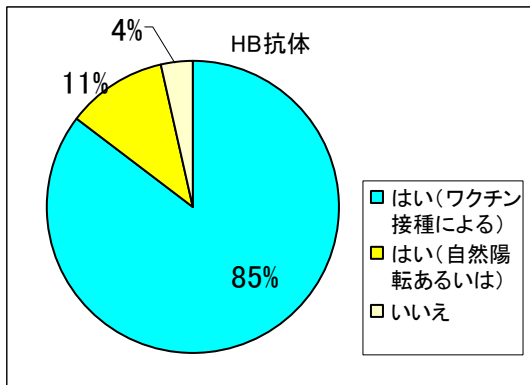
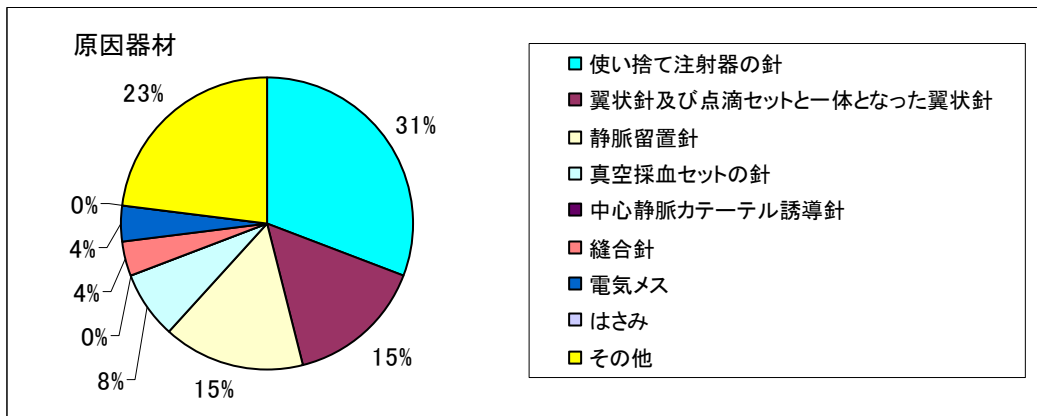
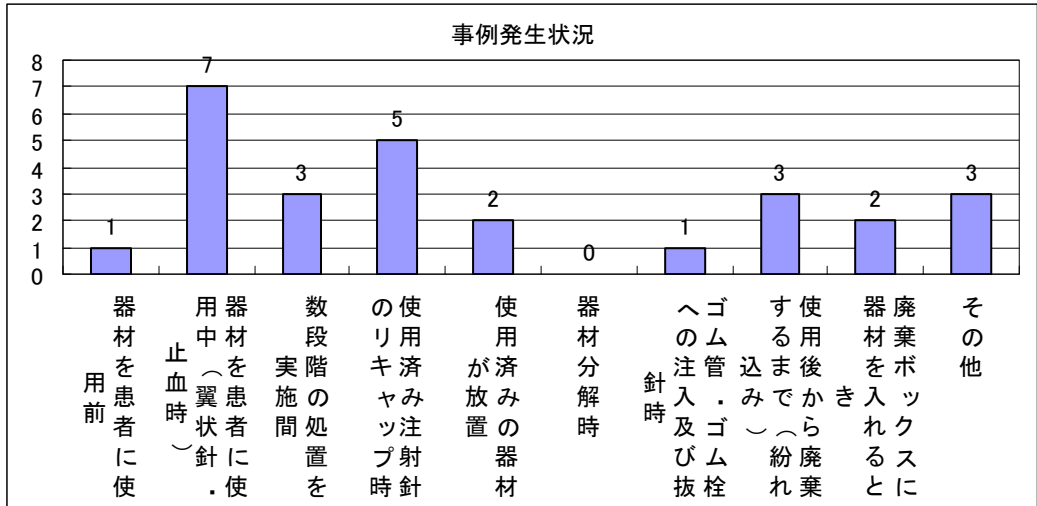
| | S | I | R | 合計(件数) |
|----------|--------|--------|---------|--------|
| ABPC | | | 100.00% | 141 |
| GEZ | | | 100.00% | 142 |
| CTX | | | 100.00% | 139 |
| CFX | | | 100.00% | 142 |
| FMOX | | | 100.00% | 142 |
| SBT/ABPC | | | 100.00% | 140 |
| MINO | | | 100.00% | 142 |
| CP | | | 100.00% | 140 |
| ST | | | 100.00% | 140 |
| AZT | 63.50% | 21.40% | 15.00% | 140 |
| IPM/CS | 69.70% | 12.60% | 17.60% | 142 |
| CPFX | 76.60% | 3.50% | 19.80% | 141 |
| LVFX | 77.40% | 2.80% | 19.70% | 142 |
| MEPM | 80.80% | 7.00% | 12.00% | 141 |
| CAZ | 81.40% | 11.40% | 7.10% | 140 |
| GZOP | 92.20% | 3.50% | 4.20% | 141 |
| CFPM | 93.60% | 2.10% | 4.20% | 142 |
| GM | 95.00% | 5.00% | | 140 |
| PIPC | 96.40% | | 3.50% | 141 |
| AMK | 97.10% | 2.80% | | 141 |

4. 血流感染サーベイランス



5. 針刺し・切創サーベイランスのまとめ (資料 2)





6. 職員インフルエンザワクチン接種率 () は 2006 年

職員接種率：94.8% (92.3%)

看護師 93.7% (90.1%)

看護介助士 100% (86.1%)

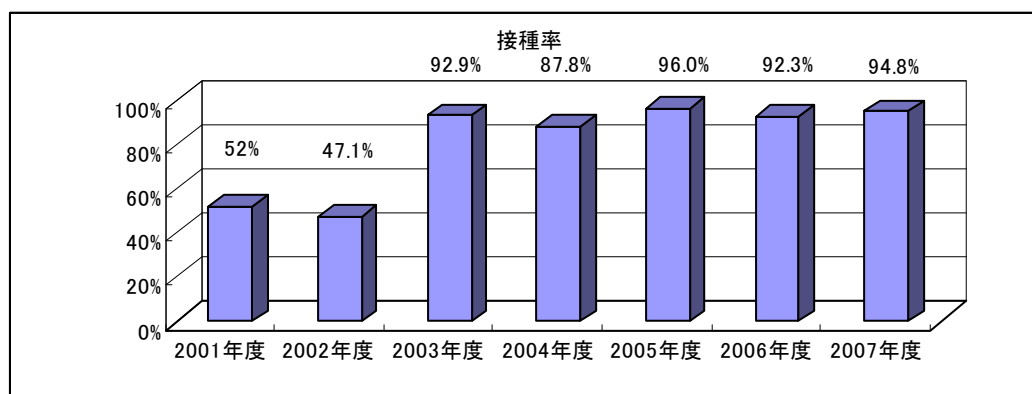
医師 96.6% (96.8%)

研修医 94.7% (100%)

コメディカル 98.5% (98.5%)

事務職員 93.8% (95.1%)

委託業者：名 142 名 (140 名)



7. Infection Control News の発行

毎月 1 回、サーベイランス情報、感染防止情報、お知らせなど発信した。

8. 病院事業庁主催の感染管理研修会開催

5 日間コース 研修生 2 名 (こころの医療センター、一志病院)

9. 講演会開催

| | | | | | | |
|----------|--------|-------|------|---------------|------|-------|
| 1 月 10 日 | 医師・看護師 | 感染対策室 | 65 名 | 手術時手洗い SSI 対策 | 60 分 | 大日本住友 |
| 5 月 23 日 | 院内職員 | 感染対策室 | 30 名 | 手術時手洗い | 60 分 | 大日本住友 |
| 12 月 6 日 | 院内職員 | 感染対策室 | 50 名 | 抗菌薬の適正使用に関して | 60 分 | 馬場尚志 |

院外講師派遣

| | | | | | | |
|-----------|-----|------|------|--------------|------|----|
| 1 月 22 日 | 看護師 | 志摩病院 | 5 名 | 院内ラウンド | 5 時間 | 倉田 |
| 11 月 6 日 | 看護師 | 看護協会 | 16 名 | 在宅ケアにおける感染予防 | 3 時間 | 倉田 |
| 11 月 13 日 | 看護師 | 看護協会 | 14 名 | 在宅ケアにおける感染予防 | 3 時間 | 倉田 |

10. 感染症法による発症届 報告

3 類感染症：細菌性赤痢 1 件

5 類感染症：後天性免疫不全症候群 6 件、

クロイツフェルトヤコブ 1 件

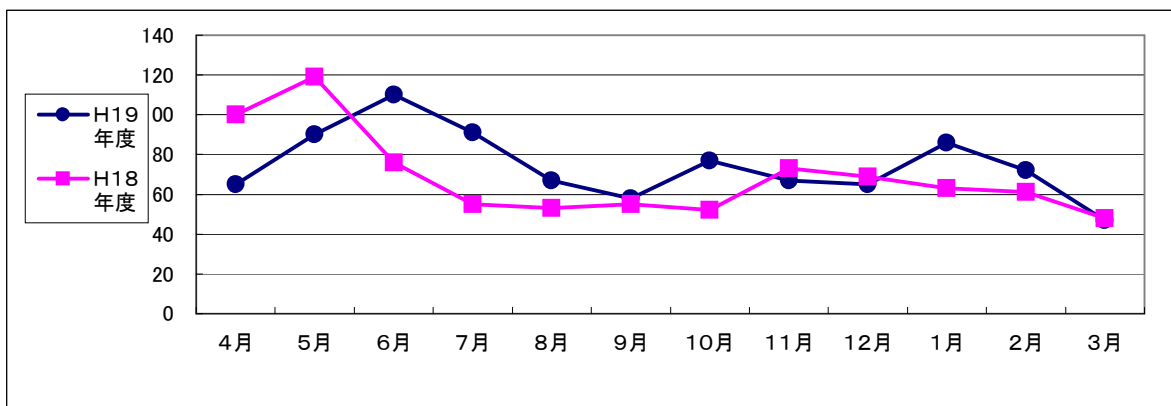
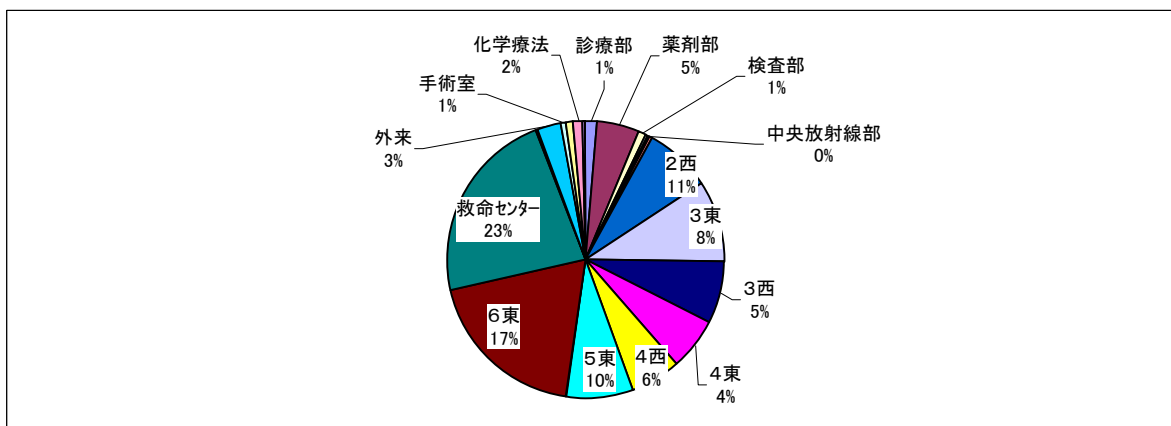
アメーバ赤痢 1 件

成人麻疹 : 2 件

医療安全管理部 医療安全対策室

1. ヒヤリ・ハット体験報告件数

| | | | |
|--------|-------|-------|--------|
| 合計 | 895 件 | 前年比 | + 71 件 |
| 最多報告部署 | 救命C | 202 件 | |
| 最多報告月 | 6月 | 110 件 | |



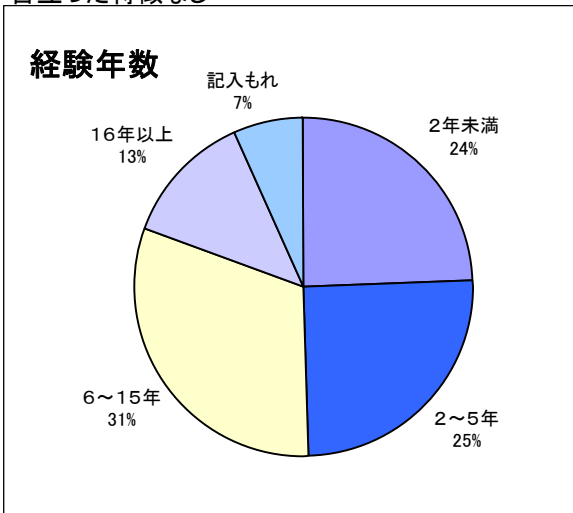
H19年度部署別内訳

| | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|------------|--------|----|----|-----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 診療部 | | 2 | 3 | 2 | 1 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 12 |
| 薬剤部 | | 0 | 7 | 19 | 0 | 3 | 0 | 4 | 3 | 2 | 2 | 3 | 3 | 46 |
| 中央検査部 | | 0 | 2 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| リハビリテーション科 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 |
| 中央放射線部 | | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 4 |
| 血液浄化療法部 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 2 |
| 看護部 | 2西病棟 | 8 | 11 | 13 | 6 | 7 | 2 | 4 | 1 | 3 | 11 | 3 | 0 | 69 |
| | 3東病棟 | 7 | 1 | 4 | 12 | 10 | 6 | 10 | 10 | 6 | 11 | 7 | 1 | 85 |
| | 3西病棟 | 3 | 5 | 4 | 5 | 3 | 2 | 5 | 3 | 5 | 10 | 11 | 8 | 64 |
| | 4東病棟 | 6 | 4 | 0 | 7 | 0 | 3 | 4 | 6 | 5 | 9 | 3 | 8 | 55 |
| | 4西病棟 | 0 | 8 | 9 | 0 | 9 | 4 | 5 | 4 | 3 | 2 | 6 | 4 | 54 |
| | 5東病棟 | 10 | 8 | 10 | 9 | 4 | 5 | 5 | 4 | 3 | 5 | 2 | 3 | 68 |
| | 6東病棟 | 8 | 8 | 16 | 29 | 11 | 8 | 11 | 19 | 19 | 14 | 20 | 10 | 173 |
| | 救命センター | 18 | 23 | 24 | 17 | 10 | 25 | 21 | 12 | 14 | 19 | 10 | 9 | 202 |
| | 救急外来 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 4 |
| | 外来 | 2 | 4 | 2 | 1 | 3 | 1 | 2 | 4 | 3 | 0 | 3 | 0 | 25 |
| | 手術室 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 5 |
| | 中材 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 中央放射線部 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 6 |
| 透析室 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| 化学療法室 | 0 | 2 | 2 | 3 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | |
| 看護部計 | | 63 | 77 | 87 | 89 | 60 | 57 | 69 | 64 | 63 | 82 | 67 | 43 | 821 |
| 運営調整部 | | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 合計 | | 65 | 90 | 110 | 91 | 67 | 58 | 77 | 67 | 65 | 86 | 72 | 47 | 895 |

2. ヒヤリ・ハット発生状況の傾向

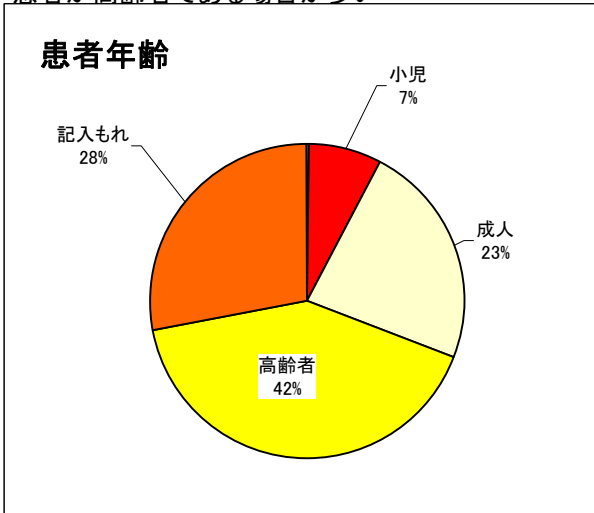
①報告者の経験年数

目立った特徴なし



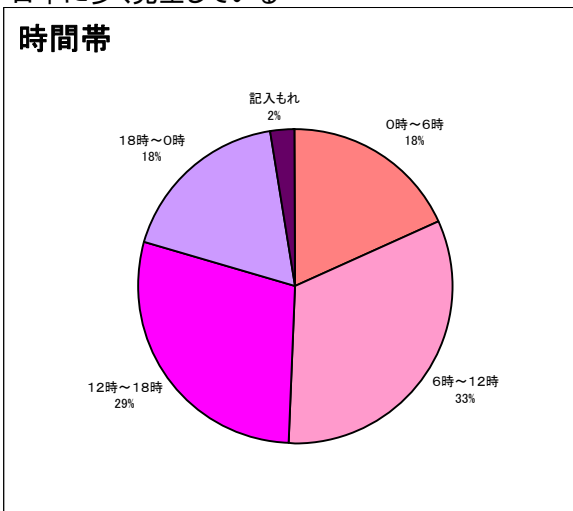
②患者の年齢

患者が高齢者である場合が多い



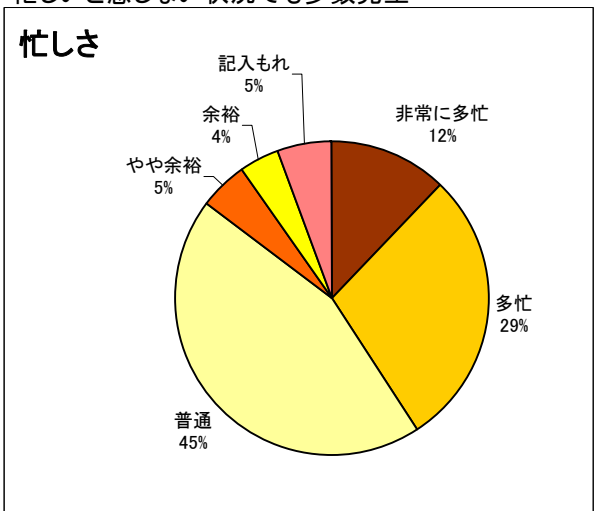
③時間帯

日中に多く発生している



④忙しさ

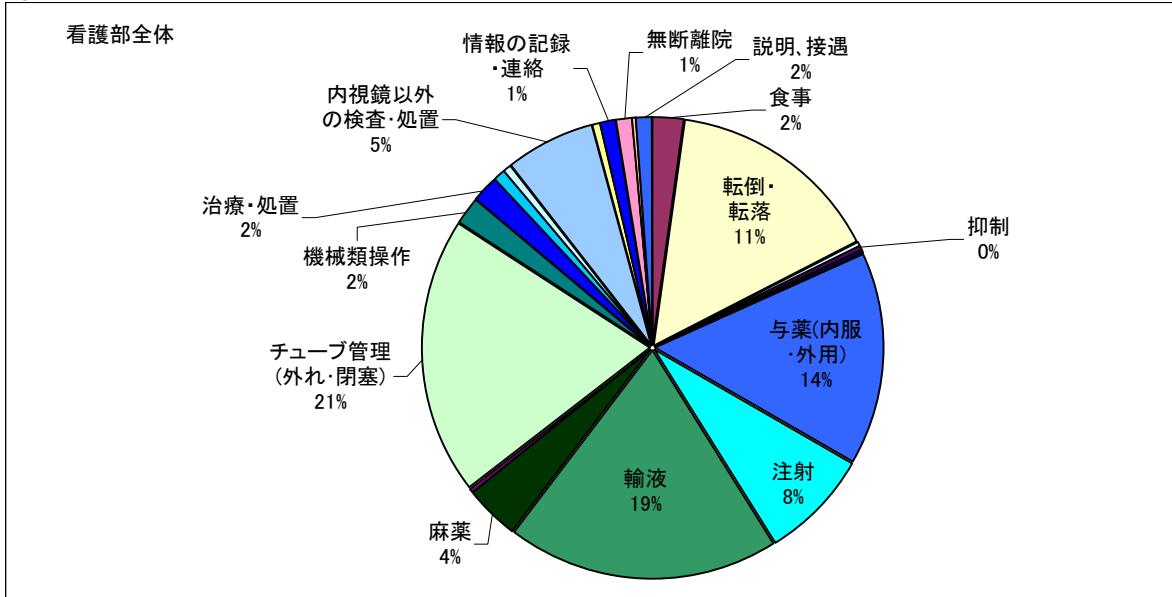
忙しいと感じない状況でも多数発生



3. 部署別 ヒヤリ・ハット内容の傾向

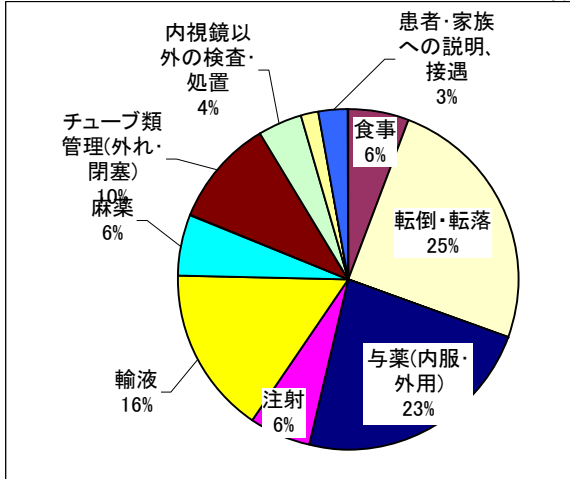
①看護部

計821件



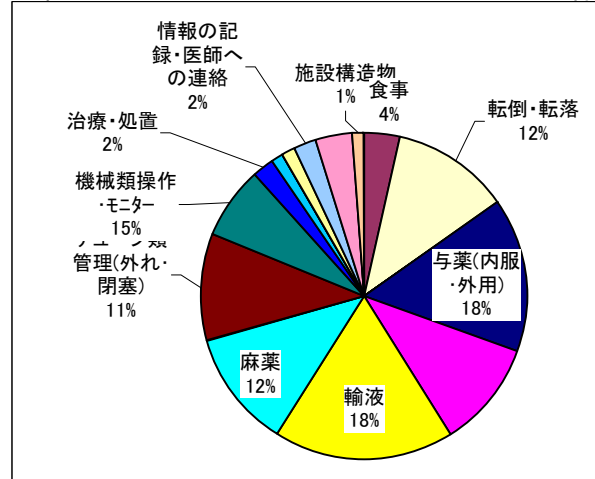
2西

計69件



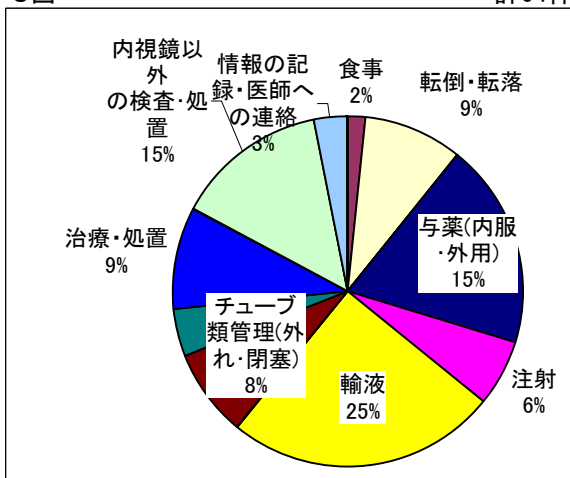
3東

計85件



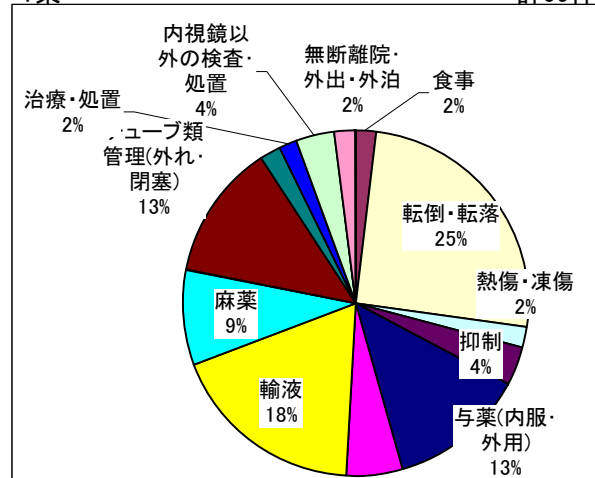
3西

計64件



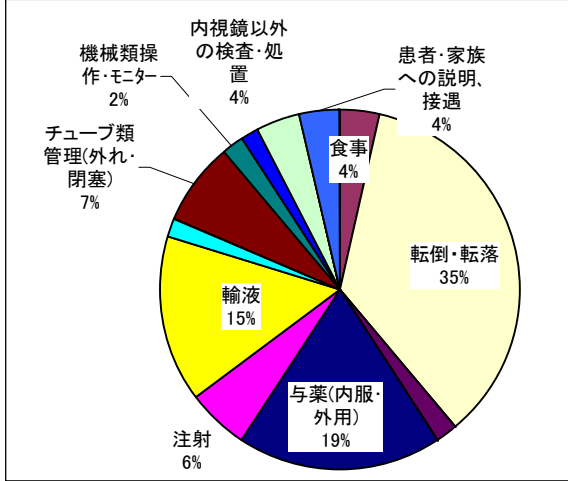
4東

計55件



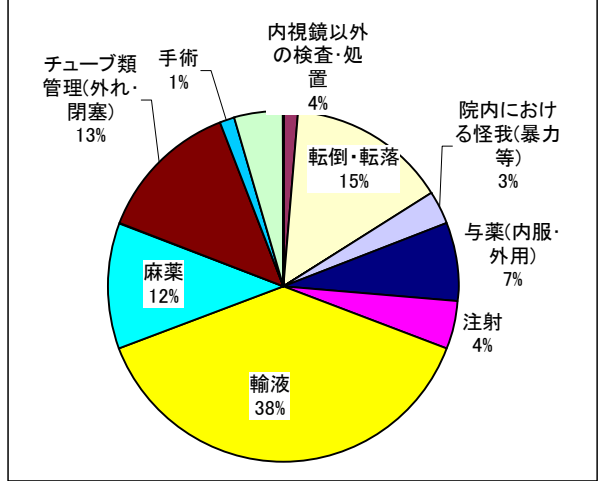
4西

計54件



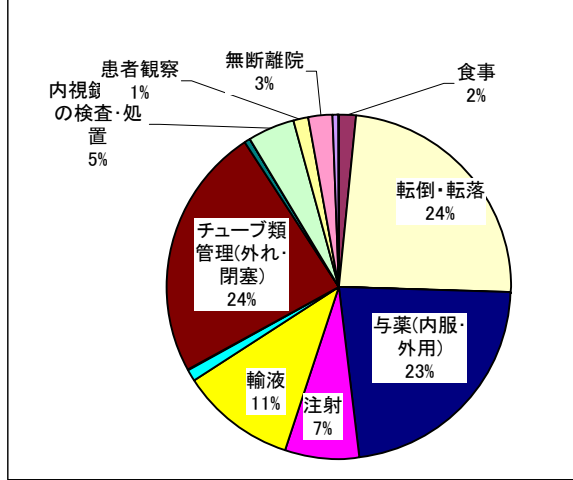
5東

計68件

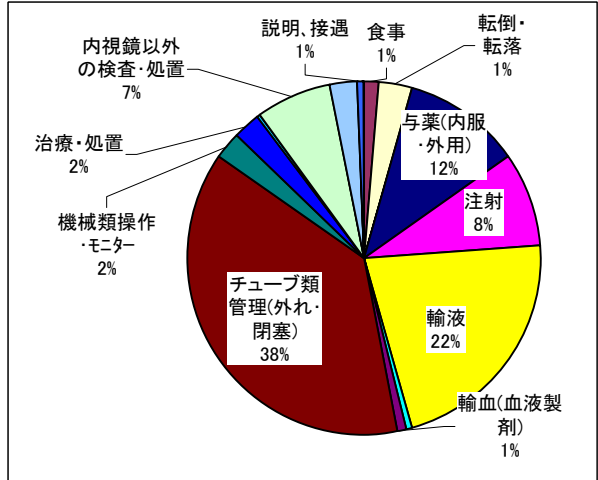


6東

計173件 救命C

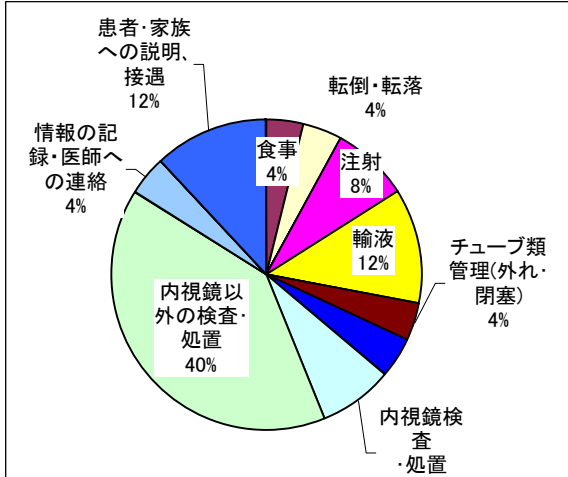


計202件



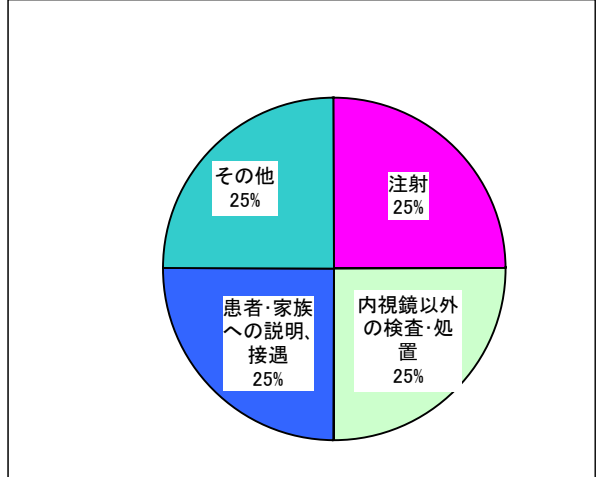
外来

計25件



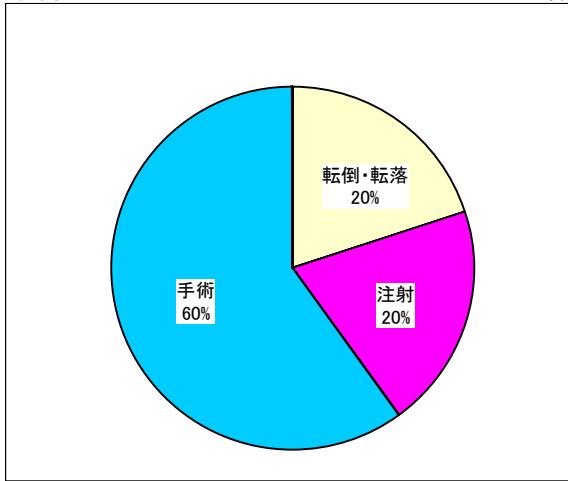
救外

計4件



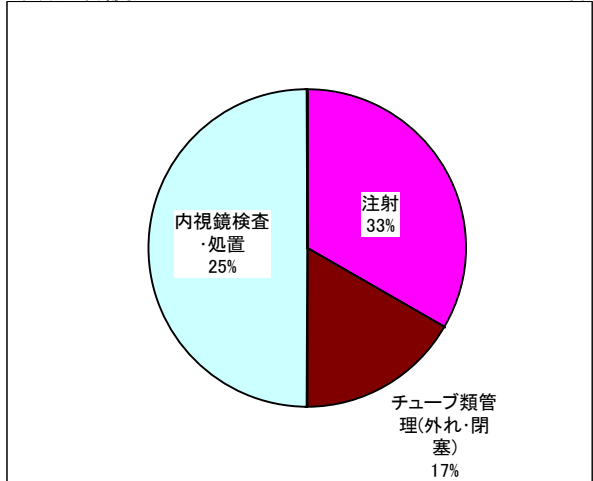
手術室

計5件



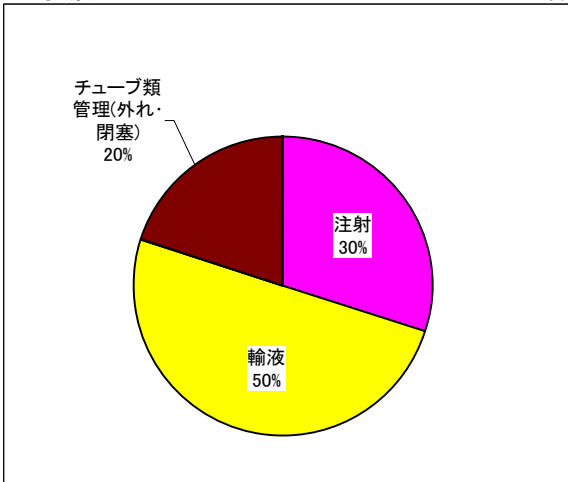
中放(看護)

計6件



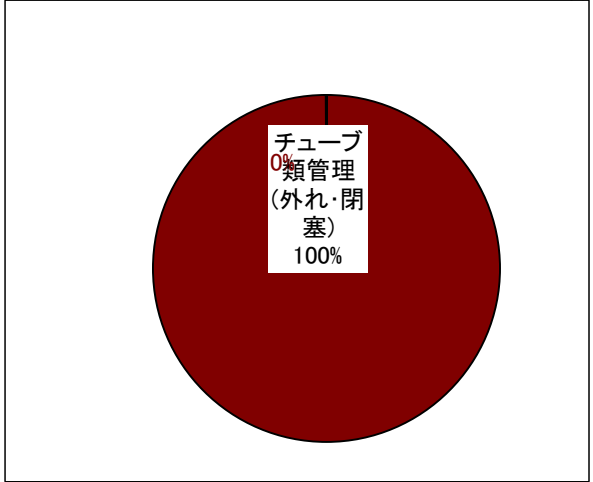
化学療法室

計10件



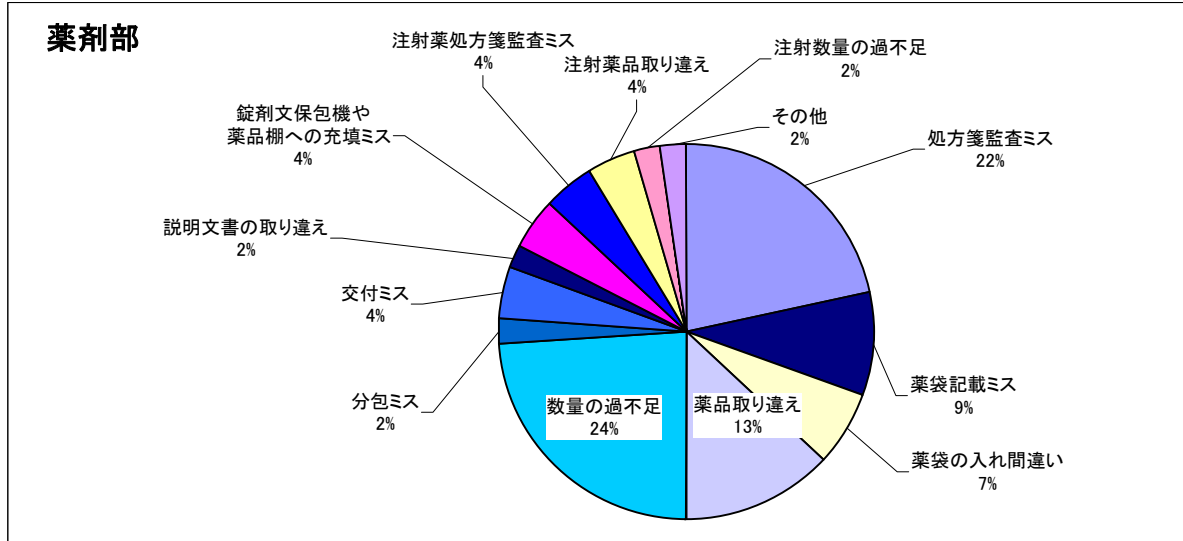
透析室

計1件



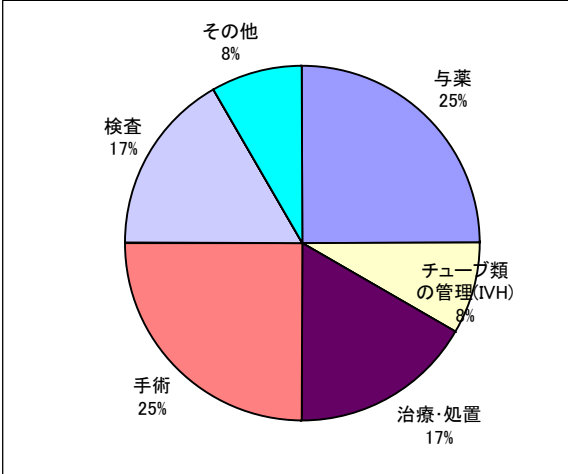
②看護部以外
薬剤部

計46件



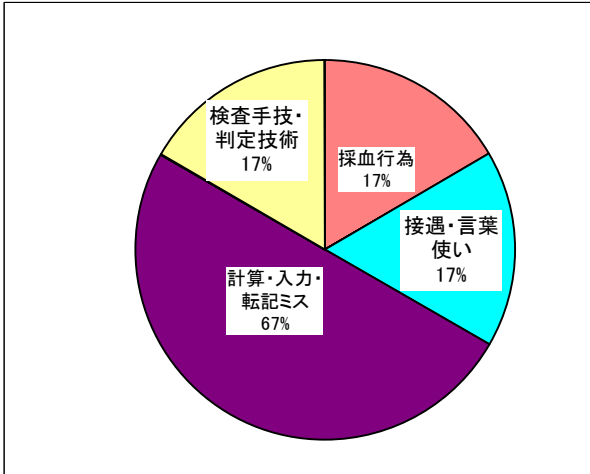
診療部

計12件



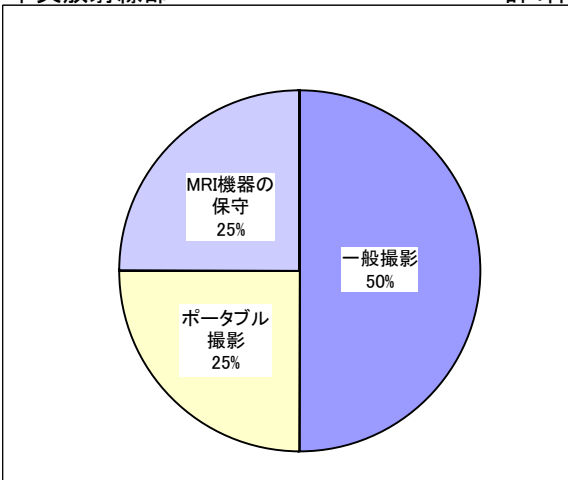
中央検査部

計6件



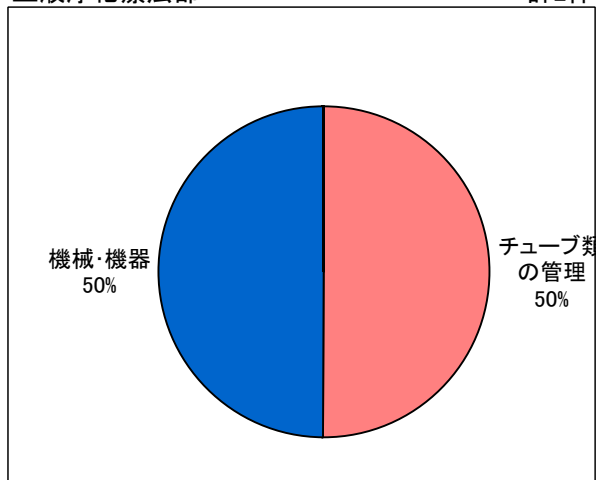
中央放射線部

計4件



血液浄化療法部

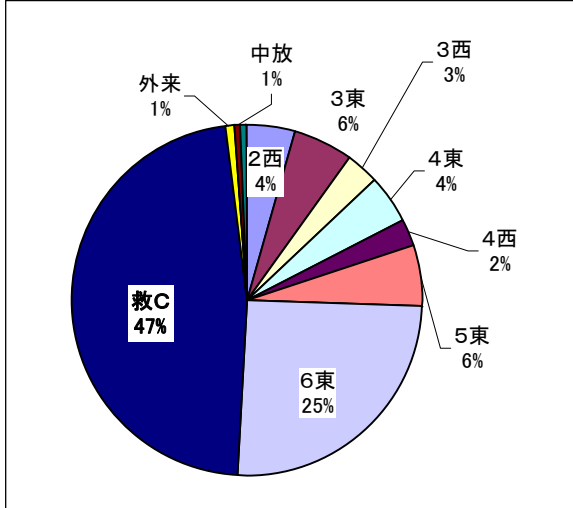
計2件



4. ヒヤリ・ハット内容別 発生場所の傾向

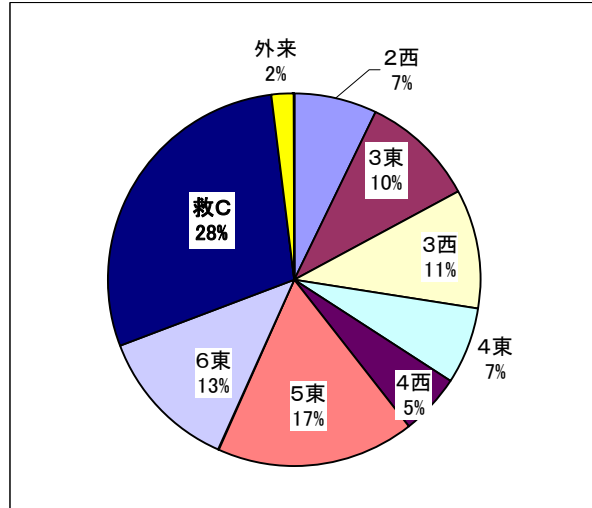
チューブ類管理

計163件



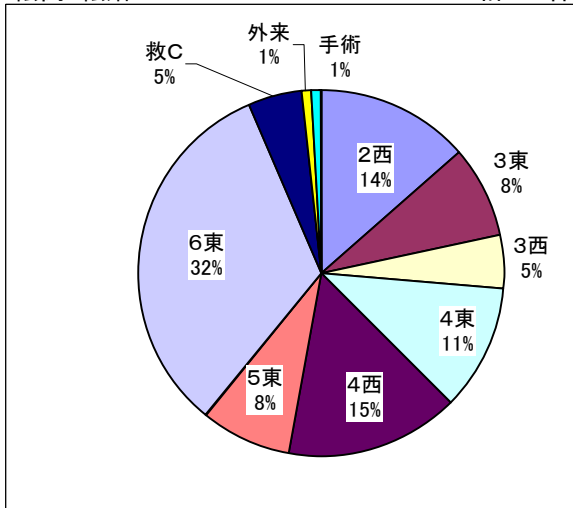
輸液

計157件



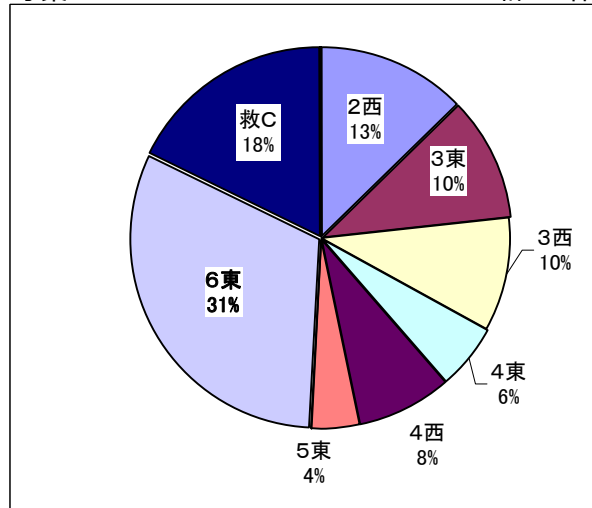
転倒・転落

計125件



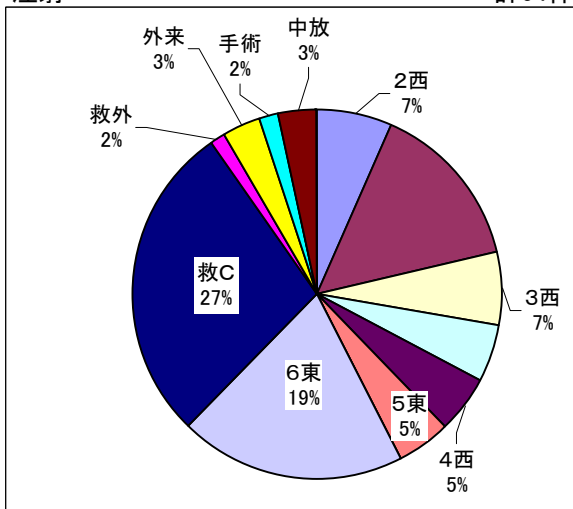
与薬

計124件



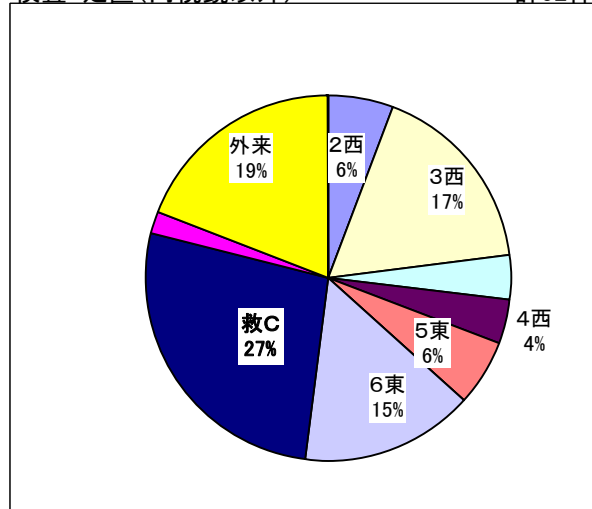
注射

計64件



検査・処置(内視鏡以外)

計52件



(2) 学会・研究会発表および論文発表実績

循環器科

<論文>

クリニカルパス

小西 得司

日本内科学会雑誌 96: 2325-2329, 2007

<地方会>

第 129 回日本循環器学会東海地方会

平成 19 年 6 月 23 日名古屋

インフルエンザ感染症による発熱時に顕性化した Brugada 症候群の 1 例

県立総合医療センター循環器科：渡辺 清孝・熊谷 直人・櫻井 正人・森木 宣行・
沖中 務・牧野 克俊・小西 得司

日本循環器学会第 130 回東海・第 115 回北陸合同地方会

平成 19 年 11 月 17-18 日金沢

救命しえた AMI に伴う oozing rupture の 1 例

県立総合医療センター循環器科：谷村 宗義・森木 宣行・熊谷 直人・加藤 慎也・
櫻井 正人・牧野 克俊・小西 得司

日本心血管インターベンション学会第 17 回東海北陸地方会

平成 19 年 4 月 13-14 日浜松

Coronary Stent 挿入に Rebirth が有効であった 2 例

県立総合医療センター循環器科：牧野 克俊・小西 得司・杉本 匡史・松岡 宏治・
中村 智昭・幸治 隆一

<研究会>

第 90 回三重循環器研究会

平成 19 年 9 月 27 日津

救命しえた AMI に伴う oozing rupture の 1 例

県立総合医療センター循環器科：谷村 宗義・森木 宣行・熊谷 直人・加藤 慎也・
櫻井 正人・牧野 克俊・小西 得司

呼吸器科

<学会・地方会>

第 109 回日本結核病学会東海地方学会・第 91 回日本呼吸器学会東海地方学会

H19. 6. 23-6. 24 名古屋市中企業振興会館（吹上ホール）

検診にて発見され経気管支肺生検にて診断しえた肺類上皮血管内皮腫の 1 例

○大西真裕、浦和昌史、内藤雅大、油田尚総、吉田正道

AIDS に合併した播種性 MAC 感染症の 1 例

○内藤雅大、浦和昌史、大西真裕、油田尚総、吉田正道

胸部 CT にて多発空洞結節を呈した肺クリプトコッカス症の 1 例

○油田尚総、浦和昌史、大西真裕、内藤雅大、吉田正道

術前化学療法が有効であった縦隔原発卵黄嚢腫瘍の 1 例

○浦和昌史、大西真裕、内藤雅大、油田尚総、吉田正道

第 33 回日本呼吸器内視鏡学会中部支部会 H19. 7. 7 名古屋市立大学医学部研究棟 11 階

気管支内病変を高周波スネアにて切除した悪性リンパ腫の 1 例

○内藤雅大、浦和昌史、大西真裕、油田尚総、吉田正道

第 110 回日本結核病学会東海地方学会・第 92 回日本呼吸器学会東海地方学会

H19. 11. 24-11. 25 グランシップ（静岡コンベンションアーツセンター）

早期肺腺癌に合併した良性転移性平滑筋腫の 1 例

○内藤雅大、浦和昌史、大西真裕、油田尚総、吉田正道

化学療法が効果的であった皮膚原発悪性顆粒細胞腫肺転移の 1 例

○油田尚総、浦和昌史、大西真裕、内藤雅大、吉田正道

両側広範囲に陰影を認めた肺 MALT リンパ腫の 1 例

○浦和昌史、大西真裕、内藤雅大、油田尚総、吉田正道

横紋筋融解症を合併した肺炎球菌性肺炎の 1 例

○大西真裕、浦和昌史、内藤雅大、油田尚総、吉田正道

局麻下胸腔鏡を用いたウロキナーゼ胸腔内散布が有効であった膿胸の 1 例

○吉田正道、浦和昌史、大西真裕、内藤雅大、油田尚総

<研究会>

第 96 回三重胸部疾患症例検討会

平成 19 年 1 月 16 日 四日市都ホテル

空洞を伴った結節性陰影

○油田尚総、浦和昌史、内藤雅大、藤原篤司、吉田正道

第 63 回東海呼吸器感染症研究会

平成 19 年 9 月 8 日 ロイヤルパーク

横紋筋融解症を合併した肺炎球菌性肺炎の 1 例

○大西真裕、浦和昌史、内藤雅大、油田尚総、吉田正道

第 96 回三重呼吸器感染症研究会 平成 19 年 11 月 9 日 津都ホテル

横紋筋融解症を合併した肺炎球菌性肺炎の 1 例

○大西真裕、浦和昌史、内藤雅大、油田尚総、吉田正道

第 5 回三重肺癌研究会 平成 19 年 12 月 15 日 三重大学医学部臨床第 2 講義室

M 因子決定のため腹腔鏡下副腎摘出を行った原発性肺癌の一例

○内藤雅大、浦和昌史、大西真裕、油田尚総、吉田正道

<講演>

第 265 回北勢地区呼吸器談話会 平成 19 年 2 月 19 日 四日市医師会館

空洞性病変について～胸部画像からアプローチした症例検討～ 油田尚総

第 267 回北勢地区呼吸器談話会 平成 19 年 4 月 16 日 四日市医師会館

肺癌補助化学療法 吉田正道

第 269 回北勢地区呼吸器談話会 平成 19 年 6 月 18 日 四日市医師会館

結節性陰影について～偶然の機会に発見される結節性陰影に対する対応～ 油田尚総

第 271 回北勢地区呼吸器談話会 平成 19 年 9 月 10 日 四日市医師会館

最近経験した症例から 吉田正道

第 139 回三重県病院薬剤師会三四地区学術研修会 平成 19 年 9 月 19 日 本町プラザ

成人喘息の長期管理における薬物療法プランについて 油田尚総

第 273 回北勢地区呼吸器談話会 平成 19 年 11 月 19 日 四日市医師会館

MRSA 感染症について 吉田正道

神経内科

<総会>

・ 5 月 18 日 第 48 回 日本神経学会総会（名古屋）

脳梗塞急性期に hemiballism-hemichorea がみられた 6 例の検討

三重県立総合医療センター：古田智之、鈴木賢治

三重大学 神経内科：葛原茂樹

<講演>

・ 7 月 26 日 脳梗塞診療における在宅介護の必要性

～三四地区における地域医療の発展を目指して～（四日市）

招待講演 シンポジウム

三重県立総合医療センター：鈴木賢治

・2月23日 第1回MMC神経内科セミナー（津）

講演 脳梗塞の超急性期治療 tPA 治療の実際

三重県立総合医療センター：鈴木賢治

・3月27日 第3回三重脳卒中医療連携研究会学術講演会（四日市）

招待パネリスト 急性期の立場から

三重県立総合医療センター：鈴木賢治

外科

第69回日本臨床外科学会総会

伊藤みのり，肥満智紀，西川隆太郎，伊藤秀樹，小西尚巳，木下恒材，重盛千香，池田哲也，
登内仁，松本収生

第62回日本消化器外科学会総会

池田哲也 木下恒材，肥満智紀，伊藤みのり，西川隆太郎，伊藤秀樹，小西尚巳，重盛千香，
本泉誠

第79回日本胃癌学会総会

センチネルリンパ節検索を応用した腹腔鏡補助下右胃大網動脈温存幽門保存胃切除術の適
応

登内仁他

第62回日本消化器外科学会総会

上部早期胃癌に対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索からみた郭清範囲

登内 仁他

第266回 三重外科集談会

胃癌と腎細胞癌の同時性重複癌の1例

佐々木豪，肥満智紀，伊藤みのり，西川隆太郎，小西尚巳，伊藤秀樹，木下恒材，重盛千香，
池田哲也，本泉誠

第15回日本乳癌学会

地方中核病院での安全な外来化学療法のためのチーム医療の取り組み

重盛千香¹⁾、川田和子²⁾、中川育美³⁾、生川ひとみ³⁾、肥満智紀¹⁾、村上智美¹⁾、本泉誠¹⁾

（三重県立総合医療センター外科¹⁾ 外来化学療法室²⁾、薬剤部³⁾）

第4回日本乳癌学会中部地方会

乳がん診療における心のケア—当院での取り組み—

古阪和代、谷口智香子、村林麻子、市岡敬子、多田羅紀子、伊藤久仁子¹⁾、重盛千香²⁾ (三重県立総合医療センター 外科外来看護師、心療心理士¹⁾ 外科²⁾)

バイオモジュレーション研究会

当院における FOLFOX 施行症例の検討

西川隆太郎、小西尚巳、伊藤秀樹、木下恒材、重盛千香、池田哲也、登内 仁、松本収生

<論文発表>

Laparoscopy-assisted distal gastrectomy with laparoscopic sentinel lymph node biopsy after endoscopic mucosal resection for early gastric cancer.

Tonouchi H et al.

Surg. Endosc. 2007 Aug, 21(8):1289-93

Diagnostic sensitivity of contrast swallow for leakage after gastric resection.

Tonouchi H, et al.

World J Surg. 2007 Jan, 31(1):128-31

浸潤を伴った嚢胞内癌を疑った ductal adenoma の一例

伊藤みのり、重盛千香、肥満智紀、西川隆太郎、伊藤秀樹、小西尚巳、木下恒材、池田哲也、松本収生、草野五男、石原明德*

松坂中央総合病院臨床病理*

乳癌の臨床 第22号 第6号 2007年

心臓血管外科・呼吸器外科

<学会・研究会発表>

第26回日本胸腺研究会

平成19年2月17日 徳島

術後8年間無再発生存中のIVa期胸腺腫の1例

藤永一弥、近藤智昭、天白宏典

第24回日本呼吸器外科学会総会

平成19年5月17-19日 横浜

難治性細菌性真菌性肺炎+器質化肺炎に対して左全摘を施行後気管支瘻を発症した1例

天白宏典、藤永一弥、近藤智昭

IVa期胸腺腫に対する集学的治療後8年間無再発生存中の1例

藤永一弥、近藤智昭、天白宏典

第 35 回日本血管外科学会総会 平成 19 年 5 月 23-25 日 名古屋
急性大動脈解離に伴う上腸間膜動脈閉塞に対し血管形成術を施行し救命し得た 3 例
藤永一弥、近藤智昭、天白宏典
腸管および下肢虚血をともなった A 型大動脈解離の 1 手術例
天白宏典、藤永一弥、近藤智昭

第 12 回日本冠動脈外科学会 平成 19 年 7 月 14-15 日 東京
頭頸部血管病変合併例に対する CABG
近藤智昭、藤永一弥、天白宏典

第 87 回東海心臓外科懇話会 平成 19 年 9 月 29 日 四日市
Porcelain aorta を合併した AR に対する 1 手術例
真栄城亮、近藤智昭、井上健太郎、天白宏典

第 3 回三重胸部外科手術手技フォーラム 平成 19 年 11 月 2 日 津
難治性細菌性真菌性肺炎に対して左全摘後気管支瘻→瘻閉鎖→膿胸を発症し治療に難渋した 1 例
天白宏典、井上健太郎、近藤智昭、真栄城亮

第 21 回日本冠疾患学会学術集会 平成 19 年 12 月 14-15 日 京都
OPCAB における周術期脳合併症—ハイリスク例の実際と対策—
近藤智昭、天白宏典、井上健太郎、真栄城亮

脳神経外科

<学会発表>

第 36 回日本脳卒中の外科学会 福岡 2007. 03. 23-24
CEA および上行弓部大動脈置換術後の頸部内頸動脈狭窄、鎖骨下動脈狭窄の一例
亀井裕介、石田藤麿、梅田靖之、霜坂辰一

第 36 回日本脳卒中の外科学会 福岡 2007. 03. 23-24
EC-IC バイパス術後の吻合部動脈瘤の一例
亀井裕介、石田藤麿、梅田靖之、霜坂辰一

第 9 回三重・大阪脳腫瘍カンファランス 津都ホテル 2007. 05. 25
緊急手術を行った小児頭蓋咽頭腫の一例
三浦洋一、石田藤麿、亀井裕介、霜坂辰一、岡田昌彦

第9回三重・大阪脳腫瘍カンファランス 津都ホテル 2007. 05. 25

脂肪成分を含んだ中頭蓋窩腫瘍の一例
梅田靖之、亀井裕介、岡田昌彦

第56回三重脳神経外科集談会 ホテルグリーンプーク津 2007. 06. 08

椎骨脳底動脈系閉塞性疾患の治療経験
亀井裕介、梅田靖之、岡田昌彦、三浦洋一、石田藤麿、霜坂辰一、小島 精

第9回三重大阪脊椎脊髄外科シンポジウム ホテルグリーンプーク津 2007. 07. 06

軸椎骨折の2例
梅田靖之、亀井裕介、岡田昌彦、三浦洋一、小島 精、小川裕行

第8回三重・大阪脳血管障害治療研究会 ホテルグリーンプーク津 2007. 09. 14

両側内頸動脈瘤の一例
亀井裕介、梅田靖之、岡田昌彦

第17回三重大学医学部脳神経外科同門会 ホテルグリーンプーク津 2007. 12. 08

Scion image を用いた椎弓拡大術後の椎体リモデリング評価
梅田靖之、亀井裕介、岡田昌彦、倉石慶太、石田藤麿、久保和親

産婦人科

論文

1) 谷口晴記, 塚原優己, 喜多恒和、和田裕一、外川正生、戸谷良造、稲葉憲之. HIV の母子感染と対策: 日本臨床 65 巻 (増刊号 3): 518-522, 2007.

学会発表

中林裕子、谷口晴記、一尾卓生、松野忠明、田中浩彦、川戸浩明、関義長、樋口恭仁子、小林良成: 淋菌による骨盤腹膜炎を呈した一例: 第3回 MMC 卒後研修臨床懇話会: 2007. 1. 20. (津)

須川毅、小林良成、谷口晴記: 子宮肉腫疑いから発見された子宮内膜間質肉腫の一例: 第3回 MMC 卒後研修臨床懇話会: 2007. 1. 20 (津)

3) 小林良成、谷口晴記、樋口恭仁子、田中浩彦、松野忠明、静脈内平滑筋腫症の1例: 第120回東海産婦人科学会, 2007. 2. 18 (名古屋)

- 4) 林公一、和田裕一、蓮尾泰之、赤城光三、稲葉純一、喜多恒和、塚原優己、谷口晴記、稲葉憲之：母乳投与による HIV 母子感染における妊婦 HIV スクリーニング検査の意義について：第 59 回日本産婦人科学会総会, 2007. 4. 14-17 (京都)
- 5) 塚原優己、谷口晴記、山田里佳、蓮尾泰之、赤城光三、稲葉純一、林公一、早川智、喜多恒和、和田裕一、稲葉憲之：妊婦 HIV スクリーニング検査が母子感染予防に及ぼす効果に関する試算：第 59 回日本産婦人科学会総会, 2007. 4. 14-17 (京都)
- 6) 谷口晴記、田中浩彦、小林良成、樋口恭仁子、松野忠明、一尾卓生：当科の HIV・AIDS 患者における STD の実態：第 59 回日本産婦人科学会総会, 2007. 4. 14-17 (京都)
- 7) 谷口晴記、塚原優己、川戸美由紀、源河いくみ、山田里佳、嶋貴子、大金美和、和田裕一、喜多恒和、外川正生、稲葉憲之：妊婦 HIV スクリーニング検査が母子感染予防におよぼす効果に関する検討：第 25 回日本産婦人科感染症研究会学術講演会、2007. 6. 16 (東京)
- 8) 田中浩彦、吉田佳代、樋口恭仁子、谷口晴記：非感染性血栓性心内膜炎の原因として卵巣癌が疑われた一例：第 42 回日本婦人科腫瘍学会 2007. 6. 29-6. 30 (東京)
- 9) 吉田佳代、田中浩彦、樋口恭仁子、谷口晴記：診断に苦慮した若年巨大変性筋腫の一例：第 121 回東海産婦人科学会, 2007. 9. 2 (名古屋)
- 10) 田中浩彦、吉田佳代、樋口恭仁子、朝倉徹夫、谷口晴記、長尾賢治：出血の回避・出血した際の対処：第 9 回東海産婦人科内視鏡懇話会ワークショップ「こんな時どうする-私が勧める内視鏡手術の手術手技」2007. 10. 20 (名古屋)
- 11) 陣田さつき、森 尚義、藤原篤司、内藤雅大、谷口晴記：当院の患者背景と HAART 療法の変遷：第 21 回日本エイズ学会, 2007. 11. 28-11. 30 (広島)
- 12) 喜多恒和、吉野直人、外川正生、和田裕一、塚原優己、箕浦茂樹、谷口晴記、大場 悟、戸谷良造、稲葉憲之：本邦における HIV 感染妊娠の発生と母子感染予防対策の現状：第 21 回日本エイズ学会, 2007. 11. 28-11. 30 (広島)
- 13) 森尚義、谷口晴記：特別な支援を必要とした外国人 HIV 感染妊婦の症例：第 21 回日本エイズ学会, 2007. 11. 28-11. 30 (広島)

講演会

1) 谷口 晴記：性行為感染による HIV の蔓延と母子感染予防対策：「周産期・小児・生殖医療における HIV 感染対策に関する集学的研究」班 研究成果発表会（平成18年度厚生労働科学研究費（エイズ対策研究推進事業）研究成果等普及啓発事業）、平成19年2月11日（日）宮崎市郡医師会、宮崎

2) 谷口晴記：わが国におけるHIV感染妊娠に関する諸問題：「周産期・小児・生殖医療における HIV 感染対策に関する集学的研究」班 研究成果発表会、平成19年度厚生労働科学研究費（エイズ対策研究推進事業）研究成果等普及啓発事業、平成19年7月28日（土）青森県観光物産館アスパム、青森

3) 田中浩彦：婦人科領域の腹腔鏡手術：平成19年度四日市医師会・三病院合同病診連携意見交換会プログラム2007.10.10（四日市）

小児科

学会発表

第242回日本小児科学会東海地方会（2008. 2. 11）

2006年度当科における血液培養694例の検討

内菌広匡

第243回日本小児科学会東海地方会（2008. 5. 11）

生後1ヶ月時に発症した良性乳児部分てんかんの1例

大槻静

第244回日本小児科学会東海地方会（2008. 10. 19）

痙攣重積型脳症の三例

内菌広匡

第44回中部日本小児科学会（2008. 8. 24）

髄膜炎罹患時に発見されたOCRL1異常を持つDent病の1例

大槻静

第44回日本周産期新生児医学会（2008. 7. 15）

当科で昨年度経験したIII V感染妊婦に対する母子感染予防

杉山謙二

第304回北勢地区小児科臨床懇話会

生後1ヶ月時に発症した良性乳児部分てんかんの1例
太田穂高

第306回北勢地区小児科臨床懇話会

無菌性髄膜炎罹患時に発見された蛋白尿症
大槻静

第310回北勢地区小児科臨床懇話会

三重大医学部海外実習につきあって
タンザニア共和国ムヒンピリ大学病院での実習
西森久史

神経内科

5月18日 第48回 日本神経学会総会（名古屋）

脳梗塞急性期に hemiballism-hemichorea がみられた6例の検討
三重県立総合医療センター：古田智之、鈴木賢治
三重大学 神経内科：葛原茂樹

7月26日 脳梗塞診療における在宅介護の必要性

～三泗地区における地域医療の発展を目指して～（四日市）
招待講演 シンポジウム
三重県立総合医療センター：鈴木賢治

2月23日 第1回MMC神経内科セミナー（津）

講演 脳梗塞の超急性期治療 tPA 治療の実際
三重県立総合医療センター：鈴木賢治

3月27日 第3回三重脳卒中医療連携研究会学術講演会（四日市）

招待パネリスト 急性期の立場から
三重県立総合医療センター：鈴木賢治

整形外科

第17回 三重関節鏡・関節外科研究会

19.11.18 プラザ洞津

膝開放性脱臼後の不安定膝に対しACL、MCL、LCLを再建した一例
北尾 淳、松本壽夫、森本剛司、森 浩輝、村木 真、村田耕一郎

第210回整形外科集談会東海地方会

19.12.15

15歳の習慣性膝蓋骨脱臼に対し外側支帯切離、脛骨粗面移動、MPFL再建の同時施行により改善した一例

村田耕一郎、松本壽夫、北尾淳、森本剛司、森浩輝、村木真

第13回東海関節鏡研究会

20.1.12 名古屋国際会議場

鏡視下PCL再建時の小工夫

北尾 淳、松本壽夫、森本剛司、森 浩輝、村木 真、村田耕一郎

皮膚科

<学会発表>

第8回 三重大学皮膚科同門会学会

平成19年2月4日

褥瘡に対する陰圧閉鎖療法の試み

稲葉智子 大川恵美

泌尿器科

<学会発表>

第43回 三重泌尿器科医会 (1月27日・津市)

三重県立総合医療センター泌尿器科における手術統計(2007)

栃木宏水、神田英輝、松浦 浩、亀田晃司、荒瀬栄樹

第48回 中北勢泌尿器科医会 (4月11日・四日市市)

腎癌との鑑別に苦慮した腎周囲の膿瘍の1例

松浦 浩、神田英輝、栃木宏水、亀田晃司

騎乗型会陰部打撲による尿道断裂の1例

神田英輝、松浦 浩、栃木宏水、亀田晃司

<誌上発表>

【原 著】

Naftopidil, a selective α -1 adrenoreceptor antagonist, inhibits growth of human prostate cancer cells by G1 cell cycle arrest

Hideki Kanda, Kenichiro Ishii, Yuji Ogura, Tetsuya Imamura, Masahiro Kanai, Kiminobu Arima, Yoshiki Sugimura

International Journal of Cancer 122 : 444-451, 2008

Improvement to predict tumorigenic phenotype of androgen-insensitive human LNCaP prostatic cancer cell subline in recombination with rat urogenital sinus mesenchyme
Masahiro Kanai, Kenichiro Ishii, Hideki Kanda , Yuji Ogura, Hideaki Kise,
Kiminobu Arima, Yoshiki Sugimura
Cancer Science 99(12) : 2435-2443, 2008

看護部

『看護師のアイデンティティ形成過程の縦断的研究—第1段階；新人看護師を対象に—
川島珠実

第11回日本看護管理学会 平成19年8月24日

『緩和ケアを受けている人の日常生活における看護師のかかわり
外山未季 竹本美重子（三重県立看護大学）

第38回日本看護学会 成人看護学会 平成19年8月28日

『訪問看護師が認識する家族介護者の介護肯定感に関する研究』

久保直子、深堀浩樹、河田みどり（三重県立看護大学）

日本家族看護学会第14回学術集会

『陰圧閉鎖療法を用いた症状緩和が図れた終末期仙骨部褥瘡患者の1例』

大川恵美

第9回日本褥瘡学会 平成19年9月7日

『乳がん診療における心のケア—当院での取り組み—

古坂和代、谷口智香子、村林麻子、市岡敬子、多田羅紀子、
伊藤久仁子（診療心理士） 重森千香（外科診療科）

第4回日本乳癌学会中部地方会 平成19年9月8日

『18トリソミー児をもつ家族への支援について』

佐藤里絵

日本遺伝看護学会第6回学術大会 平成19年9月23日

『三重県における遺伝看護活動の経過と今後の課題』

佐藤里絵 共同研究（発表 竹本美重子：三重県立看護大学）

日本遺伝看護学会第6回学術大会 平成19年9月23日

『術後合併症を予防できる呼吸訓練回数の検証』—インスピロンの呼気量値を利用—

小林直子

第38回日本看護学会—成人看護I— 平成19年10月5日

『看護師の仕事上のストレスと人的環境の現状から』

— ストレス尺度と職場用ソーシャルサポート尺度を用いた精神的支援の検討—

川島珠実

日本管理学会 看護管理分野 平成19年10月25日

『クロイツフェルト・ヤコブ感染症の手術・中材における対応』

黒宮峰子

第56回中部地区中材業務研究会 平成19年12月1日

病院事業庁看護研究発表会 平成19年 6月30日

『気管内挿管中のテープ剥離による皮膚障害予防について』

— ノンアルコール性皮膚保護膜形成剤を使用して—

林恵里、大川恵美、川島珠実

『術後合併症を予防できる呼吸訓練回数の検証』

— インスピレックスの吸気量値を利用して—

小林直子、原知江、山口順子、斎藤蘭織、森川真理子、川島珠実

『看護師のヒヤリハット体験に伴う精神的ストレスの援助について』

岡本朱代、川島珠実

『看護師の転倒・転落に対する認識についての検討』

垣内由美、北見桂子、山中明美、水谷奈保子、御手洗怜子、成井ふくよ

『NICUの母乳育児支援について』— 母乳育児支援の実際—

長谷川実佳

『がん性疼痛看護認定看護師としての活動報告と課題』

川瀬聡美

『平成18年度新人看護職員卒後教育プログラム開発プロジェクト活動報告』

川島珠実、矢橋美紀、前田ゆりか、山路恭子、竹下ちづる、坂倉小夜子（県立病院事業
庁）、河田みどり、河合富美子（県立看護大学）、大谷恵（愛知医科大学看護学部）

中央検査部

三重県臨床検査技師会 生理検査研修会

平成19年11月10日（四日市）

神経伝導検査 — 波形判読の基礎—

坂下 文康

Medical Technology 2007.12 Vol.35 No.12 掲載

臨床検査 Q & A

向井 理香

中央放射線部

超音波検査学会 中部地方会 平成 19 年 9 月 2 日 三重県文化会館

精巣原発悪性リンパ腫

安本 浩二

津柵原地区研究会 平成 19 年 7 月 20 日 こころの医療センター

消化管超音波検査

安本 浩二

三重県消化器画像研究会 平成 19 年 9 月 29 日 四日市検診クリニック

消化器領域の画像診断「US 像と CT 像の対比」

安本 浩二

北勢消化器画像研究会 平成 19 年 12 月 8 日 県立総合医療センター

『クロスモダリティ 肝臓～基本的解剖・装置特徴・症例～』CT・US・MRI

安本 浩二

中部超音波フォーラム

平成 19 年 9 月 30 日、10 月 28 日、11 月 18 日、12 月 16 日 名古屋・福井

胆道系の超音波検査

安本 浩二

薬剤部

第 22 回日本環境感染学会学術集会 平成 19 年 2 月 24 日 横浜

「抗菌薬の使用状況と MRSA 感染率/保菌率との相関」

○森 尚義、中川 育美、倉田 みち子

第 22 回日本環境感染学会学術集会 平成 19 年 2 月 24 日 横浜

「三重県立総合医療センターにおける抗 MRSA 薬使用状況の変動」

○中川 育美、吉田 正道、伊藤 秀樹、森 尚義、森外 由美、倉田 みち子

四日市薬剤師会生涯教育 平成 19 年 5 月 24 日 四日市

「東海地区におけるエイズの現状と薬剤」

○森 尚義

第 55 回日本化学療法学会西日本支部総会 平成 19 年 10 月 30 日 神戸

「保険診療と臨床との乖離」

○森 尚義

第 21 回日本エイズ学会学術集会 総会 平成 19 年 11 月 28 日 広島

「当院の患者背景と HAART 療法の変遷」

○陣田 さつき、森 尚義、藤原 篤司、内藤 雅大、谷口 晴記

第 21 回日本エイズ学会学術集会 総会 平成 19 年 11 月 29 日 広島

「特別な支援を必要とした外国人 HIV 感染妊婦の症例」

○森 尚義、谷口 晴記

リハビリテーション室

三重県呼吸リハビリテーション研究会 2007 年 10 月 四日市勤労者総合福祉センター

理学療法士養成校における呼吸リハビリテーション講義の現状

内田智之

第 23 回東海北陸理学療法学会

2007 年 11 月 ポートメッセなごや

呼吸リハビリテーションにおける不安抑うつ指標の検討

内田智之

栄養 G

第 1 回 北勢・地域連携栄養カンファレンス

平成 19 年 4 月 21 日

寝たきり患者に血中 A 1 b を指標として栄養管理を行った場合の問題点と対応の検討

秦いづみ

第 27 回 北勢 DM ミーティング

平成 19 年 7 月 27 日

当院における糖代謝異常合併妊娠のケア～妊娠糖尿病の 1 症例に基づいて～

世古口幸子、下田智子

(2) 学会・研究会発表および論文発表実績

循環器科

<論文>

クリニカルパス

小西 得司

日本内科学会雑誌 96: 2325-2329, 2007

<地方会>

第 129 回日本循環器学会東海地方会

平成 19 年 6 月 23 日名古屋

インフルエンザ感染症による発熱時に顕性化した Brugada 症候群の 1 例

県立総合医療センター循環器科：渡辺 清孝・熊谷 直人・櫻井 正人・森木 宣行・
沖中 務・牧野 克俊・小西 得司

日本循環器学会第 130 回東海・第 115 回北陸合同地方会

平成 19 年 11 月 17-18 日金沢

救命しえた AMI に伴う oozing rupture の 1 例

県立総合医療センター循環器科：谷村 宗義・森木 宣行・熊谷 直人・加藤 慎也・
櫻井 正人・牧野 克俊・小西 得司

日本心血管インターベンション学会第 17 回東海北陸地方会

平成 19 年 4 月 13-14 日浜松

Coronary Stent 挿入に Rebirth が有効であった 2 例

県立総合医療センター循環器科：牧野 克俊・小西 得司・杉本 匡史・松岡 宏治・
中村 智昭・幸治 隆一

<研究会>

第 90 回三重循環器研究会

平成 19 年 9 月 27 日津

救命しえた AMI に伴う oozing rupture の 1 例

県立総合医療センター循環器科：谷村 宗義・森木 宣行・熊谷 直人・加藤 慎也・
櫻井 正人・牧野 克俊・小西 得司

呼吸器科

<学会・地方会>

第 109 回日本結核病学会東海地方学会・第 91 回日本呼吸器学会東海地方学会

H19. 6. 23-6. 24 名古屋市中企業振興会館（吹上ホール）

検診にて発見され経気管支肺生検にて診断しえた肺類上皮血管内皮腫の 1 例

○大西真裕、浦和昌史、内藤雅大、油田尚総、吉田正道

AIDS に合併した播種性 MAC 感染症の 1 例

○内藤雅大、浦和昌史、大西真裕、油田尚総、吉田正道

胸部 CT にて多発空洞結節を呈した肺クリプトコッカス症の 1 例

○油田尚総、浦和昌史、大西真裕、内藤雅大、吉田正道

術前化学療法が有効であった縦隔原発卵黄嚢腫瘍の 1 例

○浦和昌史、大西真裕、内藤雅大、油田尚総、吉田正道

第 33 回日本呼吸器内視鏡学会中部支部会 H19. 7. 7 名古屋市立大学医学部研究棟 11 階

気管支内病変を高周波スネアにて切除した悪性リンパ腫の 1 例

○内藤雅大、浦和昌史、大西真裕、油田尚総、吉田正道

第 110 回日本結核病学会東海地方学会・第 92 回日本呼吸器学会東海地方学会

H19. 11. 24-11. 25 グランシップ（静岡コンベンションアーツセンター）

早期肺腺癌に合併した良性転移性平滑筋腫の 1 例

○内藤雅大、浦和昌史、大西真裕、油田尚総、吉田正道

化学療法が効果的であった皮膚原発悪性顆粒細胞腫肺転移の 1 例

○油田尚総、浦和昌史、大西真裕、内藤雅大、吉田正道

両側広範囲に陰影を認めた肺 MALT リンパ腫の 1 例

○浦和昌史、大西真裕、内藤雅大、油田尚総、吉田正道

横紋筋融解症を合併した肺炎球菌性肺炎の 1 例

○大西真裕、浦和昌史、内藤雅大、油田尚総、吉田正道

局麻下胸腔鏡を用いたウロキナーゼ胸腔内散布が有効であった膿胸の 1 例

○吉田正道、浦和昌史、大西真裕、内藤雅大、油田尚総

<研究会>

第 96 回三重胸部疾患症例検討会

平成 19 年 1 月 16 日 四日市都ホテル

空洞を伴った結節性陰影

○油田尚総、浦和昌史、内藤雅大、藤原篤司、吉田正道

第 63 回東海呼吸器感染症研究会

平成 19 年 9 月 8 日 ロイヤルパーク

横紋筋融解症を合併した肺炎球菌性肺炎の 1 例

○大西真裕、浦和昌史、内藤雅大、油田尚総、吉田正道

第 96 回三重呼吸器感染症研究会 平成 19 年 11 月 9 日 津都ホテル

横紋筋融解症を合併した肺炎球菌性肺炎の 1 例

○大西真裕、浦和昌史、内藤雅大、油田尚総、吉田正道

第 5 回三重肺癌研究会 平成 19 年 12 月 15 日 三重大学医学部臨床第 2 講義室

M 因子決定のため腹腔鏡下副腎摘出を行った原発性肺癌の一例

○内藤雅大、浦和昌史、大西真裕、油田尚総、吉田正道

<講演>

第 265 回北勢地区呼吸器談話会 平成 19 年 2 月 19 日 四日市医師会館

空洞性病変について～胸部画像からアプローチした症例検討～ 油田尚総

第 267 回北勢地区呼吸器談話会 平成 19 年 4 月 16 日 四日市医師会館

肺癌補助化学療法 吉田正道

第 269 回北勢地区呼吸器談話会 平成 19 年 6 月 18 日 四日市医師会館

結節性陰影について～偶然の機会に発見される結節性陰影に対する対応～ 油田尚総

第 271 回北勢地区呼吸器談話会 平成 19 年 9 月 10 日 四日市医師会館

最近経験した症例から 吉田正道

第 139 回三重県病院薬剤師会三四地区学術研修会 平成 19 年 9 月 19 日 本町プラザ

成人喘息の長期管理における薬物療法プランについて 油田尚総

第 273 回北勢地区呼吸器談話会 平成 19 年 11 月 19 日 四日市医師会館

MRSA 感染症について 吉田正道

神経内科

<総会>

・ 5 月 18 日 第 48 回 日本神経学会総会（名古屋）

脳梗塞急性期に hemiballism-hemichorea がみられた 6 例の検討

三重県立総合医療センター：古田智之、鈴木賢治

三重大学 神経内科：葛原茂樹

<講演>

・ 7 月 26 日 脳梗塞診療における在宅介護の必要性

～三四地区における地域医療の発展を目指して～（四日市）

招待講演 シンポジウム

三重県立総合医療センター：鈴木賢治

・2月23日 第1回MMC神経内科セミナー（津）

講演 脳梗塞の超急性期治療 tPA治療の実際

三重県立総合医療センター：鈴木賢治

・3月27日 第3回三重脳卒中医療連携研究会学術講演会（四日市）

招待パネリスト 急性期の立場から

三重県立総合医療センター：鈴木賢治

外科

第69回日本臨床外科学会総会

伊藤みのり，肥満智紀，西川隆太郎，伊藤秀樹，小西尚巳，木下恒材，重盛千香，池田哲也，登内仁，松本収生

第62回日本消化器外科学会総会

池田哲也 木下恒材，肥満智紀，伊藤みのり，西川隆太郎，伊藤秀樹，小西尚巳，重盛千香，本泉誠

第79回日本胃癌学会総会

センチネルリンパ節検索を応用した腹腔鏡補助下右胃大網動脈温存幽門保存胃切除術の適応

登内仁他

第62回日本消化器外科学会総会

上部早期胃癌に対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索からみた郭清範囲

登内 仁他

第266回 三重外科集談会

胃癌と腎細胞癌の同時性重複癌の1例

佐々木豪，肥満智紀，伊藤みのり，西川隆太郎，小西尚巳，伊藤秀樹，木下恒材，重盛千香，池田哲也，本泉誠

第15回日本乳癌学会

地方中核病院での安全な外来化学療法のためのチーム医療の取り組み

重盛千香¹⁾、川田和子²⁾、中川育美³⁾、生川ひとみ³⁾、肥満智紀¹⁾、村上智美¹⁾、本泉誠¹⁾

（三重県立総合医療センター外科¹⁾ 外来化学療法室²⁾、薬剤部³⁾）

第4回日本乳癌学会中部地方会

乳がん診療における心のケア—当院での取り組み—

古阪和代、谷口智香子、村林麻子、市岡敬子、多田羅紀子、伊藤久仁子¹⁾、重盛千香²⁾ (三重県立総合医療センター 外科外来看護師、心療心理士¹⁾ 外科²⁾)

バイオモジュレーション研究会

当院における FOLFOX 施行症例の検討

西川隆太郎、小西尚巳、伊藤秀樹、木下恒材、重盛千香、池田哲也、登内 仁、松本収生

<論文発表>

Laparoscopy-assisted distal gastrectomy with laparoscopic sentinel lymph node biopsy after endoscopic mucosal resection for early gastric cancer.

Tonouchi H et al.

Surg. Endosc. 2007 Aug, 21(8):1289-93

Diagnostic sensitivity of contrast swallow for leakage after gastric resection.

Tonouchi H, et al.

World J Surg. 2007 Jan, 31(1):128-31

浸潤を伴った嚢胞内癌を疑った ductal adenoma の一例

伊藤みのり、重盛千香、肥満智紀、西川隆太郎、伊藤秀樹、小西尚巳、木下恒材、池田哲也、松本収生、草野五男、石原明德*

松坂中央総合病院臨床病理*

乳癌の臨床 第22号 第6号 2007年

心臓血管外科・呼吸器外科

<学会・研究会発表>

第26回日本胸腺研究会

平成19年2月17日 徳島

術後8年間無再発生存中のIVa期胸腺腫の1例

藤永一弥、近藤智昭、天白宏典

第24回日本呼吸器外科学会総会

平成19年5月17-19日 横浜

難治性細菌性真菌性肺炎+器質化肺炎に対して左全摘を施行後気管支瘻を発症した1例

天白宏典、藤永一弥、近藤智昭

IVa期胸腺腫に対する集学的治療後8年間無再発生存中の1例

藤永一弥、近藤智昭、天白宏典

第 35 回日本血管外科学会総会 平成 19 年 5 月 23-25 日 名古屋
急性大動脈解離に伴う上腸間膜動脈閉塞に対し血管形成術を施行し救命し得た 3 例
藤永一弥、近藤智昭、天白宏典
腸管および下肢虚血をともなった A 型大動脈解離の 1 手術例
天白宏典、藤永一弥、近藤智昭

第 12 回日本冠動脈外科学会 平成 19 年 7 月 14-15 日 東京
頭頸部血管病変合併例に対する CABG
近藤智昭、藤永一弥、天白宏典

第 87 回東海心臓外科懇話会 平成 19 年 9 月 29 日 四日市
Porcelain aorta を合併した AR に対する 1 手術例
真栄城亮、近藤智昭、井上健太郎、天白宏典

第 3 回三重胸部外科手術手技フォーラム 平成 19 年 11 月 2 日 津
難治性細菌性真菌性肺炎に対して左全摘後気管支瘻→瘻閉鎖→膿胸を発症し治療に難渋した 1 例
天白宏典、井上健太郎、近藤智昭、真栄城亮

第 21 回日本冠疾患学会学術集会 平成 19 年 12 月 14-15 日 京都
OPCAB における周術期脳合併症—ハイリスク例の実際と対策—
近藤智昭、天白宏典、井上健太郎、真栄城亮

脳神経外科

<学会発表>

第 36 回日本脳卒中の外科学会 福岡 2007. 03. 23-24
CEA および上行弓部大動脈置換術後の頸部内頸動脈狭窄、鎖骨下動脈狭窄の一例
亀井裕介、石田藤麿、梅田靖之、霜坂辰一

第 36 回日本脳卒中の外科学会 福岡 2007. 03. 23-24
EC-IC バイパス術後の吻合部動脈瘤の一例
亀井裕介、石田藤麿、梅田靖之、霜坂辰一

第 9 回三重・大阪脳腫瘍カンファランス 津都ホテル 2007. 05. 25
緊急手術を行った小児頭蓋咽頭腫の一例
三浦洋一、石田藤麿、亀井裕介、霜坂辰一、岡田昌彦

第9回三重・大阪脳腫瘍カンファランス 津都ホテル 2007. 05. 25

脂肪成分を含んだ中頭蓋窩腫瘍の一例
梅田靖之、亀井裕介、岡田昌彦

第56回三重脳神経外科集談会 ホテルグリーンプーク津 2007. 06. 08

椎骨脳底動脈系閉塞性疾患の治療経験
亀井裕介、梅田靖之、岡田昌彦、三浦洋一、石田藤麿、霜坂辰一、小島 精

第9回三重大阪脊椎脊髄外科シンポジウム ホテルグリーンプーク津 2007. 07. 06

軸椎骨折の2例
梅田靖之、亀井裕介、岡田昌彦、三浦洋一、小島 精、小川裕行

第8回三重・大阪脳血管障害治療研究会 ホテルグリーンプーク津 2007. 09. 14

両側内頸動脈瘤の一例
亀井裕介、梅田靖之、岡田昌彦

第17回三重大学医学部脳神経外科同門会 ホテルグリーンプーク津 2007. 12. 08

Scion image を用いた椎弓拡大術後の椎体リモデリング評価
梅田靖之、亀井裕介、岡田昌彦、倉石慶太、石田藤麿、久保和親

産婦人科

論文

1) 谷口晴記, 塚原優己, 喜多恒和、和田裕一、外川正生、戸谷良造、稲葉憲之. HIV の母子感染と対策: 日本臨床 65 巻 (増刊号 3): 518-522, 2007.

学会発表

中林裕子、谷口晴記、一尾卓生、松野忠明、田中浩彦、川戸浩明、関義長、樋口恭仁子、小林良成: 淋菌による骨盤腹膜炎を呈した一例: 第3回 MMC 卒後研修臨床懇話会: 2007. 1. 20. (津)

須川毅、小林良成、谷口晴記: 子宮肉腫疑いから発見された子宮内膜間質肉腫の一例: 第3回 MMC 卒後研修臨床懇話会: 2007. 1. 20 (津)

3) 小林良成、谷口晴記、樋口恭仁子、田中浩彦、松野忠明、静脈内平滑筋腫症の1例: 第120回東海産婦人科学会, 2007. 2. 18 (名古屋)

- 4) 林公一、和田裕一、蓮尾泰之、赤城光三、稲葉純一、喜多恒和、塚原優己、谷口晴記、稲葉憲之：母乳投与による HIV 母子感染における妊婦 HIV スクリーニング検査の意義について：第 59 回日本産婦人科学会総会, 2007. 4. 14-17 (京都)
- 5) 塚原優己、谷口晴記、山田里佳、蓮尾泰之、赤城光三、稲葉純一、林公一、早川智、喜多恒和、和田裕一、稲葉憲之：妊婦 HIV スクリーニング検査が母子感染予防に及ぼす効果に関する試算：第 59 回日本産婦人科学会総会, 2007. 4. 14-17 (京都)
- 6) 谷口晴記、田中浩彦、小林良成、樋口恭仁子、松野忠明、一尾卓生：当科の HIV・AIDS 患者における STD の実態：第 59 回日本産婦人科学会総会, 2007. 4. 14-17 (京都)
- 7) 谷口晴記、塚原優己、川戸美由紀、源河いくみ、山田里佳、嶋貴子、大金美和、和田裕一、喜多恒和、外川正生、稲葉憲之：妊婦 HIV スクリーニング検査が母子感染予防におよぼす効果に関する検討：第 25 回日本産婦人科感染症研究会学術講演会、2007. 6. 16 (東京)
- 8) 田中浩彦、吉田佳代、樋口恭仁子、谷口晴記：非感染性血栓性心内膜炎の原因として卵巣癌が疑われた一例：第 42 回日本婦人科腫瘍学会 2007. 6. 29-6. 30 (東京)
- 9) 吉田佳代、田中浩彦、樋口恭仁子、谷口晴記：診断に苦慮した若年巨大変性筋腫の一例：第 121 回東海産婦人科学会, 2007. 9. 2 (名古屋)
- 10) 田中浩彦、吉田佳代、樋口恭仁子、朝倉徹夫、谷口晴記、長尾賢治：出血の回避・出血した際の対処：第 9 回東海産婦人科内視鏡懇話会ワークショップ「こんな時どうする-私が勧める内視鏡手術の手術手技」2007. 10. 20 (名古屋)
- 11) 陣田さつき、森 尚義、藤原篤司、内藤雅大、谷口晴記：当院の患者背景と HAART 療法の変遷：第 21 回日本エイズ学会, 2007. 11. 28-11. 30 (広島)
- 12) 喜多恒和、吉野直人、外川正生、和田裕一、塚原優己、箕浦茂樹、谷口晴記、大場 悟、戸谷良造、稲葉憲之：本邦における HIV 感染妊娠の発生と母子感染予防対策の現状：第 21 回日本エイズ学会, 2007. 11. 28-11. 30 (広島)
- 13) 森尚義、谷口晴記：特別な支援を必要とした外国人 HIV 感染妊婦の症例：第 21 回日本エイズ学会, 2007. 11. 28-11. 30 (広島)

講演会

1) 谷口 晴記：性行為感染による HIV の蔓延と母子感染予防対策：「周産期・小児・生殖医療における HIV 感染対策に関する集学的研究」班 研究成果発表会（平成18年度厚生労働科学研究費（エイズ対策研究推進事業）研究成果等普及啓発事業）、平成19年2月11日（日）宮崎市郡医師会、宮崎

2) 谷口晴記：わが国におけるHIV感染妊娠に関する諸問題：「周産期・小児・生殖医療における HIV 感染対策に関する集学的研究」班 研究成果発表会、平成19年度厚生労働科学研究費（エイズ対策研究推進事業）研究成果等普及啓発事業、平成19年7月28日（土）青森県観光物産館アスパム、青森

3) 田中浩彦：婦人科領域の腹腔鏡手術：平成19年度四日市医師会・三病院合同病診連携意見交換会プログラム2007.10.10（四日市）

小児科

学会発表

第242回日本小児科学会東海地方会（2008. 2. 11）

2006年度当科における血液培養694例の検討

内菌広匡

第243回日本小児科学会東海地方会（2008. 5. 11）

生後1ヶ月時に発症した良性乳児部分てんかんの1例

大槻静

第244回日本小児科学会東海地方会（2008. 10. 19）

痙攣重積型脳症の三例

内菌広匡

第44回中部日本小児科学会（2008. 8. 24）

髄膜炎罹患時に発見されたOCRL1異常を持つDent病の1例

大槻静

第44回日本周産期新生児医学会（2008. 7. 15）

当科で昨年度経験したIII V感染妊婦に対する母子感染予防

杉山謙二

第304回北勢地区小児科臨床懇話会

生後1ヶ月時に発症した良性乳児部分てんかんの1例
太田穂高

第306回北勢地区小児科臨床懇話会

無菌性髄膜炎罹患時に発見された蛋白尿症
大槻静

第310回北勢地区小児科臨床懇話会

三重大医学部海外実習につきあって
タンザニア共和国ムヒンピリ大学病院での実習
西森久史

神経内科

5月18日 第48回 日本神経学会総会（名古屋）

脳梗塞急性期に hemiballism-hemichorea がみられた6例の検討
三重県立総合医療センター：古田智之、鈴木賢治
三重大学 神経内科：葛原茂樹

7月26日 脳梗塞診療における在宅介護の必要性

～三泗地区における地域医療の発展を目指して～（四日市）
招待講演 シンポジウム
三重県立総合医療センター：鈴木賢治

2月23日 第1回MMC神経内科セミナー（津）

講演 脳梗塞の超急性期治療 tPA 治療の実際
三重県立総合医療センター：鈴木賢治

3月27日 第3回三重脳卒中医療連携研究会学術講演会（四日市）

招待パネリスト 急性期の立場から
三重県立総合医療センター：鈴木賢治

整形外科

第17回 三重関節鏡・関節外科研究会

19.11.18 プラザ洞津

膝開放性脱臼後の不安定膝に対しACL、MCL、LCLを再建した一例
北尾 淳、松本壽夫、森本剛司、森 浩輝、村木 真、村田耕一郎

第210回整形外科集談会東海地方会

19.12.15

15歳の習慣性膝蓋骨脱臼に対し外側支帯切離、脛骨粗面移動、MPFL再建の同時施行により改善した一例

村田耕一郎、松本壽夫、北尾淳、森本剛司、森浩輝、村木真

第13回東海関節鏡研究会

20.1.12 名古屋国際会議場

鏡視下PCL再建時の小工夫

北尾 淳、松本壽夫、森本剛司、森 浩輝、村木 真、村田耕一郎

皮膚科

<学会発表>

第8回 三重大学皮膚科同門会学会

平成19年2月4日

褥瘡に対する陰圧閉鎖療法の試み

稲葉智子 大川恵美

泌尿器科

<学会発表>

第41回 三重泌尿器科医会（1月28日・津市）

三重県立総合医療センターにおける手術統計(2006)

栃木宏水、荒瀬栄樹、松浦 浩、亀田晃司

第235回 日本泌尿器科学会東海地方会（3月11日・名古屋市）

精巣原発悪性リンパ腫の4例

荒瀬栄樹、松浦 浩、栃木宏水、亀田晃司

第95回 日本泌尿器科学会総会（4月14-17日・神戸市）

Naftopidil Inhibits Proliferation of Prostate Cancer Cell Lines by Inducing G1 Cell Cycle Arrest

神田 英輝、石井 健一朗、小倉 友二、金井 優博、今村 哲也、金原 弘幸、有馬 公伸、杉村 芳樹

第42回 三重泌尿器科医会（7月7日・津市）

膿腎症を合併した巨大水腎症の1例

松浦 浩、神田英輝、栃木宏水

<誌上発表>

【原 著】

Bisphenol A induces permanent squamous change in mouse prostatic epithelium

Ogura, Y., Ishii, K., Kanda, H., Kanai, M., Arima, K., Wang, YZ., Sugimura, Y.

Differentiation 75 : 745-756, 2007

看護部

『看護師のアイデンティティ形成過程の縦断的研究—第1段階；新人看護師を対象に—
川島珠実

第11回日本看護管理学会 平成19年8月24日

『緩和ケアを受けている人の日常生活における看護師のかかわり
外山未季 竹本美重子（三重県立看護大学）

第38回日本看護学会 成人看護学会 平成19年8月28日

『訪問看護師が認識する家族介護者の介護肯定感に関する研究』

久保直子、深堀浩樹、河田みどり（三重県立看護大学）

日本家族看護学会第14回学術集会

『陰圧閉鎖療法を用いた症状緩和が図れた終末期仙骨部褥瘡患者の1例』

大川恵美

第9回日本褥瘡学会 平成19年9月7日

『乳がん診療における心のケア —当院での取り組み—

古坂和代、谷口智香子、村林麻子、市岡敬子、多田羅紀子、

伊藤久仁子（診療心理士） 重森千香（外科診療科）

第4回日本乳癌学会中部地方会 平成19年9月8日

『18トリソミー児をもつ家族への支援について』

佐藤里絵

日本遺伝看護学会第6回学術大会 平成19年9月23日

『三重県における遺伝看護活動の経過と今後の課題』

佐藤里絵 共同研究（発表 竹本美重子：三重県立看護大学）

日本遺伝看護学会第6回学術大会 平成19年9月23日

『術後合併症を予防できる呼吸訓練回数の検証』 —インスピロンの呼気量値を利用—

小林直子

第38回日本看護学会—成人看護I— 平成19年10月5日

『看護師の仕事上のストレスと人的環境の現状から』

—ストレス尺度と職場用ソーシャルサポート尺度を用いた精神的支援の検討—

川島珠実

日本管理学会 看護管理分野 平成19年10月25日

『クロイツフェルト・ヤコブ感染症の手術・中材における対応』

黒宮峰子

第56回中部地区中材業務研究会 平成19年12月1日

病院事業庁看護研究発表会 平成19年 6月30日

『気管内挿管中のテープ剥離による皮膚障害予防について』

—ノンアルコール性皮膚保護膜形成剤を使用して—

林恵里、大川恵美、川島珠実

『術後合併症を予防できる呼吸訓練回数の検証』

—インスピレックスの吸気量値を利用して—

小林直子、原知江、山口順子、斎藤蘭織、森川真理子、川島珠実

『看護師のヒヤリハット体験に伴う精神的ストレスの援助について』

岡本朱代、川島珠実

『看護師の転倒・転落に対する認識についての検討』

垣内由美、北見桂子、山中明美、水谷奈保子、御手洗怜子、成井ふくよ

『NICUの母乳育児支援について』 —母乳育児支援の実際—

長谷川実佳

『がん性疼痛看護認定看護師としての活動報告と課題』

川瀬聡美

『平成18年度新人看護職員卒後教育プログラム開発プロジェクト活動報告』

川島珠実、矢橋美紀、前田ゆりか、山路恭子、竹下ちづる、坂倉小夜子（県立病院事業
庁）、河田みどり、河合富美子（県立看護大学）、大谷恵（愛知医科大学看護学部）

中央検査部

三重県臨床検査技師会 生理検査研修会

平成19年11月10日（四日市）

神経伝導検査 —波形判読の基礎—

坂下 文康

Medical Technology 2007.12 Vol.35 No.12 掲載

臨床検査 Q & A

向井 理香

中央放射線部

超音波検査学会 中部地方会 平成 19 年 9 月 2 日 三重県文化会館

精巣原発悪性リンパ腫

安本 浩二

津柵原地区研究会 平成 19 年 7 月 20 日 こころの医療センター

消化管超音波検査

安本 浩二

三重県消化器画像研究会 平成 19 年 9 月 29 日 四日市検診クリニック

消化器領域の画像診断「US 像と CT 像の対比」

安本 浩二

北勢消化器画像研究会 平成 19 年 12 月 8 日 県立総合医療センター

『クロスモダリティ 肝臓～基本的解剖・装置特徴・症例～』CT・US・MRI

安本 浩二

中部超音波フォーラム

平成 19 年 9 月 30 日、10 月 28 日、11 月 18 日、12 月 16 日 名古屋・福井

胆道系の超音波検査

安本 浩二

薬剤部

第 22 回日本環境感染学会学術集会 平成 19 年 2 月 24 日 横浜

「抗菌薬の使用状況と MRSA 感染率/保菌率との相関」

○森 尚義、中川 育美、倉田 みち子

第 22 回日本環境感染学会学術集会 平成 19 年 2 月 24 日 横浜

「三重県立総合医療センターにおける抗 MRSA 薬使用状況の変動」

○中川 育美、吉田 正道、伊藤 秀樹、森 尚義、森外 由美、倉田 みち子

四日市薬剤師会生涯教育 平成 19 年 5 月 24 日 四日市

「東海地区におけるエイズの現状と薬剤」

○森 尚義

第 55 回日本化学療法学会西日本支部総会 平成 19 年 10 月 30 日 神戸

「保険診療と臨床との乖離」

○森 尚義

第 21 回日本エイズ学会学術集会 総会 平成 19 年 11 月 28 日 広島

「当院の患者背景と HAART 療法の変遷」

○陣田 さつき、森 尚義、藤原 篤司、内藤 雅大、谷口 晴記

第 21 回日本エイズ学会学術集会 総会 平成 19 年 11 月 29 日 広島

「特別な支援を必要とした外国人 HIV 感染妊婦の症例」

○森 尚義、谷口 晴記

リハビリテーション室

三重県呼吸リハビリテーション研究会 2007 年 10 月 四日市勤労者総合福祉センター
理学療法士養成校における呼吸リハビリテーション講義の現状

内田智之

第 23 回東海北陸理学療法学会 2007 年 11 月 ポートメッセなごや
呼吸リハビリテーションにおける不安抑うつ指標の検討

内田智之

栄養 G

第 1 回 北勢・地域連携栄養カンファレンス 平成 19 年 4 月 21 日
寝たきり患者に血中 A 1 b を指標として栄養管理を行った場合の問題点と対応の検討
秦いづみ

第 27 回 北勢 DM ミーティング 平成 19 年 7 月 27 日
当院における糖代謝異常合併妊娠のケア～妊娠糖尿病の 1 症例に基づいて～
世古口幸子、下田智子

3. 統計データ

(1) 患者統計

平成19年 診療科別外来延べ患者数

| 科 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 合計 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 内科 | 571 | 516 | 642 | 553 | 589 | 467 | 567 | 649 | 532 | 546 | 554 | 818 | 7,004 |
| 外科 | 1,059 | 891 | 1,103 | 1,023 | 1,102 | 1,108 | 1,105 | 1,158 | 964 | 1,134 | 1,156 | 1,091 | 12,894 |
| 心臓血管外科 | 181 | 127 | 170 | 138 | 139 | 151 | 151 | 140 | 148 | 168 | 129 | 146 | 1,788 |
| 脳神経外科 | 447 | 428 | 470 | 461 | 493 | 491 | 504 | 505 | 461 | 482 | 528 | 491 | 5,761 |
| 小児科 | 1,031 | 1,077 | 1,183 | 1,031 | 1,087 | 1,028 | 1,032 | 1,108 | 881 | 1,078 | 1,072 | 1,345 | 12,953 |
| 産婦人科 | 1,173 | 1,124 | 1,141 | 1,038 | 1,198 | 1,187 | 1,227 | 1,278 | 1,109 | 1,337 | 1,117 | 1,126 | 14,055 |
| 整形外科 | 1,112 | 1,016 | 1,210 | 1,092 | 1,202 | 1,122 | 1,154 | 1,280 | 1,087 | 1,327 | 1,245 | 1,162 | 14,009 |
| リハ科 | 439 | 380 | 438 | 457 | 484 | 415 | 472 | 494 | 358 | 463 | 460 | 437 | 5,297 |
| 皮膚科 | 605 | 521 | 602 | 600 | 704 | 635 | 708 | 250 | 650 | 674 | 638 | 571 | 7,158 |
| 泌尿器科 | 715 | 747 | 750 | 716 | 754 | 696 | 749 | 797 | 669 | 806 | 759 | 699 | 8,857 |
| 眼科 | | | 1 | | 2 | | | | | | | | 3 |
| 耳鼻咽喉科 | 564 | 533 | 530 | 533 | 564 | 569 | 473 | 604 | 512 | 705 | 652 | 742 | 6,981 |
| 精神科 | 542 | 547 | 579 | 566 | 585 | 547 | 584 | 641 | 518 | 603 | 565 | 553 | 6,830 |
| 放射線科 | 153 | 248 | 225 | 208 | 178 | 213 | 241 | 265 | 185 | 243 | 319 | 198 | 2,676 |
| 神経内科 | 320 | 362 | 405 | 372 | 345 | 381 | 418 | 405 | 382 | 400 | 363 | 376 | 4,529 |
| 循環器科 | 1,272 | 1,241 | 1,407 | 1,249 | 1,299 | 1,271 | 1,365 | 1,350 | 1,126 | 1,372 | 1,244 | 1,170 | 15,366 |
| 呼吸器科 | 979 | 903 | 1,008 | 991 | 1,022 | 1,038 | 977 | 996 | 881 | 1,089 | 1,017 | 1,055 | 11,956 |
| 消化器科 | 1,358 | 1,327 | 1,433 | 1,307 | 1,317 | 1,280 | 1,315 | 1,265 | 1,210 | 1,374 | 1,332 | 1,274 | 15,792 |
| 呼吸外科 | 25 | 25 | 37 | 22 | 25 | 31 | 43 | 30 | 26 | 32 | 43 | 40 | 379 |
| 合計 | 12,546 | 12,013 | 13,334 | 12,357 | 13,089 | 12,630 | 13,085 | 13,215 | 11,699 | 13,833 | 13,193 | 13,294 | 154,288 |

平成19年 診療科別外来延べ患者数

| 科 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 合計 |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|
| 内科 | | | 6 | | | | | | | | | | 6 |
| 外科 | 1,037 | 871 | 909 | 762 | 1,106 | 1,185 | 1,199 | 1,278 | 1,219 | 1,414 | 1,333 | 1,431 | 13,744 |
| 心臓血管外科 | 262 | 347 | 388 | 378 | 386 | 404 | 383 | 281 | 255 | 194 | 335 | 471 | 4,084 |
| 脳神経外科 | 561 | 470 | 651 | 725 | 679 | 700 | 836 | 679 | 677 | 610 | 617 | 615 | 7,820 |
| 小児科 | 989 | 943 | 753 | 814 | 858 | 774 | 899 | 907 | 819 | 827 | 910 | 1,119 | 10,612 |
| 産婦人科 | 901 | 765 | 883 | 869 | 973 | 914 | 827 | 816 | 795 | 898 | 848 | 757 | 10,246 |
| 整形外科 | 903 | 867 | 878 | 698 | 841 | 979 | 934 | 814 | 802 | 1,042 | 1,120 | 1,177 | 11,055 |
| リハ科 | | | | | | | | | | | | | |
| 皮膚科 | 21 | 71 | 31 | 33 | 55 | 34 | 43 | | 3 | 22 | 24 | 12 | 349 |
| 泌尿器科 | 218 | 232 | 320 | 216 | 256 | 279 | 318 | 364 | 378 | 412 | 358 | 341 | 3,692 |
| 眼科 | | | | | | | | | | | | | |
| 耳鼻咽喉科 | 141 | 164 | 166 | 154 | 211 | 94 | 74 | 108 | 134 | 284 | 242 | 183 | 1,955 |
| 精神科 | | | | | | | | | | | | | |
| 放射線科 | | | | | | | | | | | | | |
| 神経内科 | 456 | 337 | 416 | 342 | 444 | 513 | 450 | 537 | 575 | 685 | 600 | 523 | 5,878 |
| 循環器科 | 968 | 850 | 868 | 867 | 796 | 872 | 726 | 783 | 701 | 814 | 949 | 953 | 10,147 |
| 呼吸器科 | 1,085 | 1,056 | 1,194 | 1,079 | 1,069 | 1,246 | 1,586 | 1,386 | 1,092 | 1,018 | 1,061 | 1,125 | 13,997 |
| 消化器科 | 880 | 919 | 982 | 774 | 858 | 1,041 | 1,132 | 1,244 | 1,171 | 1,414 | 1,134 | 963 | 12,512 |
| 呼吸外科 | 227 | 180 | 189 | 253 | 257 | 125 | 210 | 200 | 174 | 133 | 132 | 204 | 2,284 |
| 合計 | 8,649 | 8,072 | 8,634 | 7,964 | 8,789 | 9,160 | 9,617 | 9,397 | 8,795 | 9,767 | 9,663 | 9,874 | 108,381 |

入退院状況

| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 合計 |
|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|
| 新入院数 | 696 | 648 | 685 | 634 | 732 | 675 | 694 | 656 | 621 | 756 | 740 | 709 | 8,246 |
| 内紹介入院数 | 89 | 74 | 78 | 68 | 86 | 80 | 85 | 67 | 57 | 77 | 73 | 85 | 919 |
| 内救急入院数 | 135 | 75 | 88 | 96 | 99 | 103 | 94 | 99 | 103 | 118 | 129 | 163 | 1,302 |
| 転科入院数 | 32 | 43 | 31 | 26 | 32 | 26 | 37 | 31 | 30 | 41 | 39 | 31 | 399 |
| 退院数 | 619 | 647 | 715 | 631 | 682 | 708 | 665 | 687 | 612 | 726 | 721 | 795 | 8,208 |
| 内死亡退院数 | 26 | 20 | 27 | 29 | 20 | 25 | 24 | 29 | 23 | 23 | 23 | 33 | 302 |
| 転科退院数 | 32 | 43 | 31 | 26 | 32 | 26 | 37 | 31 | 30 | 41 | 39 | 31 | 399 |
| 平均在院日数 | 13.2 | 12.5 | 12.3 | 12.6 | 12.4 | 13.2 | 14.2 | 14.0 | 14.3 | 13.2 | 13.2 | 13.1 | 13.2 |

外来通院状況

| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 合計 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 延患者数 | 12,546 | 12,013 | 13,334 | 12,357 | 13,089 | 12,630 | 13,085 | 13,215 | 11,699 | 13,833 | 13,193 | 13,294 | 154,288 |
| 初診数 | 1,647 | 1,579 | 1,719 | 1,643 | 1,839 | 1,747 | 1,837 | 1,865 | 1,594 | 1,744 | 1,726 | 2,004 | 20,944 |
| 内紹介患者数 | 369 | 397 | 421 | 445 | 456 | 493 | 535 | 476 | 418 | 541 | 522 | 433 | 5,506 |
| 内救急患者数 | 922 | 858 | 916 | 846 | 934 | 689 | 867 | 891 | 874 | 813 | 831 | 1,331 | 10,772 |
| 平均通院日数 | 7.6 | 7.6 | 7.8 | 7.5 | 7.1 | 7.2 | 7.1 | 7.1 | 7.3 | 7.9 | 7.6 | 6.6 | 7.4 |

(2) 図書蔵書状況

蔵書状況（2007年12月31日現在）

| | 図書 | 製本雑誌 | 視聴覚資料 | 計 |
|----|-------|------|-------|------|
| 外国 | 148冊 | 0冊 | 0巻 | 148 |
| 国内 | 1218冊 | 0冊 | 76巻 | 1294 |
| 合計 | 1366冊 | 0冊 | 76巻 | 1442 |

雑誌受入タイトル数

| | |
|------|---------|
| 外国雑誌 | 78タイトル |
| 国内雑誌 | 82タイトル |
| 計 | 160タイトル |

購読雑誌一覧(外国雑誌)

| | | | |
|--|--|---|---------------------|
| A | ACTA ORTHOPAEDICA SCANDINAVICA | 56-72<1985-2001>/ | |
| | ACTA RADIOLOGICA. ONCOLOGY | 24-40 <1985-1999>/ | |
| | AMERICAN HEART JOURNAL | 117-154<1989-2007>+ | |
| | AMERICAN JOURNAL OF CARDIOLOGY | 65-83 <1990-1999>/ | |
| | AMERICAN JOURNAL OF GASTROENTEROLOGY | 85-101<1990-2006>/ | |
| | AMERICAN JOURNAL OF KIDNEY DISEASES | 43-48<2004-2006>/ | |
| | AMERICAN JOURNAL OF MEDICINE | 78-112 <1985-2002>/ | |
| | AMERICAN JOURNAL OF NEURORADIOLOGY | 17-23<1996-2002>/ | |
| | AMERICAN JOURNAL OF OBSTETRICS & GYNECOLOGY | 162-181<1990-1999>/ | |
| | AMERICAN JOURNAL OF OPHTHALMOLOGY | 109-140<1990-2005>/ | |
| | AMERICAN JOURNAL OF PSYCHIATRY | 141-158 <1984-2001>/ | |
| | AMERICAN JOURNAL OF RESPIRATORY AND CRITICAL CARE MEDICINE | 145-176<1992-2007>+ | |
| | AMERICAN JOURNAL OF RESPIRATORY CELL AND MOLECULAR BIOLOGY | 17 (3) <1997>/ | |
| | AMERICAN JOURNAL OF ROENTGENOLOGY | 144-189<1985-2007>+ | |
| | AMERICAN JOURNAL OF SURGERY | 163-194<1992-2007>/ | |
| | ANESTHESIOLOGY | 62-107<1985-2007>+ | |
| | ANESTHESIA & ANALGESIA | 104-105 <2007-2007>+ | |
| | ANNALS OF INTERNAL MEDICINE | 102-147<1985-2007>+ | |
| | ANNALS OF OTOLARYNGOLOGY, RHINOLOGY & LARYNGOLOGY | 95-108<1986-1999>/ | |
| | ANNALS OF SURGERY | 211-246<1990-2007>+ | |
| | ANNALS OF THORACIC SURGERY | 58-84<1994-2007>+ | |
| B | ARCHIVES OF DERMATOLOGY | 126-135<1990-1999>/ | |
| | ARCHIVES OF DISEASE IN CHILDHOOD | 65-81 <1990-1999>/ | |
| | ARCHIVES OF GENERAL PSYCHIATRY | 41-56 <1984-1999>/ | |
| | ARCHIVES OF NEUROLOGY | 59-60 <2002-2003>/ | |
| | ARCHIVES OF OPHTHALMOLOGY | 97-117<1979-1999>/ | |
| | ARCHIVES OF OTOLARYNGOLOGY HEAD & NECK SURGERY | 112-133<1994-2007>+ | |
| | AURIS NASUS LARYNX | 29-34<2002-2007>+ | |
| | BJU INTERNATIONAL | 73-100<1989-2007>+ | |
| | BLOOD | 75-94 <1985-1999>/ | |
| | BRITISH JOURNAL OF DISEASES OF THE CHEST | 73-82<1979-1988>/ | |
| | BRITISH JOURNAL OF SURGERY | 79-94<1992-2007>+ | |
| | BRITISH JOURNAL OF UROLOGY (BJU) | 69-82 <1992-1998>/ | |
| | C | CANCER | 62-89<1988-2000>/ |
| | | CANCER CYTOPATHOLOGY | 93<2001>/ |
| | | CHEST | 127-132<2005-2007>+ |
| | | CIRCULATION | 73-116<1986-2007>+ |
| | | CLINICAL INFECTIOUS DISEASES | 34-39<2002-2004>/ |
| CLINICAL OBSTETRICS AND GYNECOLOGY | | 28-35<1985-1992>/ | |
| CLINICAL ORTHOPAEDICS AND RELATED RESEARCH | | 418-465<2004-2007>+ | |
| CURRENT OPINION IN ANESTHESIOLOGY | | Online (18-19<2005-2006>/) | |
| D | DIABETES : A JOURNAL OF THE AMERICAN DIABETES ASSOCIATION | 38-53<1989-2004>/ | |
| | DIGESTIVE DISEASES & SCIENCES | 35-37<1990-1992>/ | |
| | DISEASES OF THE COLON & RECTUM | 34-43<1991-2000>/ | |
| E | ENDOSCOPY | 24-31 <1992-1999>/ | |
| | EXCERPTA MEDICA | 29-74<1987-1992>/ | |
| G | GASTROENTEROLOGY | 110-133<1996-2007>+ | |
| | GYNECOLOGIC ONCOLOGY | 60-95<1996-2004>/ | |
| H | HEPATOLOGY | 31-40 <2000-2004>/ | |
| J | JOURNAL OF ALLERGY AND CLINICAL IMMUNOLOGY | 75-108 <1985-2001>/ | |
| | JOURNAL OF BONE AND JOINT SURGERY | 67-89<1985-2007>+ | |
| | JOURNAL OF CLINICAL ONCOLOGY | 20-21, 25<2002-2007>+ | |
| | JOURNAL OF CLINICAL ENDOCRINOLOGY & METABOLISM | 70-84<1990-1999>/ | |
| | JOURNAL OF CLINICAL INVESTIGATION | 85-103 <1990-1999>/ | |
| | JOURNAL OF HEPATOLOGY | 44-47<2006-2007>+ | |
| | JOURNAL OF NEUROLOGY NEUROSURGERY & PSYCHIATRY | 72-77,78(1,2) <2002-2007>/ | |
| | JOURNAL OF NEUROSURGERY | 102-107<2005-2007>+ | |
| | JOURNAL OF PEDIATRICS | 116-151<1990-2007>+ | |
| | JOURNAL OF THE AMERICAN COLLEGE OF CARDIOLOGY | 27-50<1996-2007>+ | |
| | JOURNAL OF THORACIC AND CARDIOVASCULAR SURGERY | 89-134<1985-2007>+ | |
| JOURNAL OF UROLOGY | 143-178<1990-2007>+ | | |
| N | NATURE | 355-396<1992-1998>/ | |
| | NATURE MEDICINE | 6<2000>/ | |
| | NEUROLOGY | 64-69<2005-2007>+ | |
| | NEUROLOGY IN PRACTICE | 72-77<2002-2006>/ | |
| | NEW ENGLAND JOURNAL OF MEDICINE | 327-347,348(14-28),349-357 <1992-2007>+ | |
| L | LANCET | 335-336,342-344,347-352,354-370<1990-2007>+ | |
| O | OBSTETRICS & GYNECOLOGY | 95-110<2000-2007>+ | |
| P | PEDIATRICS | 98-120 <1996-2007>+ | |
| | PEDIATRIC CLINICS | 32-42 <1985-1995>/ | |
| | POSTGRADUATE MEDICINE | 115-117,118(1-5),119(1,2) <2004-2006>/ | |
| R | RESPIRATORY MEDICINE | 83-85 <1989-1991>/ | |
| S | STROKE | 26-35<1995-2004>/ | |
| | SURGERY | 103-110<1988-1991>/ | |
| | SURGERY, GYNECOLOGY & OBSTETRICS | 160-161, 163-181<1985-1995>/ | |
| | SURGICAL CLINICS | 65-81 <1985-2001>/ | |
| | SURGICAL NEUROLOGY | 45-62<1996-2004>/ | |
| U | UROLOGY | 40-70 <1992-2007>+ | |

購読雑誌一覧(国内雑誌)

| | | |
|---|--|---|
| A | CLINICAL ENGINEERING CLINICAL NEUROSCIENCE CLINICAL PRACTICE JOURNAL OF CLINICAL REHABILITATION LISA MEDICAL TECHNOLOGY RAD FAN THE MEDICAL & TEST JOURNAL | 17<2006-2006>/ 20-25<2002-2007>+ 23-25, 26(1-8) <2004-2007>/ 13-16<2004-2007>/ 9-13<2004-2006>/ 30-35<2002-2007>+ 3-5<2005-2007>+ <2002-2004>/ |
| あ | 医学のあゆみ 胃と腸 医薬ジャーナル 医療経営最前線看護部マネジメント編 栄養評価と治療 | 136-199<1983-2001>/ 20-42<1985-2007>/ 31-37<1995-2001>/ 172-176<2003-2003>/ 22-24<2005-2007>+ |
| か | 看護 看護教育 看護展望 がんサポート 癌の臨床 がんを治す完全ガイド 救急医学 胸部外科 外科 外科診療 外科治療 血液・腫瘍科 月刊地域医学 月刊薬事 検査と技術 呼吸器ケア 呼吸と循環 | 45-59<1992-2007>+ 35-48<1989-2007>+ 18-24, 28-29<1993-2004>/ 3-5<2005-2007>+ 31-45 <1985-1999>/ 1<2004-2004>/ 30-31<2006-2007>+ 55-57<2002-2004>/ 47-69<1985-2007>+ 27-38 <1985-1996>/ 52-85 <1985-2001>/ 24-39<1992-1999>/ 13-21<1999-2007>+ 44-45 <2002-2003>/ 30-35<2002-2007>+ 5<2007-2007>+ 33-47<1985-1999>/ |
| さ | 産科と婦人科 産婦人科治療 産婦人科の実際 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 周産期医学 手術 消化器外科 小児科 小児科診療 小児科臨床 小児外科 小児内科 神経内科 心身医学 診断と治療 整形・災害外科 整形外科 精神医学 精神科治療学 総合リハビリテーション 総合臨床 | 52-66 <1985-1999>/ 55-95<1987-2007>+ 34-52<1985-2003>/ 63-79<1991-2007>+ 34-37<2004-2007>+ 61<2007-2007>+ 27-30<2004-2007>+ 26-32<1985-1991>/ 52-64 <1989-2001>/ 38-60<1985-2007>+ 13-23<1981-1991>/ 17-39<1985-2007>+ 56-67<2002-2007>+ 27-40 <1987-2000>/ 73-95<1985-2007>+ 33-50<1990-2007>+ 36-42, 47-58<1985-2007>+ 33-41 <1991-1999>/ 16-22<2001-2007>+ 33-35<2005-2007>+ 34-56<1985-2007>/ |
| た | 治療 調剤と情報 | 72-83<1990-2001>/ 10-13<2004-2007>+ |
| な | ナースマネージャー 内科 日本医事新報 日本臨床 日本眼科紀要 日本胸部臨床 脳神経外科 脳神経外科速報 脳と神経 | 4-5 <2002-2003>/ 47-100<1981-2007>+ <1998-2004>/ 45-62<1987-2004>/ 42-44<1991-1993>/ 61-66<2002-2007>+ 33-34<2005-2006>/ 15-17<2005-2007>+ 37-47, 56-59<1985-2007>/ |
| は | 泌尿器外科 皮膚科の臨床 病院 婦長主任新事情 | 13-20<2000-2007>+ 27-49<1985-2007>+ 63-66<2004-2007>/ 1-3, 6-7<1996-2002>/ |
| ま | 麻酔 | 44-48, 54-56<1995-2007>+ |
| や | 薬局 | 55-58<2004-2007>+ |
| ら | 理学療法 臨床栄養 臨床画像 臨床眼科 臨床看護 臨床外科 臨床整形外科 臨床精神医学 臨床脳波 臨床泌尿器科 臨床婦人科産科 臨床放射線 臨床麻酔 レジデントノート | 24<2007-2007>+ 88-111<1996-2007>+ 18-23<2002-2007>+ 45-59<1991-2005>/ 22-33<1996-2007>+ 40-62<1985-2007>+ 23-42<1988-2007>+ 14-33 <1985-2004>/ 27-33<1985-1991>/ 43-61<1989-2007>+ 39-45<1985-1992>/ 37-52<1992-2007>+ 31<2007-2007>+ 5(10-12), 6-9<2003-2007>+ |

(3) 病歴管理室統計

疾病別・診療科別・性別・退院患者数 (ICD小分類)

(H19. 1. 1~H19. 12. 31)

| コード | 疾病分類名 | 総数 | 内科 | 外科 | 心臓血管外科 | 脳神経外科 | 小児科 | 産婦人科 | 整形外科 | 皮膚科 | 泌尿器科 | 眼科 | 耳鼻咽喉科 | 神経内科 | 循環器科 | 呼吸器科 | 消化器科 | 呼吸器外科 |
|-------|----------------------|------|----|-----|--------|-------|-----|------|------|-----|------|----|-------|------|------|------|------|-------|
| | 総数 | 4252 | 1 | 595 | 96 | 253 | 550 | 0 | 415 | 20 | 305 | 0 | 136 | 176 | 555 | 487 | 583 | 80 |
| | | 3821 | 0 | 383 | 45 | 120 | 518 | 1139 | 411 | 11 | 31 | 0 | 98 | 125 | 298 | 237 | 378 | 27 |
| C0100 | 感染症及び寄生虫症 | 162 | 1 | 4 | 0 | 0 | 80 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 1 | 12 | 27 | 33 | 1 |
| | | 154 | 0 | 8 | 1 | 1 | 69 | 17 | 0 | 2 | 0 | 0 | 4 | 4 | 9 | 11 | 28 | 0 |
| C0101 | 原因の明示された腸管感染症 | 34 | 0 | 1 | 0 | 0 | 28 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 4 | 0 |
| | | 34 | 0 | 0 | 0 | 0 | 31 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 |
| C0102 | 感染症と推定される下痢及び胃腸炎 | 53 | 0 | 2 | 0 | 0 | 28 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 4 | 14 | 0 |
| | | 55 | 0 | 4 | 0 | 0 | 22 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 3 | 4 | 18 | 0 |
| C0103 | 呼吸器結核 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 1 |
| | | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| C0104 | その他の結核 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0105 | 百日咳 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0106 | 敗血症 | 14 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 4 | 3 | 0 |
| | | 9 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 1 | 2 | 0 |
| C0107 | その他の細菌性疾患 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| | | 8 | 0 | 0 | 0 | 1 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| C0108 | 梅毒 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0109 | 淋菌感染症 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0110 | 主として性的伝播様式をとるその他の感染症 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0111 | ヘルペスウイルス感染症 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0112 | 水痘 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0113 | 带状疱疹 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| C0114 | 麻疹 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| C0115 | 風疹 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0116 | 皮膚、粘膜の病変を伴うウイルス疾患 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0117 | B型ウイルス肝炎 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 |
| | | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 |
| C0118 | C型ウイルス肝炎 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| | | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 |
| C0119 | その他のウイルス肝炎 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0120 | ヒト免疫不全ウイルス【HIV】病 | 8 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 2 | 0 |
| | | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| C0121 | ムンプス | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0122 | その他のウイルス疾患 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| | | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| C0123 | 皮膚糸状菌症 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0124 | カンジタ症 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| | | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0125 | その他の真菌症 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 4 | 0 | 0 |
| | | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| C0126 | 結核の続発・後遺症 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0127 | その他の感染症及び寄生虫症の続発・後遺症 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0128 | その他の感染症及び寄生虫症 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| | | 5 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |

| コード | 疾病分類名 | 総数 | 内科 | 外科 | 心臓血管外科 | 脳神経外科 | 小児科 | 産婦人科 | 整形外科 | 皮膚科 | 泌尿器科 | 眼科 | 耳鼻咽喉科 | 神経内科 | 循環器科 | 呼吸器科 | 消化器科 | 呼吸器外科 | |
|-------|----------------------|----|-----|----|--------|-------|-----|------|------|-----|------|-----|-------|------|------|------|------|-------|----|
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| C0200 | 新生物 | 男 | 951 | 0 | 237 | 1 | 14 | 3 | 0 | 6 | 0 | 226 | 0 | 16 | 0 | 5 | 199 | 203 | 41 |
| | | 女 | 844 | 0 | 178 | 0 | 12 | 0 | 407 | 7 | 0 | 23 | 0 | 13 | 2 | 1 | 70 | 117 | 14 |
| C0201 | 口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物 | 男 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0202 | 食道の悪性新生物 | 男 | 40 | 0 | 28 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 11 | 0 | |
| | | 女 | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | |
| C0203 | 胃の悪性新生物 | 男 | 94 | 0 | 73 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 20 | 0 | |
| | | 女 | 35 | 0 | 24 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | 0 | |
| C0204 | 結腸の悪性新生物 | 男 | 74 | 0 | 52 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 21 | 0 | |
| | | 女 | 34 | 0 | 29 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | |
| C0205 | 直腸S状結腸移行及び直腸の悪性新生物 | 男 | 25 | 0 | 24 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | |
| | | 女 | 14 | 0 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | |
| C0206 | 肛門及び肛門管の悪性新生物 | 男 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 6 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | |
| C0207 | 肝及び肝内胆管の悪性新生物 | 男 | 68 | 0 | 13 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 53 | 0 | |
| | | 女 | 58 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 54 | 0 | |
| C0208 | 胆のう及びその他の胆道の悪性新生物 | 男 | 11 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 0 | |
| | | 女 | 6 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | |
| C0209 | 膵の悪性新生物 | 男 | 15 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 12 | 0 | |
| | | 女 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | |
| C0210 | その他の消化器の悪性新生物 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0211 | 咽頭の悪性新生物 | 男 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0212 | 気管、気管支及び肺の悪性新生物 | 男 | 212 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 176 | 0 | 34 | |
| | | 女 | 73 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 65 | 0 | 8 | |
| C0213 | その他の呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物 | 男 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 2 | |
| | | 女 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | |
| C0214 | 骨及び関節軟骨の悪性新生物 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0215 | 皮膚の悪性黒色腫 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0216 | その他の皮膚の悪性新生物 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0217 | 中皮及び軟部組織の悪性新生物 | 男 | 8 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | 1 | |
| | | 女 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0218 | 乳房の悪性新生物 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 72 | 0 | 71 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | |
| C0219 | 子宮頸部の悪性新生物 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 97 | 0 | 0 | 0 | 0 | 97 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0220 | 子宮体の悪性新生物 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 55 | 0 | 0 | 0 | 0 | 55 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0221 | 子宮の部位不明の悪性新生物 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0222 | 卵巣の悪性新生物 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 84 | 0 | 1 | 0 | 0 | 83 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0223 | その他の女性性器の悪性新生物 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 14 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0224 | 前立腺の悪性新生物 | 男 | 60 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 60 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0225 | その他の男性性器の悪性新生物 | 男 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0226 | 腎及び腎盂の悪性新生物 | 男 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0227 | 膀胱の悪性新生物 | 男 | 96 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 95 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0228 | その他の尿路の悪性新生物 | 男 | 24 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 24 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0229 | 眼及び付属器の悪性新生物 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0230 | 中枢神経系の悪性新生物 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 3 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0231 | 甲状腺の悪性新生物 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 4 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |

| コード | 疾病分類名 | 総数 | 内科 | 外科 | 心臓血管外科 | 脳神経外科 | 小児科 | 産婦人科 | 整形外科 | 皮膚科 | 泌尿器科 | 眼科 | 耳鼻咽喉科 | 神経内科 | 循環器科 | 呼吸器科 | 消化器科 | 呼吸器外科 | |
|-------|----------------------|----|-----|----|--------|-------|-----|------|------|-----|------|----|-------|------|------|------|------|-------|---|
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| C0232 | ホジキン病 | 男 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0233 | 非ホジキンリンパ腫 | 男 | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 |
| | | 女 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| C0234 | 白血病 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0235 | その他のリンパ組織、造血組織の悪性新生物 | 男 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0236 | その他の悪性新生物 | 男 | 71 | 0 | 26 | 0 | 6 | 0 | 1 | 0 | 29 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 2 | 3 | |
| | | 女 | 51 | 0 | 19 | 0 | 2 | 0 | 22 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | 3 | |
| C0237 | 子宮頸部の上皮内癌 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0238 | その他の上皮内新生物 | 男 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0239 | 皮膚の良性新生物 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0240 | 乳房の良性新生物 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 2 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0241 | 子宮平滑筋腫 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 62 | 0 | 0 | 0 | 0 | 62 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0242 | 卵巣の良性新生物 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 19 | 0 | 0 | 0 | 0 | 19 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0243 | 泌尿器の良性新生物 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0244 | 中枢神経系のその他の新生物 | 男 | 7 | 0 | 0 | 0 | 4 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 5 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0245 | その他の新生物 | 男 | 113 | 0 | 13 | 1 | 1 | 0 | 5 | 0 | 4 | 0 | 12 | 0 | 2 | 1 | 74 | 0 | |
| | | 女 | 95 | 0 | 6 | 0 | 2 | 0 | 38 | 5 | 0 | 0 | 8 | 0 | 0 | 0 | 33 | 3 | |
| C0300 | 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 | 男 | 12 | 0 | 3 | 0 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 1 | 0 | |
| | | 女 | 16 | 0 | 2 | 1 | 8 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 2 | 0 | |
| C0301 | 鉄欠乏性貧血 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | |
| C0302 | その他の貧血 | 男 | 4 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | |
| C0303 | 出血性の病態並びにその他の血液、造血器 | 男 | 8 | 0 | 2 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | |
| | | 女 | 12 | 0 | 2 | 0 | 8 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0304 | 免疫機構の障害 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | |
| C0400 | 内分泌、栄養及び代謝疾患 | 男 | 71 | 0 | 2 | 0 | 18 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 32 | 2 | 12 | 0 | |
| | | 女 | 112 | 0 | 5 | 0 | 61 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 8 | 19 | 6 | 7 | 0 | |
| C0401 | 甲状腺中毒症 | 男 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | |
| C0402 | 甲状腺炎 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0403 | その他の甲状腺障害 | 男 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0404 | インスリン依存性糖尿病 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0405 | インスリン非依存性糖尿病 | 男 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 3 | 0 | |
| | | 女 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | |
| C0406 | その他の糖尿病 | 男 | 16 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 12 | 1 | 2 | 0 | |
| | | 女 | 17 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 9 | 1 | 4 | 0 | |
| C0407 | 卵巣機能障害 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0408 | 栄養失調及びビタミン欠乏症 | 男 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0409 | 肥満症 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0410 | 高脂血症 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0411 | 体液量減少 | 男 | 9 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 3 | 0 | 4 | 0 | |
| | | 女 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 4 | 2 | 0 | 0 | |
| C0412 | その他の内分泌、栄養及び代謝疾患 | 男 | 36 | 0 | 1 | 0 | 17 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 12 | 1 | 3 | 0 | |
| | | 女 | 75 | 0 | 3 | 0 | 1 | 59 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 6 | 2 | 1 | 0 | |

| コード | 疾病分類名 | 総数 | 内科 | 外科 | 心臓血管外科 | 脳神経外科 | 小児科 | 産婦人科 | 整形外科 | 皮膚科 | 泌尿器科 | 眼科 | 耳鼻咽喉科 | 神経内科 | 循環器科 | 呼吸器科 | 消化器科 | 呼吸器外科 | |
|-------|----------------------|----|-----|----|--------|-------|-----|------|------|-----|------|----|-------|------|------|------|------|-------|---|
| C0500 | 精神及び行動の障害 | 男 | 13 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 1 | 5 | 0 | |
| | | 女 | 15 | 0 | 1 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 4 | 0 | 3 | 0 |
| C0501 | 血管性及び詳細不明の痴呆 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0502 | アルコール使用による精神及び行動の障害 | 男 | 6 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0503 | その他の精神作用物質使用の精神、行動障害 | 男 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | |
| C0504 | 精神分裂病、分裂病及び妄想性障害 | 男 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0505 | 気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む） | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | |
| C0506 | 神経症性障害、ストレス及び身体表現性障害 | 男 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 5 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0507 | 精神遅滞 | 男 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0508 | その他の精神及び行動の障害 | 男 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 6 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 3 | 0 | |
| C0600 | 神経系の疾患 | 男 | 132 | 0 | 1 | 0 | 18 | 29 | 0 | 6 | 0 | 0 | 8 | 59 | 5 | 2 | 4 | 0 | |
| | | 女 | 90 | 0 | 0 | 0 | 5 | 26 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 51 | 1 | 3 | 1 | 1 | |
| C0601 | 髄膜炎 | 男 | 12 | 0 | 0 | 0 | 1 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 | 1 | 0 | |
| | | 女 | 14 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | | |
| C0602 | 中枢神経系の炎症性疾患 | 男 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 3 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | | |
| C0603 | 脊髄性筋萎縮症及び関連症候群 | 男 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | | |
| C0604 | パーキンソン病 | 男 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 0 | 0 | 1 | 0 | |
| | | 女 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | 0 | 0 | 0 | | |
| C0605 | アルツハイマー病 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | | |
| C0606 | 多発性硬化症 | 男 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | | |
| C0607 | てんかん | 男 | 34 | 0 | 0 | 0 | 5 | 18 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | 1 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 22 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 0 | 1 | 1 | 0 | |
| C0608 | 片頭痛及びその他の頭痛症候群 | 男 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| C0609 | 一過性脳虚血性発作及び関連性症候群 | 男 | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | | |
| C0610 | 睡眠障害 | 男 | 11 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | |
| | | 女 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | | |
| C0611 | 神経、神経根及び神経その障害 | 男 | 17 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 | 6 | 0 | 0 | 2 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 4 | 0 | 0 | 0 | | |
| C0612 | 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群 | 男 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| C0613 | 自律神経系の障害 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | | |
| C0614 | その他の神経系の疾患 | 男 | 25 | 0 | 0 | 0 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | 2 | 1 | 1 | 0 | |
| | | 女 | 20 | 0 | 0 | 0 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 | 0 | 1 | 0 | 1 | |
| C0700 | 眼及び付属器の疾患 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| C0701 | 麦粒腫及びさん粒腫 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| C0702 | 涙器の障害 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| C0703 | 結膜炎 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| C0704 | 角膜炎 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| C0705 | 白内障 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| C0706 | 網膜剥離及び裂孔 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| C0707 | 網膜血管閉塞症 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |

| コード | 疾病分類名 | 総数 | 内科 | 外科 | 心臓血管外科 | 脳神経外科 | 小児科 | 産婦人科 | 整形外科 | 皮膚科 | 泌尿器科 | 眼科 | 耳鼻咽喉科 | 神経内科 | 循環器科 | 呼吸器科 | 消化器科 | 呼吸器外科 |
|-------|-----------------|-----|----|----|--------|-------|-----|------|------|-----|------|----|-------|------|------|------|------|-------|
| C0708 | 緑内障 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0709 | 斜視 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0710 | 屈折及び調節の障害 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0711 | 盲<失明>及び低視力 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0712 | その他の眼及び付属器の疾患 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0800 | 耳及び乳様突起の疾患 | 15 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| C0801 | 外耳炎 | 24 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| C0802 | 耳垢栓塞 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0803 | その他の外耳疾患 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0804 | 中耳炎 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0805 | 耳管炎 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0806 | 耳管閉塞 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0807 | 中耳真珠腫 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0808 | その他の中耳及び乳様突起の疾患 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0809 | メニエール病 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0810 | 中枢性めまい | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0811 | その他の内耳疾患 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0812 | 難聴 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| C0813 | その他の耳疾患 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| C0900 | 循環器系の疾患 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0901 | 本態性高血圧 | 368 | 0 | 3 | 84 | 134 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 96 | 417 | 10 | 18 | 0 |
| C0902 | 高血圧性心疾患 | 0 | 0 | 3 | 34 | 64 | 7 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 38 | 197 | 11 | 8 | 1 |
| C0903 | 高血圧性腎疾患 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 |
| C0904 | 高血圧性心腎疾患 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| C0905 | 二次性高血圧症 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0906 | 狭心症 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0907 | 急性心筋梗塞 | 157 | 0 | 0 | 19 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 138 | 0 | 0 | 0 |
| C0908 | 冠動脈硬化症 | 60 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 57 | 0 | 0 | 0 |
| C0909 | 陈旧性心筋梗塞 | 57 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 53 | 0 | 1 | 0 |
| C0910 | その他の虚血性心疾患 | 21 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 18 | 2 | 0 | 0 |
| C0911 | 慢性リウマチ性心疾患 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 |
| C0912 | 慢性非リウマチ性心内膜炎 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| C0913 | 慢性非リウマチ性心内膜炎 | 40 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 37 | 0 | 0 | 0 |
| C0914 | 慢性非リウマチ性心内膜炎 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | 0 | 0 |
| C0915 | 慢性非リウマチ性心内膜炎 | 15 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 | 0 | 0 | 0 |
| C0916 | 慢性非リウマチ性心内膜炎 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| C0917 | 慢性非リウマチ性心内膜炎 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0918 | 慢性非リウマチ性心内膜炎 | 14 | 0 | 0 | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 |
| C0919 | 慢性非リウマチ性心内膜炎 | 11 | 0 | 0 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 |

| コード | 疾病分類名 | 総数 | 内科 | 外科 | 心臓血管外科 | 脳神経外科 | 小児科 | 産婦人科 | 整形外科 | 皮膚科 | 泌尿器科 | 眼科 | 耳鼻咽喉科 | 神経内科 | 循環器科 | 呼吸器科 | 消化器科 | 呼吸器外科 | |
|-------|---------------------|----|-----|----|--------|-------|-----|------|------|-----|------|----|-------|------|------|------|------|-------|---|
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| C0913 | 心筋症 | 男 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 |
| C0914 | 不整脈及び伝導障害 | 男 | 43 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 38 | 2 | 1 | 0 |
| | | 女 | 29 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 26 | 0 | 0 | 0 |
| C0915 | 心不全 | 男 | 85 | 0 | 0 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 76 | 4 | 1 | 0 |
| | | 女 | 62 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 58 | 3 | 0 | 0 |
| C0916 | その他の心疾患 | 男 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 2 | 1 | 0 |
| | | 女 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 2 | 0 | 0 |
| C0917 | くも膜下出血 | 男 | 12 | 0 | 0 | 0 | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | | 女 | 12 | 0 | 0 | 0 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C0918 | 脳内出血 | 男 | 52 | 0 | 0 | 0 | 50 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 28 | 0 | 0 | 0 | 25 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | |
| C0919 | 脳梗塞 | 男 | 124 | 0 | 0 | 0 | 18 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 92 | 5 | 2 | 4 | 0 | |
| | | 女 | 47 | 0 | 0 | 0 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 35 | 2 | 2 | 2 | 0 | |
| C0920 | 脳動脈硬化 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0921 | その他の脳血管疾患 | 男 | 53 | 0 | 1 | 0 | 49 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | |
| | | 女 | 20 | 0 | 0 | 0 | 19 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0922 | 肺塞栓症 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | |
| C0923 | 動脈硬化 | 男 | 23 | 0 | 0 | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0924 | 大動脈瘤及び解離 | 男 | 36 | 0 | 0 | 21 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 18 | 0 | 0 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 6 | 0 | 1 | 0 | |
| C0925 | レイノー症候群 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0926 | 動脈の塞栓症及び血栓症 | 男 | 4 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 3 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0927 | その他の動脈、細動脈及び毛細血管の疾患 | 男 | 4 | 0 | 1 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0928 | 静脈炎、静脈の塞栓症及び血栓症 | 男 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | |
| C0929 | 下肢の静脈瘤 | 男 | 4 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 6 | 0 | 0 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0930 | 痔核 | 男 | 4 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C0931 | 食道静脈瘤 | 男 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | |
| | | 女 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | |
| C0932 | 低血圧症 | 男 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | |
| C0933 | その他の循環器系の疾患 | 男 | 9 | 0 | 1 | 0 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | |
| | | 女 | 11 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | |
| C1000 | 呼吸器系の疾患 | 男 | 554 | 0 | 5 | 0 | 194 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 82 | 0 | 25 | 215 | 10 | 23 | |
| | | 女 | 330 | 0 | 2 | 0 | 164 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 48 | 0 | 10 | 98 | 4 | 4 | |
| C1001 | 急性鼻咽喉炎 | 男 | 6 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | |
| | | 女 | 5 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | |
| C1002 | 急性副鼻腔炎 | 男 | 4 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 6 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | |
| C1003 | 急性咽喉炎及び急性扁桃炎 | 男 | 36 | 0 | 0 | 0 | 18 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | |
| | | 女 | 24 | 0 | 0 | 0 | 14 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | |
| C1004 | 急性喉頭炎及び気管炎 | 男 | 14 | 0 | 0 | 0 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | |
| | | 女 | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C1005 | その他の急性上気道感染症 | 男 | 22 | 0 | 0 | 0 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 13 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | |
| C1006 | インフルエンザ | 男 | 19 | 0 | 0 | 0 | 13 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 4 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 11 | 0 | 0 | 0 | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C1007 | 肺炎 | 男 | 150 | 0 | 0 | 0 | 41 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 | 93 | 3 | 0 | |
| | | 女 | 93 | 0 | 0 | 0 | 50 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 36 | 1 | 0 | |
| C1008 | 急性気管支炎 | 男 | 46 | 0 | 0 | 0 | 44 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 31 | 0 | 0 | 0 | 31 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C1009 | 急性細気管支炎 | 男 | 6 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 6 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C1010 | アレルギー性鼻炎 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |

| コード | 疾病分類名 | 総数 | 診療科 | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------------------|----|-----|----|--------|-------|-----|------|------|-----|------|----|-------|------|------|------|------|-------|
| | | | 内科 | 外科 | 心臓血管外科 | 脳神経外科 | 小児科 | 産婦人科 | 整形外科 | 皮膚科 | 泌尿器科 | 眼科 | 耳鼻咽喉科 | 神経内科 | 循環器科 | 呼吸器科 | 消化器科 | 呼吸器外科 |
| C1011 | 慢性副鼻腔炎 | 男 | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 8 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1012 | その他の鼻及び副鼻腔の疾患 | 男 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 3 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1013 | 扁桃及びアデノイドの慢性疾患 | 男 | 16 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1014 | その他の上気道の疾患 | 男 | 20 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 19 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 15 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| C1015 | 急性、慢性と明示されない気管支炎 | 男 | 19 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| | | 女 | 14 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| C1016 | 慢性閉塞性肺疾患 | 男 | 28 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 28 | 0 | 0 |
| | | 女 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 |
| C1017 | 喘息 | 男 | 37 | 0 | 0 | 0 | 0 | 23 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 | 0 | 0 |
| | | 女 | 46 | 0 | 0 | 0 | 0 | 27 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 19 | 0 | 0 |
| C1018 | 気管支拡張症 | 男 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| | | 女 | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | 0 | 0 |
| C1019 | じん肺 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1020 | 間質性肺疾患 | 男 | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | 0 | 0 |
| | | 女 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 8 | 0 | 0 |
| C1021 | 気胸 | 男 | 55 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 39 | 0 | 16 |
| | | 女 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 |
| C1022 | その他の呼吸器系の疾患 | 男 | 45 | 0 | 5 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 20 | 3 | 7 | |
| | | 女 | 20 | 0 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 11 | 1 | 4 | |
| C1100 | 消化器系の疾患 | 男 | 510 | 0 | 228 | 0 | 0 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 4 | 6 | 260 | 0 |
| | | 女 | 324 | 0 | 122 | 1 | 0 | 7 | 4 | 1 | 0 | 0 | 4 | 2 | 5 | 5 | 173 | 0 |
| C1101 | う蝕 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1102 | 歯肉炎及び歯周疾患 | 男 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1103 | その他の歯及び歯の支持組織の障害 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1104 | 口内炎及び関連疾患 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1105 | その他の口腔、唾液腺及び顎の疾患 | 男 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1106 | 胃潰瘍 | 男 | 37 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 34 | 0 |
| | | 女 | 12 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | 0 |
| C1107 | 十二指腸潰瘍 | 男 | 20 | 0 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | 0 |
| | | 女 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| C1108 | 部位不明の消化性潰瘍 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1109 | 胃炎及び十二指腸炎 | 男 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 |
| | | 女 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 |
| C1110 | その他の食道、胃及び十二指腸の疾患 | 男 | 12 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 6 | 0 | |
| | | 女 | 6 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | |
| C1111 | 虫垂の疾患 | 男 | 43 | 0 | 40 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 |
| | | 女 | 28 | 0 | 26 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| C1112 | 鼠径ヘルニア | 男 | 62 | 0 | 62 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 15 | 0 | 15 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1113 | その他のヘルニア | 男 | 6 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 |
| | | 女 | 4 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1114 | クローン病 | 男 | 12 | 0 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1115 | 潰瘍性大腸炎 | 男 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 |
| | | 女 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| C1116 | 腸閉塞 | 男 | 61 | 0 | 25 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 31 | 0 |
| | | 女 | 39 | 0 | 11 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 25 | 0 |
| C1117 | 過敏性腸症候群 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1118 | 便秘 | 男 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1119 | 裂肛及び痔瘻 | 男 | 6 | 0 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

| コード | 疾病分類名 | 総数 | 診療科 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------------------|----|-----|----|--------|-------|-----|------|------|-----|------|----|-------|------|------|------|------|-------|---|
| | | | 内科 | 外科 | 心臓血管外科 | 脳神経外科 | 小児科 | 産婦人科 | 整形外科 | 皮膚科 | 泌尿器科 | 眼科 | 耳鼻咽喉科 | 神経内科 | 循環器科 | 呼吸器科 | 消化器科 | 呼吸器外科 | |
| C1120 | その他の胃腸の疾患 | 男 | 56 | 0 | 19 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 37 | 0 | |
| | | 女 | 51 | 0 | 18 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 33 | 0 | |
| C1121 | 腹膜の疾患 | 男 | 7 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 | |
| | | 女 | 6 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C1122 | アルコール性肝疾患 | 男 | 16 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 | 0 | |
| | | 女 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | |
| C1123 | 慢性肝炎 | 男 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | |
| | | 女 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | |
| C1124 | 肝硬変 | 男 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | |
| | | 女 | 9 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 7 | 0 | | |
| C1125 | その他の肝疾患 | 男 | 24 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 1 | 19 | 0 | | |
| | | 女 | 32 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 2 | 25 | 0 | | |
| C1126 | 胆石症 | 男 | 41 | 0 | 23 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 18 | 0 | |
| | | 女 | 55 | 0 | 31 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 24 | 0 | |
| C1127 | 胆のう炎 | 男 | 11 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 0 | |
| | | 女 | 10 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | |
| C1128 | 急性膵炎 | 男 | 14 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 | 0 | |
| | | 女 | 4 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | |
| C1129 | 慢性膵炎 | 男 | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C1130 | その他の膵疾患 | 男 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C1131 | その他の消化器系の疾患 | 男 | 55 | 0 | 13 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 38 | 0 | |
| | | 女 | 31 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 22 | 0 | | |
| C1200 | 皮膚及び皮下組織の疾患 | 男 | 42 | 0 | 3 | 1 | 2 | 6 | 0 | 8 | 13 | 0 | 0 | 4 | 0 | 4 | 1 | 0 | 0 |
| | | 女 | 21 | 0 | 0 | 1 | 0 | 5 | 2 | 5 | 4 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| C1201 | 皮膚及び皮下組織の感染症 | 男 | 28 | 0 | 2 | 1 | 1 | 3 | 0 | 6 | 6 | 0 | 0 | 4 | 0 | 4 | 1 | 0 | 0 |
| | | 女 | 16 | 0 | 0 | 1 | 0 | 5 | 2 | 4 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | |
| C1202 | アトピー性皮膚炎 | 男 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C1203 | 接触皮膚炎 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C1204 | その他の皮膚炎及び湿疹 | 男 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C1205 | 幹せん及びその他の丘疹落せつ性障害 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C1206 | じんま疹 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C1207 | 爪の障害 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C1208 | 脱毛症 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C1209 | ざ瘡 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C1210 | 色素異常症 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C1211 | うおのめ及びべんち | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C1212 | その他の皮膚及び皮下組織の疾患 | 男 | 10 | 0 | 1 | 0 | 1 | 2 | 0 | 2 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| C1300 | 筋骨格系及び結合組織の疾患 | 男 | 146 | 0 | 1 | 0 | 23 | 9 | 0 | 103 | 1 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 3 | 1 |
| | | 女 | 169 | 0 | 1 | 0 | 8 | 12 | 0 | 133 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 4 | 2 | 1 | 0 |
| C1301 | 慢性関節リウマチ | 男 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | | 女 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | |
| C1302 | 痛風 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C1303 | その他の炎症性多発性関節障害 | 男 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C1304 | 関節症 | 男 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 46 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 46 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C1305 | 四肢の後天性変形 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C1306 | 膝内障 | 男 | 21 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 21 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 26 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 26 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |

| コード | 疾病分類名 | 総数 | 内科 | 外科 | 心臓血管外科 | 脳神経外科 | 小児科 | 産婦人科 | 整形外科 | 皮膚科 | 泌尿器科 | 眼科 | 耳鼻咽喉科 | 神経内科 | 循環器科 | 呼吸器科 | 消化器科 | 呼吸器外科 |
|-------|-------------------|----|-----|----|--------|-------|-----|------|------|-----|------|----|-------|------|------|------|------|-------|
| C1307 | 関節痛 | 男 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1308 | その他の関節障害 | 男 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1309 | 全身性エリテマトーデス | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| | | 女 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1310 | 乾燥症候群 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1311 | ベーチェット病 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1312 | その他の全身性結合組織障害 | 男 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | | 女 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| C1313 | 脊椎障害 | 男 | 40 | 0 | 0 | 0 | 19 | 0 | 0 | 21 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 28 | 0 | 0 | 0 | 7 | 0 | 0 | 18 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| C1314 | 椎間板障害 | 男 | 19 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 14 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | | 女 | 10 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 7 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1315 | 頸腕症候群 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1316 | 腰痛症及び坐骨神経痛 | 男 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 5 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1317 | その他の背部痛 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1318 | その他の脊柱障害 | 男 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1319 | 軟部組織障害 | 男 | 16 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | | 女 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| C1320 | 肩の傷害 | 男 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1321 | 骨粗しょう症 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1322 | その他の骨の密度及び構造の障害 | 男 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1323 | 骨髄炎 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1324 | 若年性骨軟骨症 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1325 | その他の筋骨格系及び結合組織の疾患 | 男 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1400 | 尿路性器系の疾患 | 男 | 125 | 0 | 3 | 1 | 0 | 13 | 0 | 1 | 0 | 72 | 0 | 0 | 0 | 18 | 4 | 13 |
| | | 女 | 199 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | 148 | 0 | 0 | 7 | 0 | 0 | 0 | 13 | 12 | 10 |
| C1401 | 急性及び急速進行性腎炎症候群 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1402 | ネフローゼ症候群 | 男 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1403 | その他の糸球体疾患 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1404 | 腎尿細管間質性疾患 | 男 | 18 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 4 | 0 |
| | | 女 | 15 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 3 | 3 | 7 | 0 |
| C1405 | 慢性腎不全 | 男 | 8 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 1 | 2 | 0 |
| | | 女 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| C1406 | その他の腎不全 | 男 | 9 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 2 | 0 |
| | | 女 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 1 | 0 |
| C1407 | 尿路結石症 | 男 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | | 女 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 3 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| C1408 | 膀胱炎 | 男 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1409 | その他の尿路系の疾患 | 男 | 33 | 0 | 1 | 0 | 0 | 12 | 0 | 1 | 0 | 8 | 0 | 0 | 4 | 3 | 4 | 0 |
| | | 女 | 22 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 5 | 8 | 1 | 0 |
| C1410 | 前立腺肥大 | 男 | 25 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 25 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1411 | その他の男性性器の疾患 | 男 | 27 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 27 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1412 | 乳房の障害 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

| コード | 疾病分類名 | 総数 | 診療科 | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|---------------------|----|-----|----|--------|-------|-----|------|------|-----|------|----|-------|------|------|------|------|-------|
| | | | 内科 | 外科 | 心臓血管外科 | 脳神経外科 | 小児科 | 産婦人科 | 整形外科 | 皮膚科 | 泌尿器科 | 眼科 | 耳鼻咽喉科 | 神経内科 | 循環器科 | 呼吸器科 | 消化器科 | 呼吸器外科 |
| C1413 | 卵管炎及び卵巣炎 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1414 | 子宮頸部の炎症性疾患 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1415 | その他の女性骨盤臓器の炎症性疾患 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 17 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| C1416 | 子宮内膜症 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 39 | 0 | 0 | 0 | 0 | 39 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1417 | 女性性器脱 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 20 | 0 | 0 | 0 | 0 | 20 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1418 | 卵巣、卵管及び子宮広間膜の非炎症性障害 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 15 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1419 | 月経障害 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1420 | 閉経期及びその他の閉経周辺期障害 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1421 | 女性不妊症 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1422 | その他の女性性器の疾患 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 47 | 0 | 0 | 0 | 0 | 46 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1500 | 妊娠、分娩及び産じょく | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 544 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 543 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1501 | 自然流産 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1502 | 医学的人工流産 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1503 | その他の流産 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 33 | 0 | 0 | 0 | 0 | 33 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1504 | 妊娠中毒症 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1505 | 妊娠早期の出血 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1506 | 前置胎盤、胎盤早期剥離及び分娩前出血 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 16 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1507 | 胎児、羊膜腔の母体のケア、分娩の諸問題 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 111 | 0 | 0 | 0 | 0 | 111 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1508 | 早産 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1509 | 分娩後出血 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1510 | 単胎自然分娩 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 232 | 0 | 0 | 0 | 0 | 232 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1511 | その他の妊娠及び分娩の障害及び合併症 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 100 | 0 | 0 | 0 | 1 | 99 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1512 | 産じょくに関連する合併症 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1600 | 周産期に発生した病態 | 男 | 120 | 0 | 0 | 0 | 120 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 104 | 0 | 0 | 0 | 101 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1601 | 妊娠期間及び胎児発育に関連する障害 | 男 | 18 | 0 | 0 | 0 | 18 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 19 | 0 | 0 | 0 | 19 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1602 | 出産外傷 | 男 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1603 | 周産期に特異な呼吸障害及び心血管障害 | 男 | 22 | 0 | 0 | 0 | 22 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 20 | 0 | 0 | 0 | 18 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1604 | 周産期に特異な感染症 | 男 | 5 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 3 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1605 | 胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害 | 男 | 14 | 0 | 0 | 0 | 14 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 7 | 0 | 0 | 0 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1606 | その他の周産期に発生した病態 | 男 | 60 | 0 | 0 | 0 | 60 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 55 | 0 | 0 | 0 | 54 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1700 | 先天奇形、変形及び染色体異常 | 男 | 21 | 0 | 3 | 1 | 9 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 8 | 0 | 0 | 1 | 2 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1701 | 二分脊椎 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

| コード | 疾病分類名 | 総数 | 内科 | 外科 | 心臓血管外科 | 脳神経外科 | 小児科 | 産婦人科 | 整形外科 | 皮膚科 | 泌尿器科 | 眼科 | 耳鼻咽喉科 | 神経内科 | 循環器科 | 呼吸器科 | 消化器科 | 呼吸器外科 | | |
|-------|-------------------|----|-----|----|--------|-------|-----|------|------|-----|------|----|-------|------|------|------|------|-------|----|---|
| C1702 | その他の神経系の先天奇形 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1703 | 心臓の先天奇形 | 男 | 4 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1704 | その他の循環器系の先天奇形 | 男 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1705 | 唇裂及び口蓋裂 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1706 | 小腸の先天欠損、閉鎖及び狭窄 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1707 | その他の消化器系の先天奇形 | 男 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1708 | 停留精巣 | 男 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1709 | その他の尿路性器系の先天奇形 | 男 | 3 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1710 | 股関節部の先天奇形 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1711 | 足の先天奇形 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1712 | 脊柱及び骨性胸部の先天奇形 | 男 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1713 | その他の筋骨格系の先天奇形及び変形 | 男 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1714 | その他の先天奇形 | 男 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1715 | 染色体異常 | 男 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1800 | 症状、徴候及び異常臨床、検査所見 | 男 | 100 | 0 | 6 | 0 | 6 | 35 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 8 | 17 | 12 | 13 | 1 | |
| | | 女 | 103 | 0 | 4 | 1 | 2 | 35 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 4 | 6 | 16 | 13 | 14 | 2 | |
| C1801 | 腹痛及び骨盤痛 | 男 | 8 | 0 | 2 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0 | |
| | | 女 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | |
| C1802 | めまい | 男 | 13 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 4 | 1 | 2 | 0 | |
| | | 女 | 13 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 4 | 3 | 3 | 0 | |
| C1803 | 不明熱 | 男 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 3 | 0 | |
| | | 女 | 9 | 0 | 0 | 1 | 0 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | |
| C1804 | 頭痛 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C1805 | 老衰 | 男 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | |
| C1806 | 症状、徴候及び異常臨床、検査所見 | 男 | 69 | 0 | 4 | 0 | 5 | 28 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 11 | 11 | 5 | 1 | |
| | | 女 | 69 | 0 | 4 | 0 | 2 | 27 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 4 | 3 | 11 | 10 | 5 | 2 | |
| C1900 | 損傷、中毒及びその他の外因の影響 | 男 | 504 | 0 | 91 | 8 | 55 | 9 | 0 | 289 | 3 | 5 | 0 | 6 | 0 | 9 | 8 | 8 | 13 | |
| | | 女 | 393 | 0 | 57 | 5 | 24 | 1 | 2 | 262 | 4 | 1 | 0 | 3 | 2 | 13 | 5 | 9 | 5 | |
| C1901 | 頭蓋骨及び顔面骨の骨折 | 男 | 4 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C1902 | 頭部、胸部及び骨盤の骨折 | 男 | 32 | 0 | 5 | 0 | 2 | 0 | 0 | 24 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | |
| | | 女 | 29 | 0 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 20 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | |
| C1903 | 大腿骨の骨折 | 男 | 35 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 35 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 85 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 84 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C1904 | その他の四肢の骨折 | 男 | 109 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 105 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 56 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 52 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C1905 | 多部位の骨折 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C1906 | 多部位の脱臼、捻挫及びブストレイン | 男 | 102 | 0 | 3 | 0 | 0 | 1 | 0 | 98 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 99 | 0 | 5 | 0 | 1 | 0 | 0 | 93 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C1907 | 眼球及び眼窩の損傷 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C1908 | 頭蓋内損傷 | 男 | 45 | 0 | 11 | 1 | 32 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 21 | 0 | 7 | 0 | 14 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| C1909 | その他の内臓の損傷 | 男 | 25 | 0 | 11 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | |
| | | 女 | 10 | 0 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| C1910 | 挫滅損傷及び外傷性切断 | 男 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |

| コード | 疾病分類名 | 総数 | 内科 | 外科 | 心臓血管外科 | 脳神経外科 | 小児科 | 産婦人科 | 整形外科 | 皮膚科 | 泌尿器科 | 眼科 | 耳鼻咽喉科 | 神経内科 | 循環器科 | 呼吸器科 | 消化器科 | 呼吸器外科 | |
|-------|-----------------------|----|-----|----|--------|-------|-----|------|------|-----|------|----|-------|------|------|------|------|-------|---|
| C1911 | 部位不明及び多部位の損傷 | 男 | 101 | 0 | 47 | 3 | 18 | 3 | 0 | 23 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 4 |
| | | 女 | 44 | 0 | 19 | 3 | 8 | 0 | 1 | 9 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| C1912 | 自然開口部からの異物侵入の作用 | 男 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| C1913 | 熱傷及び腐食 | 男 | 7 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 8 | 0 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1914 | 薬物、薬剤及び生物学的製剤による中毒 | 男 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 4 | 0 |
| | | 女 | 20 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 10 | 1 | 7 | 0 |
| C1915 | 薬用を主としない物質の毒作用 | 男 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| | | 女 | 5 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 |
| C1916 | 虐待症候群 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C1917 | その他及び詳細不明の外因の作用 | 男 | 13 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 5 | 2 | 0 |
| | | 女 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| C1918 | 外傷の早期合併症 | 男 | 13 | 0 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 1 | 1 |
| | | 女 | 7 | 0 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| C1919 | 損傷、中毒及び外因による影響の続発・後遺 | 男 | 2 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C2100 | 健康状態に影響をおよぼす要因、保健 | 男 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 3 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| C2101 | 検査及び診査のための保健サービスの利用者 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C2102 | 無症候性ヒト免疫不全ウイルス感染状態 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C2103 | 予防接種 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C2104 | 伝染病に関する健康障害をきたす恐れのある者 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C2105 | 避妊管理 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C2106 | 分娩前スクリーニング及び妊娠管理 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C2107 | 生殖に関連する保健サービスの利用者 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C2108 | 分娩後のケア及び検査 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C2109 | 歯の補てつ | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C2110 | 特定の処置及び保健ケアの保健サービス利用 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| C2111 | 腎透析依存 | 男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C2112 | その他の理由による保健サービスの利用者 | 男 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 女 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |

※上記コードは疾病分類表（小分類）であり、数字は退院患者数と他科へ転科した患者数を合計した数です。